

歯科保存学1

3年次通年

授業科目責任者:小方 頼昌(歯周治療学)

学習の目標
(GIO)

歯科保存学は、う蝕、歯髄炎または歯周病などの疾患に陥った歯および歯を支える歯周組織を歯を抜かずに本来有している口腔の機能を維持・回復するための治療学であり、また、それらの疾患に罹患しないよう予防する学問である。歯科保存学は、**保存修復学、歯内療法学および歯周治療学**の3つの学問からなり、これらの学問が有機的に連携することで、歯および歯周組織の機能の維持を図ることができる。歯科保存学は日常臨床で、高頻度に遭遇する疾患であり、歯、歯周組織の機能を維持するためには、3つの学問を連携して学ぶ必要がある。

臨床では、患者の訴え(疼痛、腫脹、動揺など)を聞き取る医療面接から始まり、訴えの原因や病態を探る検査を経て診断および処置方針の決定し、処置がされ、さらに経過の観察、機能の維持へと進行する。これらの進行が適切に行えるようになるために、歯科保存学の知識、技能を習得する。

臨床学科目である歯科保存学を習得するための正常な組織の形態と機能、原因に対する生体の反応などまた、治療に用いる材料など今までに学んだ事項と臨床を連携する歯科保存学の総論領域と、保存修復学、歯内療法学、歯周治療学の各論領域から構成される。歯科保存学の3科目の概要を次にあげる。

保存修復学: 歯の硬組織に生じた部分的な欠損や病変の診断と治療法を学び、修復した歯をできるだけ長期間、機能的且つ審美的に良好な状態で口腔内に保たせることを目的とする学問である。

前期では、総論の学習を主として行います。その内容としては、齶蝕原因菌の細菌学的特性、硬組織疾患の種類と予防、検査方法、治療に用いられる器材薬剤と窩洞の名称について学習する。そして、種々の症例に適応した修復材料の概要を理解するために修復材料の種類と物性について学習し、鑄造等の技工操作を含めた金合金インレー修復の実習を行う。また、臨床において必要不可欠となる歯式や窩洞の名称だけでなく、使用する材料、薬剤、器具等の名称とそれらの使用目的を学ぶという臨床の基礎であり、今後の授業あるいは実習内容を理解するための基本となるものである。

後期は、Minimal Intervention Dentistry の概念に基づいて齶蝕などにより生じた歯の硬組織欠損や変色を機能的かつ審美的に修復することができるようになるために、接着歯学応用したコンポジットレジン修復法、間接審美修復法および生活歯の漂白法に関する知識、態度および技能を習得する。

歯内療法学: う蝕の進行あるいは外傷に+A1よって歯の中心に存在している歯髄(軟組織:いわゆる歯の神経)に疾患(主に歯髄炎)がおよぶようになる。また、生活力を失った歯髄は、根尖の歯周組織に新たな疾患を引き起こす。疾患に陥った歯髄を健康に回復あるいは歯髄を除去する処置、失活によって引き起こされた根尖の歯周組織の疾患を治癒し、歯の維持を図ることを目的とした学問である。歯の痛みや腫れを伴い、患者にとって非常に辛い疾患を適応とする分野であるため、適切な診断と処置を要求される。迅速に、的確に診断し、処置を行えるようになるために、歯内療法の知識、技能を習得する。

歯周治療学: 日本の全年齢層において、歯肉炎は約43%、歯周炎は約30%の人が罹患しており、その罹患率を年齢別にみると20歳前後で65%、50歳前後では90%以上にもなる。さらに歯周病は、糖尿病を含む様々な全身疾患と関連する生活習慣病であることから、その予防と治療の社会的意義はきわめて大きい。そのため、一生自分の歯で美味しく食事ができるような良好な口腔環境が維持できるように歯周病を予防または治療することを目的とする学問である。重度歯周炎では、歯の動揺や移動、歯肉の腫れや痛みを伴うことから、適切な診断と治療計画に則った治療が要求される。的確な検査と診断、歯周治療が行えるようになるために、歯周治療学の知識、技能を習得する。

<p>授業担当者</p>	<p>保存修復学講座:池見宅司、平山聡司、鈴木英明、神谷直孝、岡田珠美、森 俊幸、中島 光、岩井啓寿、齋藤千春、壹岐宏二、関根哲子、※木村 寿、※伊東哲明、※須原秀宜、※大村基守、※岩佐俊夫、※手代木一人、※並木泰次、※富田行秀、※金杉紀明、※山本憲廣、※杉山道紀、※宮崎珠江、※深澤正幹、※藤川謙次、※熱田 互、※塩 秀明、※渡邊康夫、※常田幸斉、※飯田浩雅、※木村 大、※田川剛士、※若松尚吾、※小西美徳、※富久田梢、※笹本恭子、※高鹿志保、※飯泉 淳、※細野隆也、※根本章吾</p> <p>歯内療法学講座:松島 潔、辻本恭久、川島 正、岡部 達、神尾直人、室町幸一郎、和田陽子、小峯千明、安達泰佑、諸橋利朗、※相浦誠一郎、※上田幾大、※大林英美、※喜多詰規雄、※五味博之、※齋藤一央、※酒井きよ美、※塩沢 督、※高瀬俊彦、※高橋知多香、※田中みどり、※塚田典功、※寺澤秀朗、※富田 敬、※中嶋真樹、※長島 潔、※中沼邦欣、※細谷史規、※三浦孝司、※村上芳弘、※本木平和、※山浦賀弘</p> <p>歯周治療学講座:小方頼昌、中山洋平、吉野祥一、高井英樹、目澤優、鈴木桃子、大橋頭二郎、岡野千春、武井美佑紀、廣松勇樹、豊嶋泉、井上英子、蔦森麻衣、松村浩禎、加藤彩子、松井沙莉、鈴木真名、若林健史</p>
<p>教科書</p>	<p>保存修復学 第6版:千田 彰、寺下正道、寺中敏夫、宮崎真至 [編]:医歯薬出版 Operative Dentistry Laboratory Manual 2013:池見宅司他 エンドドンティクス・須田英明・戸田忠夫(編集主幹)永末書店 歯内療法マニュアル(Endodontics Manual) 臨床歯周病学(医歯薬出版)第2版 歯周治療学実習帳(歯周治療学講座編) 失敗しない歯周外科 キュレッタージから再生療法まで(クインテッセンス出版)</p>
<p>参考図書</p>	<p>保存修復学21 第4版:田上順次、千田 彰、奈良陽一郎、桃井保子 [監修]:永末書店 バイオロジーに基づいた実践歯内療法学・須田英明(総監訳)・クインテッセンス出版(株) 歯内治療学 第4版:中村洋、須田英明、勝海一郎、興地隆史:医歯薬出版 コーエン審美再建歯周外科カラーアトラス(西村書店) プリベンティブペリオドントロジー(医歯薬出版) カラーアトラスハンドブック歯周治療臨床ヒント集(クインテッセンス出版) ラタイチャークカラーアトラス歯周病学第3版(永末書店)</p>
<p>実習器材</p>	<p>顎歯模型、2倍大歯模型、診査用基本器具、窩洞形成器具、片顎用咬合器、片顎用トレー、研磨用器具、コンポジットレジン修復用器具、根管治療用器具、根管充填用器具、歯周外科治療用器具一式</p>
<p>評価方法 (EV)</p>	<p>平常試験(前期3回、後期3回、計6回):60% 実習内容の評価(実習作製、実技試験、実習中に行う試験等)40%</p>
<p>学生へのメッセージ オフィスアワー</p>	<p>歯科保存学は歯科臨床の基礎であり、日常臨床では高頻度で行われている処置である。適切な診断、処置が行えるようになるために、基礎医学から臨床まで系統だった知識の整理が必要です。試験間際のみでの学習ではなく、日頃から授業終了後のまとめを欠かさずしておくことが不可欠です。</p> <p>実習では、臨床の場を想定して主にファントム(マネキン)実習を行う。したがって、頭髪、爪、服装など歯科医療人として清潔な身だしなみを常に心がけて実習に臨むこと。</p> <p>講義、実習で、不明なところはそのままにせず積極的に質問すること。</p> <p>また、e-mail 池見:ikemi.takuji@nihon-u.ac.jp、松島:matsushima.kiyoshi@nihon-u.ac.jp、小方:ogata.yorimasa@nihon-u.ac.jp による質問を受け付ける。</p>

歯科保存学1
日程表

		総論		各論		
				保存修復学	歯内療法学	歯周治療学
4月4日	(木)	13:00	講義(301教室)			
		13:50		講義(301教室)		
		14:40				講義(301教室)
		15:30	講義(301教室)			
4月5日	(金)	13:00			講義(301教室)	
		14:40			講義(301教室)	
4月11日	(木)	13:00	講義(301教室)			
		14:40	講義(301教室)			
		16:20		講義(301教室)		
4月12日	(金)	13:00			講義(301教室)	
		14:40			講義(301教室)	
4月18日	(木)	13:00	講義(301教室)			
		14:40		講義(301教室)		
4月19日	(金)	13:00			講義(301教室)	
		14:40			講義(301教室)	
4月25日	(木)	13:00	講義(301教室)			
		14:40		講義(301教室)		
4月26日	(金)	13:00	中間試験(総論①)			
		14:40				
5月9日	(木)	13:00		講義(301教室)		
		13:50		講義(301教室)		
		14:40	講義(301教室)			
		16:10	講義(301教室)			
5月10日	(金)	13:00		講義(301教室)		
		14:40		講義(301教室)		
5月16日	(木)	13:00		講義(301教室)		
		14:40		講義(301教室)		
5月17日	(金)	13:00			講義(301教室)	
		14:40			講義(301教室)	
5月23日	(木)	13:00	講義(301教室)			
		14:40	まとめ(301教室)			
5月24日	(金)	13:00	中間試験(5/18までの総論②、修復①、歯内①)			
		14:40				
5月30日	(木)	13:00		講義(301教室)		
		14:00		実習(第4実習室)		
		15:00		実習(第4実習室)		
		16:00		実習(第4実習室)		
5月31日	(金)	13:00	講義(301教室)			
		14:40	講義(301教室)			
6月6日	(木)	13:00		実習(第4実習室)		
		14:00		実習(第4実習室)		
		15:00		実習(第4実習室)		
		16:00		実習(第4実習室)		
6月7日	(金)	13:00	中間試験(総論③)			
		14:00			講義(301教室)	
		15:40			講義(301教室)	
6月13日	(木)	13:00		講義(301教室)		
		14:00		実習(第4実習室)		
		15:00		実習(第4実習室)		
		16:00		実習(第4実習室)		
6月14日	(金)	13:00			講義(301教室)	
		14:40			講義(301教室)	
6月20日	(木)	13:00		講義(301教室)		
		14:00		実習(第4実習室)		
		15:00		実習(第4実習室)		
		16:00		実習(第4実習室)		
6月21日	(金)	13:00			講義(301教室)	
		14:40			講義(301教室)	
6月27日	(木)	13:00		平常試験(修復実技)		
		14:00		平常試験(修復実技)		
		15:00		平常試験(修復実技)		
		16:00		平常試験(修復実技)		
6月28日	(金)	13:00			講義(301教室)	
		14:40			講義(301教室)	

歯科保存学1
日程表

			総論	各論		
				保存修復学	歯内療法学	歯周治療学
7月4日	(木)	13:00		講義(301教室)		
		14:40		実習(第4実習室)		
		16:00		実習(第4実習室)		
7月5日	(金)	13:00			講義(301教室)	
		14:40			講義(301教室)	
7月11日	(木)	13:00		実習(第4実習室)		
		14:00		実習(第4実習室)		
		15:00		実習(第4実習室)		
		16:10		講義(301教室)		
7月12日	(金)	13:00			講義(301教室)	
		14:40			講義(301教室)	
7月18日	(木)	13:00		実習(第4実習室)		
		15:10		実習試験(第4実習室)		
7月19日	(金)	13:00			講義(301教室)	
		14:40			講義(301教室)	
9月12日	(木)	13:00		講義(301教室)		
		14:40		実習(第4実習室)		
		17:00		実習(第4実習室)		
9月13日	(金)	13:00			中間試験②(301教室)	
		14:40				
10月2日	(水)	9:00				講義(301教室)
		10:40			講義(301教室)	
		13:00			実習(第4実習室)	
		14:40			実習(第4実習室)	
10月3日	(木)	10:40		講義(301教室)		
		13:00		実習(第4実習室)		
		14:00		実習(第4実習室)		
		15:00		実習(第4実習室)		
		16:00		実習(第4実習室)		
		17:00		実習(第4実習室)		
10月9日	(水)	9:00				講義(301教室)
		10:40			講義(301教室)	
		13:00			実習(第4実習室)	
		14:40			実習(第4実習室)	
10月10日	(木)	10:40		講義(301教室)		
		13:00		講義(301教室)		
		14:00		講義(301教室)		
		15:00		実習(第4実習室)		
		16:00		実習(第4実習室)		
		17:00		実習(第4実習室)		
10月16日	(水)	9:00				講義(301教室)
		10:40			講義(301教室)	
		13:00			実習(第4実習室)	
		14:40			実習(第4実習室)	
10月17日	(木)	10:40		平常試験①(301教室)		
		13:00				
		14:00				
		15:00				
		16:00				
		17:00				
10月23日	(水)	9:00				講義(301教室)
		10:40			講義(301教室)	
		13:00			実習(第4実習室)	
		14:40			実習(第4実習室)	
10月24日	(木)	10:40		講義(301教室)		
		13:00		実習(第4実習室)		
		14:00		実習(第4実習室)		
		15:00		実習(第4実習室)		
		16:00		実習(第4実習室)		
		17:00		実習(第4実習室)		
10月30日	(水)	9:00				講義(301教室)
		10:40			講義(301教室)	
		13:00			実習(第4実習室)	
		14:40			実習(第4実習室)	

歯科保存学1
日程表

		総論	各論		
			保存修復学	歯内療法学	歯周治療学
10月31日	(木)	10:40	講義(301教室)		
		13:00	実習(第4実習室)		
		14:00	実習(第4実習室)		
		15:00	実習(第4実習室)		
		16:00	実習(第4実習室)		
		17:00	実習(第4実習室)		
11月6日	(水)	9:00			講義(301教室)
		10:40		講義(301教室)	
		13:00		実習(第4実習室)	
11月7日	(木)	14:40		実習(第4実習室)	
		10:40	講義(301教室)		
		13:00	実習(第4実習室)		
		14:00	実習(第4実習室)		
		15:00	実習(第4実習室)		
		16:00	実習(第4実習室)		
11月13日	(水)	17:00	実習(第4実習室)		
		9:00			講義(301教室)
		10:40		中間試験③(301教室)	
		13:00		実習(第4実習室)	
		14:40		実習(第4実習室)	
		10:40	講義(301教室)		
11月14日	(木)	13:00	実習(第4実習室)		
		14:00	実習(第4実習室)		
		15:00	実習(第4実習室)		
		16:00	実習(第4実習室)		
		17:00	実習(第4実習室)		
		9:00			講義(301教室)
11月20日	(水)	10:40		実習の筆記試験(301教室)	
		13:00		実習(第4実習室)	
		14:40		実習(第4実習室)	
11月21日	(木)	10:40	講義(301教室)		
		13:00	実習(第4実習室)		
		14:00	実習(第4実習室)		
		15:00	実習(第4実習室)		
		16:00	実習(第4実習室)		
		17:00	実習(第4実習室)		
11月27日	(水)	9:00		講義(301教室)	
		10:40			講義(301教室)
		13:00			実習(第4実習室)
11月28日	(木)	14:40			実習(第4実習室)
		10:40	講義(301教室)		
		13:00	実習(第4実習室)		
		14:00	実習(第4実習室)		
		15:00	実習(第4実習室)		
		16:00	実習(第4実習室)		
12月4日	(水)	17:00	実習(第4実習室)		
		9:00		講義(301教室)	
		10:40			講義(301教室)
		13:00			実習(第4実習室)
12月5日	(木)	14:40			実習(第4実習室)
		10:40	平常試験②(301教室)		
		13:00	実技試験(第4実習室)		
		14:40		実習(第4実習室)	
12月11日	(水)	16:20		実習(第4実習室)	
		9:00		講義(301教室)	
		10:40			講義(301教室)
		13:00			実習(第4実習室)
		14:40			実習(第4実習室)

歯科保存学1
日程表

		総論	各論		
			保存修復学	歯内療法学	歯周治療学
12月12日	(木)	10:40	講義(301教室)		
		13:00	実習(第4実習室)		
		14:00	実習(第4実習室)		
		15:00	実習(第4実習室)		
		16:00	実習(第4実習室)		
		17:00	実習(第4実習室)		
12月18日	(水)	9:00		講義(301教室)	
		10:40			講義(301教室)
		13:00			実習(第4実習室)
		14:40			実習(第4実習室)
12月19日	(木)	10:40	講義(301教室)		
		13:00	実習(第4実習室)		
		14:00	実習(第4実習室)		
		15:00		実習(第4実習室)	
		16:00		実習(第4実習室)	
		17:00		実習(第4実習室)	
1月8日	(水)	9:00		講義(301教室)	
		10:40			講義(301教室)
		13:00			実習(第4実習室)
		14:40			実習(第4実習室)
1月9日	(木)	10:40	講義(301教室)		
		13:00	実習(第4実習室)		
		14:00	実習(第4実習室)		
		15:00	実習(第4実習室)		
		16:00	実習(第4実習室)		
		17:00	実習(第4実習室)		
1月15日	(水)	9:00		講義(301教室)	
		10:40			講義(301教室)
		13:00			実習(第4実習室)
		14:40			実習(第4実習室)
1月16日	(木)	10:40	講義(301教室)		
		13:00	実習(第4実習室)		
		14:00	実習(第4実習室)		
		15:00		実習(第4実習室)	
		16:00		実習(第4実習室)	
		17:00		実習(第4実習室)	
1月22日	(水)	9:00		中間試験④(301教室)	
		10:40			平常試験①(301教室)
		13:00			実習試験(第4実習室)
		14:40			実習試験(第4実習室)
1月23日	(木)	10:40	平常試験③(口頭試問)		
		13:00	平常試験③(口頭試問)		
		14:00	平常試験③(口頭試問)		
		15:00		実習試験(第4実習室)	
		16:00		実習試験(第4実習室)	
		17:00		実習試験(第4実習室)	
2月5日	(水)	9:00		実習(第4実習室)	
		10:40		実習(第4実習室)	
		13:00			平常試験②(301教室)
		14:40			まとめ
2月6日	(木)	10:40	平常試験③(筆記試験)		
		13:00		実習試験(第4実習室)	
		14:40		実習試験(第4実習室)	

歯科保存学1

総論領域

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備	授業担当者
4月4日 40分 13:00～13:40	歯科保存学概論	【準備学習項目】 歯冠および歯根の形態を説明できる。 歯の構造、機能を説明できる。 【講義】 301教室 臨床歯科医学に歯科保存学おける位置づけを説明できる。 総 I -(I)-4-A～E <E-3-3)-(2)- ①, E-3-1)- ②③, E-3-2)- ③ / 総論IV-4-A ～ I> E-3-3)-(3) 必-15-R-a、総-VI-11-B、総-II-10-K	池見宅司 松島潔 小方頼昌
4月4日 90分 15:30～17:00	歯・歯髄・歯周組織の構造・機能	【準備学習項目】 象牙質の構造について説明できる。 【講義】 象牙質・歯髄の発生について説明できる。 象牙質の構造と機能について説明できる。 歯髄の構造と機能を理解する。 <E-3-1)- ①, ③, ④ / 総-(IV)-4-D,E, 必-6-C-c>	玉村亮
4月11日 180分 13:00～16:10	歯・歯髄・歯周組織の構造・機能	【準備学習項目】 エナメル質の構造について説明できる。 歯槽骨と歯根膜の構造について説明できる。 【講義】 エナメル質の発生について説明できる。 エナメル質の構造と機能について説明できる。 歯周組織の発生について説明できる。 歯槽骨の構造と機能について説明できる。 歯根膜の構造と機能について説明できる。 <E-3-1)- ①⑤ / 総-(IV)-4-C,H,I 総-(V)-3-F,G 必-6-C-c,d 必-7-C-a>	岡田裕之 桑田隆生
4月18日 90分 13:00～14:30	う蝕の細菌学	【準備学習項目】 齧蝕原性細菌を説明できる。 齧蝕予防を説明できる。 【講義】 う蝕原性細菌の種類と特性、分布状況、う蝕との相関および発症メカニズムを説明できる。う蝕に関して可能性ある予防法を説明できる。 総 II -(I)-4-A 各 V -(II)-1-A,C 総 II -(I)-4-B,C,D,E 各 V -(I)-5-B	高田和子
4月25日 90分 13:00～14:30	歯周病の細菌学	【準備学習項目】 歯周病関連菌について説明できる。 【講義】 歯周病主要原因菌の特性及び細菌学的歯周炎発症メカニズム。 GIO: 歯周病の主要原因菌につき、それらの特性、歯周病との相関を理解する。 SBOs: 歯周病原性菌の種類と特性、分布状況および歯周病発症メカニズムを説明できる。(講義形式) 総-II-(I)-5-A-a, B, C-a,b, D, E, 各-V-(II)-4-A,B,C,D,E,F	高田和子 齋藤真規
4月26日 180分 13:00～16:10	中間試験(総論①)	【筆記試験】 総論①	池見宅司 松島潔 小方頼昌 岡田裕之 高田和子

5月9日 140分 14:40～17:00	口腔粘膜と唾液腺	【準備学習項目】 口腔粘膜の分類について説明できる。 【講義】 口腔粘膜の基本的な構造について説明できる。 口腔粘膜の機能的分類と特徴について説明できる。 唾液腺の種類と構造を理解する。 唾液腺の発生を理解する。 〈E-2-2)- ①, ⑤ / 総-(IV)-2-E,F,G,H, 総-(V)-3-D, 必-6 -B-a,c, 必-7-C-j,k〉	岡田裕之
5月23日 90分 13:00～14:30	感染と免疫機構 骨代謝	【準備学習項目】 免疫担当細胞の種類と働きを説明できる。 骨代謝の前進および局所因子を説明できる。 【講義】 生体防御機構を説明できる。 免疫機構の概要を説明できる。 免疫担当細胞の機能と連携を説明できる。 骨吸収との関連を説明できる。 骨のリモデリングと全身および局所因子による調節機構を説明できる。 病的骨吸収を説明できる。 〈C-2-3)-(2)-③〉 〈C-3-2〉	小方頼昌
5月23日 90分 14:40～16:10	まとめ	【準備学習項目】 今まで学んだ内容で不明なところを明らかにしておくこと。 【講義】 補充講義を行う。	池見宅司 松島潔
5月24日 50分 13:00～13:50	中間試験(総論②) 修復、歯内領域も同時に実施する。	【筆記試験】 総論②	池見宅司 松島潔 小方頼昌
5月31日 180分 13:00～16:10	痛みの伝達	【準備学習項目】 歯髄、歯周組織の神経支配を説明できる。 閾値について説明できる。 【講義】 301教室 痛みの伝達を説明できる。 神経線維の種類を説明できる。 歯痛錯誤を説明できる。 歯髄の除痛法、鎮静法および薬剤について説明できる。 〈E-3-3)-(1)- ②, E-3-3)-(2)- ①, E-3-4)-(1)- ⑫ / 総論IX -1-A,B、各論III - II -4-A〉	松島潔
6月7日 50分 13:00～13:50	中間試験(総論③)	【筆記試験】 総論②	池見宅司 松島潔 小方頼昌

歯科保存学1

保存修復学(各論領域)

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月4日 40分 13:50~14:30	保存修復学概説	【講義】301教室 保存修復学の概念と目的について説明できる。 保存修復学と修復材料の歴史について説明できる。	池見宅司
4月11日 50分 16:20~17:10	歯の硬組織疾患	【講義】301教室 歯の硬組織疾患を列挙できる。 歯の硬組織疾患の原因について説明できる。 歯の硬組織疾患の特徴について説明できる。 E-3-3)-(1)-③	平山聡司
4月18日 90分 14:40~16:10	う蝕の病因と病態	【講義】301教室 う蝕の発生メカニズムについて説明できる。 う蝕の特徴を説明できる。 E-3-4)-(1)-⑥	池見宅司
	う蝕予防	【講義】301教室 う蝕の予知について説明できる。 う蝕予防とPMTCについて説明できる。 E-3-3)-(1)-②	
4月25日 90分 14:40~16:10	う蝕の病理 う蝕の分類とう蝕の表記	【講義】301教室 エナメル質う蝕と象牙質う蝕の広がりについて説明できる。 エナメル質う蝕と象牙質う蝕のう蝕病巣の特徴について説明できる。 う蝕の分類と表記を説明できる。 E-3-4)-(1)-①	池見宅司
	硬組織疾患の検査法	【講義】301教室 修復治療の診断に必要な検査法を説明できる。 検査に必要な器具の名称と使用方法について説明できる。 E-3-4)-(1)-⑬	
5月9日 90分 13:00~14:30	修復前準備	【講義】301教室 修復前準備の種類とその目的について説明できる。 修復前準備に用いる器具とその用途について説明できる。 E-3-4)-(1)-⑧	鈴木英明
	滅菌消毒と感染予防	【講義】301教室 滅菌法の種類とその特徴について説明できる。 消毒法の種類とその特徴について説明できる。 E-1-4)-⑧	
5月10日 90分 13:00~16:10	硬組織の切削	【講義】301教室 代表的な手用切削器具の種類と用途について説明できる。 回転切削器械の種類と特徴について説明できる。 回転切削器具の種類と用途について説明できる。 その他の硬組織切削器具の種類とその特徴について説明できる。 D-2)-②	神谷直孝
	歯髄傷害とその対策	【講義】301教室 歯質切削後のエナメル質・象牙質の損傷について説明できる。 歯質切削後の歯髄の傷害について説明できる。 歯髄傷害の予防対策について説明できる。 修復材料の歯髄刺激について説明できる。 歯髄保護の種類と術式について説明できる。 E-3-4)-(1)-⑨	

5月16日 90分 13:00～16:10	窩洞の名称と分類	【講義】301教室 窩洞の分類について説明できる。 窩洞の構成と各部の名称について説明できる。 E-3-4)-(1)-⑩	平山聡司
	窩洞の具備条件	【講義】301教室 窩洞の具備条件を列挙できる。 窩洞外形の規定因子について説明できる。 保持形態について説明できる。 抵抗形態について説明できる。 便宜形態について説明できる。 窩縁形態について説明できる。 E-3-4)-(1)-⑩	
5月24日 90分 14:00～15:30	平常試験① 総論、歯内領域も同時に実施	【筆記試験】310教室 保存修復学総論について説明できる。	池見宅司 平山聡司 鈴木英明 神谷直孝
5月30日 50分 13:00～13:50	メタルインレー修復法	【講義】301教室 メタルインレー法の特徴について説明できる。 メタルインレー法の適応症について説明できる。 メタルインレー法の術式について説明できる。 メタルインレー修復窩洞の特徴について説明できる。 E-3-4)-(1)-⑩	平山聡司
5月30日 180分 14:00～17:00	2倍大模型を用いた窩洞形成①	【実習】第4実習室 窩洞形成に必要な切削器具を選択できる。 適切な診療体位を取ることができる。 適切な窩洞外形を設定できる。 回転式切削器具を使用して1級窩洞の形成ができる。 E-3-4)-(1)-⑩、⑮	池見宅司 平山聡司 鈴木英明 神谷直孝 岡田珠美 中島光 森俊幸 岩井啓寿 壺岐宏二 関根哲子
6月6日 240分 13:00～17:00	2倍大模型を用いた窩洞形成② 2級メタルインレー窩洞形成	【実習】第4実習室 窩洞形成に必要な切削器具を選択できる。 適切な診療体位を取ることができる。 適切な窩洞外形を設定できる。 窩洞の具備条件を考慮した2級メタルインレー窩洞の形成ができる。 E-3-4)-(1)-⑮、F-7-1)-②	池見宅司 平山聡司 鈴木英明 神谷直孝 岡田珠美 中島光 森俊幸 岩井啓寿 壺岐宏二 関根哲子
6月13日 50分 13:00～13:50	連合印象法 仮封材	【講義】301教室 印象材の種類と特徴を説明できる。 連合印象法の特徴について説明できる。 仮封の目的について説明できる。 仮封材の所要性質と種類および使用方法について説明できる。 D-2-③、E-3-4)-(1)-⑪、⑮	池見宅司
6月13日 180分 14:00～17:00	印象採得 咬合採得 咬合器付着 作業模型作製	【実習】第4実習室 印象材の適切な取り扱いができる。 シリコン連合印象によりメタルインレー窩洞の印象採得ができる。 パラフィンワックスを用いて適切な咬合採得ができる。 作業模型の作製ができる。 D-2-③、E-3-4)-(1)-⑮	池見宅司 平山聡司 鈴木英明 神谷直孝 岡田珠美 中島光 森俊幸 岩井啓寿 壺岐宏二 関根哲子
6月20日 50分 13:00～13:50	インレーワックス 埋没法	【講義】301教室 インレーワックスの種類と特徴を説明できる。 埋没材の種類と所要性質を説明できる。 各Ⅱ-(Ⅰ)-19-I 各Ⅵ-2-AD, 14-A, 各Ⅱ-(Ⅰ)-19-K 各Ⅵ-14-B D-2-⑤	池見宅司
6月20日 180分 14:00～17:00	作業模型作製 ワックスアップ①	【実習】第4実習室 作業模型の作製ができる。 インレーワックスの取り扱いができる。 2級メタルインレーのワックス形成ができる。 D-2-⑤、E-3-4)-(1)-⑮	池見宅司 平山聡司 鈴木英明 神谷直孝 岡田珠美 中島光 森俊幸 岩井啓寿 壺岐宏二 関根哲子

6月27日 240分 13:00～17:00	平常試験②	【実技試験】第4実習室 2級メタルインレー修復窩洞の形成ができる。 2級メタルインレーのワックス形成ができる	池見宅司 平山聡司 鈴木英明 神谷直孝 岡田珠美 中島光 森俊幸 岩井啓寿 壺岐宏二 関根哲子
7月4日 90分 13:00～14:30	鑄造法 鑄造欠陥	【講義】301教室 メタルインレーの鑄造法と鑄造収縮補償を説明できる。 鑄造欠陥の種類を列挙できる。 鑄造欠陥の原因とその対策について説明できる。	池見宅司
7月4日 140分 14:40～17:00	ワックスアップ② 埋没	【実習】第4実習室 インレーワックスの取り扱いができる。 2級メタルインレーのワックス形成ができる。 ワックスパターン埋没ができる。 D-2-⑤、E-3-4)-(1)-⑮	池見宅司 平山聡司 鈴木英明 神谷直孝 岡田珠美 中島光 森俊幸 岩井啓寿 壺岐宏二 関根哲子
7月11日 180分 13:00～16:00	メタルインレー鑄造 メタルインレー作製	【実習】第4実習室 メタルインレーを鑄造することができる。 各Ⅱ-(Ⅰ)-19-L (F-3-4)-(1)-② 作業模型において、メタルインレー体のコンタクト調整と咬合調整が行える。 メタルインレー体の研磨を行うことができる。 D-2-⑤、E-3-4)-(1)-⑮	池見宅司 平山聡司 鈴木英明 神谷直孝 岡田珠美 中島光 森俊幸 岩井啓寿 壺岐宏二 関根哲子
7月11日 50分 16:10～17:00	歯科用セメントの種類と特徴	【講義】301教室 歯科用セメントの種類を列挙できる。 歯科用セメントの特徴を説明できる。 D-2-⑦	鈴木英明
7月18日 120分 13:00～17:10	メタルインレー装着	【実習】第4実習室 メタルインレー体のコンタクト調整と咬合調整が行える。 メタルインレー体の研磨を行うことができる。 ガラスアイオノマーセメントの練和ができる。 メタルインレー体を装着できる。 E-3-4)-(1)-⑮	池見宅司 平山聡司 鈴木英明 神谷直孝 岡田珠美 中島光 森俊幸 岩井啓寿 壺岐宏二 関根哲子
9月12日 90分 13:00～14:30	平常試験③	【筆記試験】310教室 保存修復学総論について説明できる。 メタルインレー修復について説明できる。	池見宅司 平山聡司 鈴木秀明 神谷直孝
9月12日 90分 14:40～16:10			

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
10月3日 90分 10:40～12:10	MIについて AIPCについて	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・う蝕の進行を説明できる。 ・う蝕病巣の構造を説明できる。 <p>【講義】301教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Minimal Intervention Dentistry(MI)について説明できる。 ・エナメル質の再石灰化療法について説明できる。 ・MIに基づいたう蝕の除去について説明できる。 ・う窩処置に用いる器材について説明できる。 ・う蝕象牙質第一層と第二層について説明できる。 ・う蝕影響象牙質について説明できる。 ・う蝕検知液について説明できる。 ・AIPCの目的・術式・使用薬剤について説明できる。 ・AIPCの適応症について説明できる。 ・AIPCと間接覆髄の違いについて説明できる。 <p>E-3-3)-(1)-④・各論Ⅲ-(I)-2-A、B、各論Ⅲ-(I)-4-E</p>	池見宅司
10月3日 240分 13:00～17:00	う蝕の除去 AIPC	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・象牙質う蝕の処置について説明できる。 ・実習に必要な器材について説明できる。 <p>【実習】第4実習室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・器具配布 ・ハンドピースの正しい取り扱いができる。 ・手用切削器具を適切に使用できる。 ・正しいチェアポジションで処置が行える。 ・MIに基づいたう蝕の除去ができる。 ・う蝕検知液を適切に使用できる。 ・ラバーダム防湿が行える。 ・水酸化カルシウム製剤を用いて間接覆髄が行える。 ・グラスアイオノマーセメントによる暫間充填ができる。 <p>E-3-3)-(1)-④、⑥、⑦、⑧、⑨、⑭、⑮、⑯・各論Ⅲ-(I)-2-A、各論Ⅲ-(I)-4-B</p>	池見宅司 平山聡司 鈴木英明 神谷直孝 岡田珠美 中島光 森俊幸 岩井啓寿 壺岐宏二 関根哲子 兼任講師
10月10日 90分 10:40～12:10	コンポジットレジン修復①	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直接修復と間接修復の違いについて説明できる。 ・コンポジットレジンについて説明できる。 <p>【講義】301教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直接修復法の種類・特徴について説明できる。 ・コンポジットレジン修復の特徴について説明できる。 ・コンポジットレジンの種類と組成について説明できる。 ・コンポジットレジン修復法の術式について説明できる。 ・コンポジットレジンの接着メカニズムについて説明できる。 ・3ステップと2ステップによる接着の違いについて説明できる。 ・セルフエッチングプライマーとボンディング材の組成について説明できる。 <p>D-1-①、D-2-①、E-3-3)-(1)-⑦・各論Ⅲ-(I)-4-B</p>	平山聡司
10月10日 90分 13:00～14:30	コンポジットレジン修復②	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・窩洞の具備すべき要件について説明できる。 <p>【講義】301教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンポジットレジン修復窩洞の特徴について説明できる。 ・コンポジットレジン修復の適応症について説明できる。 ・コンポジットレジンの研磨について説明できる。 ・光照射器の種類と特徴および取り扱いについて説明できる。 ・コンポジットレジンの圧接子と隔壁について説明できる。 ・コンポジットレジン修復に用いるその他の器材について説明できる。 <p>E-3-3)-(1)-⑥、⑦、⑧・各論Ⅲ-(I)-4-B</p>	平山聡司

<p>10月10日 140分 14:40～17:00</p>	<p>コンポジットレジン修復 (5級窩洞)</p>	<p>【準備学習項目】 ・圧接子の必要性について説明できる。 ・実習に必要な器材について説明できる。 【実習】第4実習室 ・MIに基づいた前歯部歯頸部う蝕の除去ができる。 ・5級コンポジットレジン修復窩洞が形成できる。 ・適切な接着操作ができる。 ・5級コンポジットレジン充填ができる。 ・サービカルマトリックスを適切に使用できる。 ・光照射器を適切に使用できる。 ・5級コンポジットレジンの形態修正・研磨ができる。 E-3-3)-(1)-⑥、⑦、⑧、⑭、⑮、⑯・各論Ⅲ-(I)-4-B</p>	<p>池見宅司 平山聡司 鈴木英明 神谷直孝 岡田珠美 中島光 森俊幸 岩井啓寿 壺岐宏二 関根哲子 兼任講師</p>
<p>10月17日 90分 10:40～12:10</p>	<p>平常試験①</p>	<p>【準備学習項目】 ・これまでの講義および実習内容について理解し説明できる。 【平常試験①】301教室 ・筆記試験</p>	<p>池見宅司 平山聡司 鈴木英明 神谷直孝 岡田珠美 森俊幸</p>
<p>10月24日 90分 10:40～12:10</p>	<p>コンポジットレジン修復③</p>	<p>【準備学習項目】 ・コンポジットレジン修復の臨床的特徴について説明できる。 【講義】301教室 ・コンポジットレジン修復の収縮応力について説明できる。 ・コントラクションギャップについて説明できる。 ・ホワイトマージンについて説明できる。 ・重合収縮応力の緩和方法について説明できる。 ・フロワブルコンポジットレジンについて説明できる。 ・コンポジットレジン修復の予後について説明できる。 ・コンポジットレジン修復後の不快症状への対処法について説明できる。 E-3-3)-(1)-⑥、⑦、⑧・各論Ⅲ-(I)-4-B</p>	<p>神谷直孝</p>
<p>10月24日 240分 13:00～17:00</p>	<p>コンポジットレジン修復 (3級窩洞)</p>	<p>【準備学習項目】 ・隔壁の必要性について説明できる。 ・実習に必要な器材について説明できる。 【実習】第4実習室 ・MIに基づいた前歯部隣接面齶蝕の除去ができる。 ・3級コンポジットレジン修復窩洞が形成できる。 ・適切な隔壁を設置できる。 ・適切な接着操作ができる。 ・3級コンポジットレジン充填ができる。 ・3級コンポジットレジンの研磨ができる。 E-3-3)-(1)-⑥、⑦、⑧、⑭、⑮、⑯・各論Ⅲ-(I)-4-B</p>	<p>池見宅司 平山聡司 鈴木英明 神谷直孝 岡田珠美 中島光 森俊幸 岩井啓寿 壺岐宏二 関根哲子 兼任講師</p>
<p>10月31日 90分 10:40～12:10</p>	<p>コンポジットレジン修復④</p>	<p>【準備学習項目】 ・歯の構造と色調について説明できる。 【講義】301教室 ・歯の色を測色する方法について説明できる。 ・コンポジットレジンの色に関連する要素を説明できる。 ・コンポジットレジンの色を考慮した積層法(レイヤードテクニク)について説明できる。 ・ダイレクトラミネートベニア修復について説明できる。 E-3-3)-(1)-⑥、⑦、⑧・各論Ⅲ-(I)-4-B</p>	<p>池見宅司</p>
<p>10月31日 240分 13:00～17:00</p>	<p>コンポジットレジン修復 (4級窩洞)</p>	<p>【準備学習項目】 ・積層充填法について説明できる。 ・実習に必要な器材について説明できる。 【実習】第4実習室 ・MIに基づいた前歯部隣接面齶蝕の除去ができる。 ・4級コンポジットレジン修復窩洞が形成できる。 ・適切な接着操作ができる。 ・審美性を考慮した4級コンポジットレジン充填ができる。 ・4級コンポジットレジンの研磨が行える。 E-3-3)-(1)-⑥、⑦、⑧・各論Ⅲ-(I)-4-B</p>	<p>池見宅司 平山聡司 鈴木英明 神谷直孝 岡田珠美 中島光 森俊幸 岩井啓寿 壺岐宏二 関根哲子 兼任講師</p>

<p>11月7日 90分 10:40～12:10</p>	<p>コンポジットレジン修復⑤</p>	<p>【準備学習項目】 <ul style="list-style-type: none"> ・う蝕以外の硬組織欠損について説明できる。 <p>【講義】301教室 <ul style="list-style-type: none"> ・tooth wearについて説明できる。 ・tooth wearに対するコンポジットレジン修復による対応について説明できる。 ・象牙質知覚過敏について説明できる。 ・象牙質知覚過敏症への対応について説明できる。 <p>E-3-3)-(1)-③/E-3-3)-(4)-①、②・各論Ⅲ-(I)-2-C、D、E、F、各論Ⅲ-(I)-4-B</p> </p></p>	<p>神谷直孝</p>
<p>11月7日 240分 13:00～17:00</p>	<p>コンポジットレジン修復 (1級窩洞)</p>	<p>【準備学習項目】 <ul style="list-style-type: none"> ・防湿の必要性について説明できる。 ・AIPCのリエントリー時の検査項目について説明できる。 ・実習に必要な器材について説明できる。 <p>【実習】第4実習室 <ul style="list-style-type: none"> ・MIに基づいた臼歯部咬合面齶蝕の除去ができる。 ・1級コンポジットレジン修復窩洞が形成できる。 ・ミラーテクニックによる上顎臼歯部の処置ができる。 ・ラバーダム防湿法が実施できる。 ・適切な接着操作ができる。 ・AIPCのリエントリーができる。 ・1級コンポジットレジン充填ができる。 ・1級コンポジットレジン充填の研磨が行える。 <p>E-3-3)-(1)-⑥、⑦、⑧</p> </p></p>	<p>池見宅司 平山聡司 鈴木英明 神谷直孝 岡田珠美 中島光 森俊幸 岩井啓寿 齋藤千春 壺岐宏二 関根哲子 兼任講師</p>
<p>11月14日 90分 10:40～12:10</p>	<p>コンポジットレジン修復⑥</p>	<p>【準備学習項目】 <ul style="list-style-type: none"> ・歯の破折について説明できる。 ・歯間離開について説明できる。 ・失活歯の臨床的特徴について説明できる。 <p>【講義】301教室 <ul style="list-style-type: none"> ・歯冠破折の種類、原因、検査法について説明できる。 ・歯の破折に対するコンポジットレジン修復による対応について説明できる。 ・歯間離開に対するコンポジットレジン修復について説明できる。 ・失活歯に対するコンポジットレジン修復の適応症、注意点について説明できる。 <p>E-3-3)-(1)-⑥、⑦、⑧・各論Ⅲ-(I)-4-B</p> </p></p>	<p>岡田珠美</p>
<p>11月14日 240分 13:00～17:00</p>	<p>コンポジットレジン修復 (2級窩洞)</p>	<p>【準備学習項目】 <ul style="list-style-type: none"> ・2級窩洞に用いる隔壁の種類と特徴について説明できる。 ・フロワブルコンポジットレジンについて説明できる。 ・実習に必要な器材について説明できる。 <p>【実習】第4実習室 <ul style="list-style-type: none"> ・MIに基づいた臼歯部隣接面齶蝕の除去ができる。 ・適切な接着操作ができる。 ・トッフルマイヤー型リテーナーを用いて隔壁を設置できる。 ・コンタクトマトリックスを用いて隔壁が設置できる。 ・フロアブルコンポジットレジンを用いた積層充填による2級コンポジットレジン充填ができる。 ・2級コンポジットレジン充填の研磨が行える。 <p>E-3-3)-(1)-⑥、⑦、⑧・各論Ⅲ-(I)-4-B</p> </p></p>	<p>池見宅司 平山聡司 鈴木英明 神谷直孝 岡田珠美 中島光 森俊幸 岩井啓寿 齋藤千春 壺岐宏二 関根哲子 兼任講師</p>

<p>11月21日 90分 10:40～12:10</p>	<p>グラスアイオノマーセメント修復</p>	<p>【準備学習項目】 ・グラスアイオノマーセメント修復の特色について説明できる。 【講義】301教室 ・グラスアイオノマーセメント修復の適応症について説明できる。 ・グラスアイオノマーセメント修復の特徴について説明できる。 ・従来型とレジン添加型の特徴について説明できる。 ・グラスアイオノマーセメント修復の術式について説明できる。 ・根面う蝕の処置方針について説明できる。 E-3-3)-(1)-⑥、⑦、⑧、⑭、⑮、⑯・各論Ⅲ-(I)-4-B</p>	<p>鈴木英明</p>
<p>11月21日 240分 13:00～17:00</p>	<p>グラスアイオノマーセメント修復(くさび状欠損)</p>	<p>【準備学習項目】 ・くさび状欠損の成因について説明できる。 ・歯肉排除法の種類について説明できる。 ・実習に必要な器材について説明できる。 【実習】第4実習室 ・歯頸部くさび状欠損に対するグラスアイオノマーセメント修復窩洞が形成できる。 ・歯肉圧排用綿糸を用いた歯肉排除ができる。 ・歯頸部くさび状欠損に対して従来型グラスアイオノマーセメント修復ができる。 ・歯頸部くさび状欠損に対してレジン添加型グラスアイオノマーセメント修復ができる。 ・グラスアイオノマーセメントの研磨ができる。 E-3-3)-(1)-⑥、⑦、⑧・各論Ⅲ-(I)-4-B</p>	<p>池見宅司 平山聡司 鈴木英明 神谷直孝 岡田珠美 中島光 森俊幸 岩井啓寿 壺岐宏二 関根哲子 兼任講師</p>
<p>11月28日 90分 10:40～12:10</p>	<p>コンポジットレジンインレー修復①</p>	<p>【準備学習項目】 ・審美的間接修復法の種類について説明できる。 【講義】301教室 ・コンポジットレジンインレー修復の特徴・適応症・術式について説明できる。 ・コンポジットレジンインレー窩洞の特徴について説明できる。 ・レジンコーティング法の目的について説明できる。 ・レジンコーティング法の術式・注意点について説明できる。 E-3-3)-(1)-⑥、⑦、⑧、⑨、⑩、⑪・各論Ⅲ-(I)-4-C</p>	<p>神谷直孝</p>
<p>11月28日 240分 13:00～17:00</p>	<p>CRインレー・窩洞形成、印象採得、咬合採得、仮封</p>	<p>【準備学習項目】 ・寒天・アルジネート連合印象の術式・注意点について説明できる。 ・実習に必要な器材について説明できる。 【実習】第4実習室 ・2級コンポジットレジンインレー窩洞の形成ができる。 ・レジンコーティング法ができる。 ・コンポジットレジンインレー窩洞の寒天・アルジネート連合印象採得ができる。 ・咬合採得ができる。 ・水硬性セメントを用いた仮封ができる。 E-3-3)-(1)-⑥、⑦、⑧、⑨、⑩、⑪・各論Ⅲ-(I)-4-C</p>	<p>池見宅司 平山聡司 鈴木英明 神谷直孝 岡田珠美 中島光 森俊幸 岩井啓寿 壺岐宏二 関根哲子 兼任講師</p>
<p>12月5日 90分 10:40～12:10</p>	<p>平常試験② 筆記試験</p>	<p>【準備学習項目】 ・コンポジットレジン修復について理解し説明できる。 ・グラスアイオノマーセメント修復について理解し説明できる。 【平常試験②】301教室 ・筆記試験</p>	<p>池見宅司 平山聡司 鈴木英明 神谷直孝 岡田珠美 森俊幸</p>
<p>12月5日 90分 13:00～14:30</p>	<p>平常試験② 実技試験</p>	<p>【準備学習項目】 ・単純窩洞のコンポジットレジン修復ができる。 ・マトリックスリテーナーを用いて隔壁を適切に設置できる。 【平常試験②】第4実習室 ・実技試験 E-3-3)-(1)-⑥、⑦、⑧、⑭、⑮、⑯・各論Ⅲ-(I)-4-C</p>	<p>池見宅司 平山聡司 鈴木英明 神谷直孝 岡田珠美 中島光 森俊幸 岩井啓寿 壺岐宏二 関根哲子 兼任講師</p>

<p>12月12日 90分 10:40～12:10</p>	<p>コンポジットレジンインレー修復②</p>	<p>【準備学習項目】 ・セラミックインレー作製の種類について説明できる。 【講義】301教室 ・コンポジットレジンインレーの作製手順について説明できる。 ・セラミックインレー修復の特徴について説明できる。 ・セラミックインレー修復の適応症について説明できる。 ・セラミックインレー窩洞の特徴について説明できる。 ・セラミックインレー修復の作製の種類とその特徴について説明できる。 ・ラミネートベニヤ修復について説明できる。 E-3-3)-(1)-⑥、⑦、⑧、⑩・各論Ⅲ-(I)-4-C</p>	<p>森俊幸</p>
<p>12月12日 240分 13:00～17:00</p>	<p>CRインレー・インレー体作製、試適、調整</p>	<p>【準備学習項目】 ・実習に必要な器材について説明できる。 【実習】第4実習室 ・2級コンポジットレジンインレー体が作製できる。 ・2級コンポジットレジンインレー体の模型上での試適、調整ができる。 E-3-3)-(1)-⑥、⑦、⑧、⑭、⑮、⑯・各論Ⅲ-(I)-4-C</p>	<p>池見宅司 平山聡司 鈴木英明 神谷直孝 岡田珠美 中島光 森俊幸 岩井啓寿 壺岐宏二 関根哲子 兼任講師</p>
<p>12月19日 90分 10:40～12:10</p>	<p>生活歯漂白法</p>	<p>【準備学習項目】 ・歯の変色の種類について説明できる。 【講義】301教室 ・歯の変色の原因について説明できる。 ・歯の変色を引き起こす疾患について説明できる。 ・生活歯の漂白法の種類とその特徴について説明できる。 ・テトラサイクリン変色歯の分類について説明できる。 ・漂白法に用いる薬剤の組成について説明できる。 ・漂白法の適応症について説明できる。 ・生活歯漂白の術式を説明できる。 ・歯の形成異常について説明できる。 E-3-3)-(1)-⑤、⑧・各論Ⅲ-(I)-4-H</p>	<p>鈴木英明</p>
<p>12月19日 110分 13:00～14:50</p>	<p>生活歯漂白法</p>	<p>【準備学習項目】 ・多数歯ラバーダム防湿の術式を説明できる。 ・実習に必要な器材を説明できる。 【実習】第4実習室 ・結紮法による多数歯ラバーダム防湿を実施できる。 ・生活歯漂白の目的について説明できる。 ・生活歯漂白の術式について説明できる。 E-3-3)-(1)-⑧、⑮、⑯・各論Ⅲ-(I)-2-H</p>	<p>池見宅司 平山聡司 鈴木英明 神谷直孝 岡田珠美 中島光 森俊幸 岩井啓寿 壺岐宏二 関根哲子 兼任講師</p>
<p>1月9日 90分 10:40～12:10</p>	<p>接着性レジンセメント</p>	<p>【準備学習項目】 ・歯科用セメントの種類について説明できる。 【講義】301教室 ・レジンインレーの試適・調整について説明できる。 ・レジンセメントの特徴(種類・組成)について説明できる。 ・レジンセメントによるレジンインレー体の接着操作について説明できる。 ・補修修復の適応症について説明できる。 ・補修修復の術式と器材について説明できる。 ・コンポジットレジンの異種材料への接着について説明できる。 D-2-⑦、E-3-3)-(1)-⑥、⑦、⑧・各論Ⅲ-(I)-4-B、C</p>	<p>鈴木英明</p>

<p>1月9日 240分 13:00～17:00</p>	<p>コンポジットレジニン レー修復③</p>	<p>【準備学習項目】 ・2級インレーの試適・調整手順について説明できる。 ・実習に必要な器材を説明できる。 【実習】第4実習室 ・2級コンポジットレジニンレー一体の試適、調整ができる。 ・コンポジットレジニンセメントの種類とその特徴について説明できる。 ・コンポジットレジニンセメントを用いてコンポジットレジニンレー一体の接着ができる。 ・コンポジットレジニンレー一体装着後の辺縁すり合わせと仕上げ研磨ができる。 ・異種材料に対する接着前処理を行う事ができる。 ・コンポジットレジニンレーの補修修復ができる。 ・メタルインレー修復の補修修復ができる。 E-3-3)-(1)-⑥、⑦、⑧、⑭、⑮、⑯・各論Ⅲ-(I)-4-C</p>	<p>池見宅司 平山聡司 鈴木英明 神谷直孝 岡田珠美 中島光 森俊幸 岩井啓寿 壺岐宏二 関根哲子 兼任講師</p>
<p>1月16日 90分 10:40～12:10</p>	<p>歯科用レーザー</p>	<p>【準備学習項目】 ・回転式切削器械以外の切削法の種類について説明できる。 【講義】301教室 ・回転式切削器械以外のう蝕歯質除去について説明できる。 ・エアブレイシブについて説明できる。 ・薬剤を併用した歯質切削について説明できる。 ・歯科用レーザーの種類と用途について説明できる。 ・歯科用レーザーの特徴について説明できる。 ・歯科用レーザー使用時の注意点について説明できる。 D-1-④・各論Ⅲ-(I)-4-B</p>	<p>池見宅司</p>
<p>1月16日 2時間 13:00～14:50</p>	<p>歯科用レーザー</p>	<p>【準備学習項目】 ・歯質切削が可能なレーザーについて説明できる。 【実習】第4実習室 ・歯科用レーザー使用時の安全対策を説明できる。 ・Er:YAG レーザーによる歯質削除を説明できる。 D-1-④・各論Ⅲ-(I)-4-B</p>	<p>池見宅司 平山聡司 鈴木英明 神谷直孝 岡田珠美 中島光 森俊幸 岩井啓寿 壺岐宏二 関根哲子 兼任講師</p>
<p>1月23日 90分 10:40～12:10 2時間 13:00～14:50</p>	<p>平常試験③ 歯科保存学総合試験</p>	<p>【準備学習項目】 ・前期、後期で学習した事項について理解し説明できる。 【平常試験③】第4実習室 ・口頭試問</p>	<p>池見宅司 平山聡司 鈴木英明 神谷直孝 岡田珠美 中島光 森俊幸 岩井啓寿 壺岐宏二 関根哲子 兼任講師</p>
<p>2月6日 90分 10:40～12:10</p>	<p>平常試験③ 歯科保存学総合試験</p>	<p>【準備学習項目】 ・前期、後期で学習した事項について理解し説明できる。 【平常試験③】301教室 ・筆記試験</p>	<p>池見宅司 平山聡司 鈴木英明 神谷直孝 岡田珠美 森俊幸</p>

歯科保存学1

歯内療法学(各論領域)

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月5日 180分 13:00～16:10	歯内療法概論 歯の形態 歯髄の構造と機能	【準備学習項目】 歯冠および歯根の形態を説明できる。 歯の構造を説明できる。 エナメル質、象牙質の構造を説明できる。 【講義】301教室 歯内療法の処置の流れを説明できる。 歯種別の根管の形態と特徴を説明できる。 歯髄の構造と機能を説明できる。 〈E-3-3)-(2)-①, E-3-1)-②③, E-3-2)-③ / 総論IV-4-A～I〉	松島潔
4月12日 180分 13:00～16:10	歯内療法で扱う疾患	【準備学習項目】 歯の構造を説明できる。 【講義】301教室 歯髄疾患を説明できる。 根尖歯周疾患を説明できる。 〈E-3-3)-(2)-①, E-3-1)-②③ / 総論IV-4-A～I〉	松島潔
4月19日 180分 13:00～16:10	歯髄疾患、根尖性歯周炎の症状と病理変化	【準備学習項目】 一般組織炎症の兆候を説明できる。 一般炎症の進展にかかわる物質を説明できる。 【講義】301教室 歯髄炎の進行、症状、病理変化を説明できる。 根尖性歯周炎の進行、症状、病理変化を説明できる。 〈E-3-2)-③, E-3-3)-(4), E-3-3)-(2)-① / 各論III-II-2-A, 各論III-II-4-A〉	松島潔
5月17日 180分 13:00～16:10	歯髄疾患、根尖性歯周炎の原因	【準備学習項目】 口腔内細菌を説明できる。 【講義】301教室 歯髄炎の原因を説明できる。 根尖性歯周炎の原因を説明できる。 〈E-3-2)-③, E-3-3)-(4), E-3-3)-(2)-① / 各論III-II-2-A, 各論III-II-4-A〉	松島潔
5月24日 50分 15:40～16:30	中間試験① 総論、修復領域も同時に実施	【筆記試験】 4/5, 4/12, 4/19, 5/17の範囲	松島潔
6月7日 120分 14:00～16:10	歯髄炎の分類 根尖性歯周炎の分類	【準備学習項目】 ・疼痛の伝達を説明できる。 ・一般炎症の進展にかかわる物質を説明できる。 【講義】301教室 ・歯髄炎の原因、進行、分類、診査法を説明できる。 ・歯髄炎の進展の特徴を説明できる。 ・象牙質知覚過敏症と歯髄炎の違いを説明できる。 ・根尖性歯周炎の原因、進行、分類、診査法を説明できる。 〈E-3-2)-③, E-3-3)-(4), E-3-3)-(2)-① / 各論III-II-2-A, 各論III-II-4-A〉	松島潔
6月14日 180分 13:00～16:10	歯髄炎の臨床 (歯髄保存療法)	【準備学習項目】 ・一般炎症の兆候を説明できる。 【講義】301教室 ・炎症の基本的概念を説明できる。 ・歯髄炎の種類と臨床症状を説明できる。 ・歯髄炎の処置法を説明できる。 ・間接覆髄法(直接・間接)の術式、薬剤を説明できる。 ・暫間的間接覆髄法(IPC法)について説明できる。 ・治癒機転を説明できる。 〈F3-2)-③, E-3-3)-(2)-①～⑤ / 各論III-II-2-B, 各論III-II-4-A,B〉	松島潔

6月21日 180分 13:00～16:10	歯髄炎の臨床 (歯髄除去療法)	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可逆性、不可逆性歯髄炎の兆候を説明できる。 <p>【講義】301教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯髄切断法の適応症、術式を説明できる。 ・歯髄切断法後の治癒機転を説明できる。 ・抜髄法の適応症、術式を説明できる。 ・抜髄法の治癒機転を説明できる。 ・除痛法について説明できる。 <p><F 3-2)- ③ ,E-3-3)-(2)- ①～⑤ / 各論Ⅲ - Ⅱ -4-A,B ></p>	松島潔
6月28日 180分 13:00～16:10	根尖周囲の疾患 根尖性歯周炎の臨床症 状と処置法	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般炎症の兆候を説明できる。 <p>【講義】301教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・根尖性歯周炎の臨床症状を説明できる。 ・根尖性歯周炎の処置法を説明できる。 ・肉芽と不良肉芽について説明できる。 <p>< E-3-3)-(2)- ① , ② , ③ , ⑤ / 各論Ⅲ - Ⅱ -2-C、 各論Ⅲ - Ⅱ-4-C ></p>	松島潔
7月5日 180分 13:00～16:10	根管治療 根管治療の原則	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯冠・歯根・根管の形態を説明できる。 <p>【講義】301教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・根管治療の原則を説明できる。 ・根管治療の術式、器具、薬剤を説明できる。 ・根管長測定法について説明できる。 ・細菌検査について説明できる。 <p>< E-3-3)-(2)- ① / 各論Ⅲ - Ⅱ -4-B,C ></p>	辻本恭久
7月12日 180分 13:00～16:10	抜髄と感染根管治療	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・炎症の原因を説明できる。 ・嫌気性菌、グラム陽性、陰性菌を説明できる。 ・炎症の進展を説明できる。 <p>【講義】301教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・根管拡大の意義を説明できる。 ・歯内療法への適応を選択できる。 ・抜髄と感染根管治療の違いを説明できる。 ・感染根管の成立について説明できる。 ・感染根管の臨床的意義について説明できる。 <p>< E-3-2)- ③ ,E-3-3)-(2)- ① / 各論Ⅲ - Ⅱ -2-C、各 論Ⅲ - Ⅱ-4-C ></p>	辻本恭久
7月19日 180分 13:00～16:10	今までのまとめ	<p>【準備学習項目】</p> <p>今までに学んだ事項について、理解できたこと、理 解できないことを整理しておくこと</p> <p>【講義】</p> <p>歯内療法の基本的な診断、術式の流れを説明でき る。</p> <p>< E-3-2)- ③ ,E-3-3)-(2)- ① / 各論Ⅲ - Ⅱ -2-C、各 論Ⅲ - Ⅱ-4-C ></p>	松島潔 辻本恭久
9月13日 180分 13:00～16:10	中間試験②	<p>【筆記試験】301教室</p> <p>6/7, 6/14, 6/21, 6/28, 7/5, 7/12の範囲</p>	松島潔 辻本恭久

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
10月2日 90分 10:40~12:10	歯内療法の基本的概念 歯内療法の基本的操作	【準備学習事項】 ・歯冠、歯根の形態を説明できる。 ・エナメル質、象牙質の構造を説明できる。 【講義】 301教室 ・歯内療法で用いる器具を説明できる。 ・歯内療法の基本的な器具操作できる。 ・根管拡大の概念を説明できる。 ・根管洗浄の術式を説明できる。	辻本恭久
10月2日 240分 13:00~17:00	【実習①】 前準備 歯内療法の基本的概念 (1) 歯内療法学概論 根管拡大	【準備学習事項】 ・歯冠、歯根の形態を説明できる。 ・エナメル質、象牙質の構造を説明できる。 【実習】 第4実習室 ・歯内療法で用いる器具を説明できる。 ・歯内療法の基本的な器具操作できる。 ・根管拡大の概念を説明できる。 ・根管洗浄の術式を説明できる。 LS: 実習室:天然歯,人工歯,エックス線写真 <E-3-3)-(2)-① / 各論Ⅲ - Ⅱ -4-A,B,C>	松島潔 辻本恭久 川島正 岡部達 神尾直人 室町幸一郎 和田陽子 小峯千明 安達泰佑 諸橋利朗 酒井きよ美 五味博之 喜多詰規雄 本木平和 上田幾大 富田敬 三浦孝司 長島潔 塚田典功 山浦賀弘 高瀬俊彦 高橋知多香 村上芳弘 中沼邦欣 相浦誠一郎 斎藤一央 細谷史規 塩沢督 寺澤秀朗 田中みどり 大林英美 中嶋真樹
10月9日 90分 10:40~12:10	根管形成 根管形成・洗浄 根管充填	【準備学習項目】 ・歯髄炎の原因を説明できる。 ・根尖性歯周炎の原因を説明できる。 【講義】 301教室 ・根管拡大,形成の目的を説明できる。 ・根管形成の術式を説明できる。 ・根管洗浄について説明できる。 ・根管充填の目的について説明できる。 ・根管充填の時期について説明できる。 ・根管充填法の種類を説明できる。 ・根管充填剤(材)について説明できる。 ・根管充填後の予後と治癒機転について説明できる。 <E-3-3)-(2)-① / 各論Ⅲ - Ⅱ -4-B,C>	辻本恭久
10月9日 240分 13:00~17:00	【実習②】 歯内療法の基本的概念 (2) 歯髄疾患の処置方針 根管形成 歯内療法の基本的概念 (3) 根尖性歯周疾患の処置 方針 根管充填	【準備学習事項】 ・歯内療法の基本的な器具操作できる。 ・根管拡大の概念を説明できる。 【実習】 第4実習室 ・根管形成の概念を説明できる。 ・根管形成の術式を説明できる。 ・基本的な根管形成ができる。 ・根管充填の概念を説明できる。 ・側方加圧充填ができる。 ・根管治療の予後を説明できる。 <F3-3)-(2)-① / 各論Ⅲ - Ⅱ -4-B,C>	松島潔 辻本恭久 川島正 小塚昌宏 三浦浩 岡部達 神尾直人 室町幸一郎 和田陽子 神尾素代 酒井きよ美 五味博之 喜多詰規雄 本木平和 上田幾大 富田敬 三浦孝司 長島潔 塚田典功 山浦賀弘 高瀬俊彦 高橋知多香 村上芳弘 中沼邦欣 相浦誠一郎 斎藤一央 細谷史規 塩沢督 寺澤秀朗 田中みどり 大林英美 中嶋真樹

<p>10月16日 90分 10:40～12:10</p>	<p>根管充填</p>	<p>【準備学習項目】 ・歯髄炎の原因を説明できる。 ・根尖性歯周炎の原因を説明できる。 【講義】301教室 ・根管充填法の種類を説明できる。 ・根管充填剤(材)について説明できる。 ・根管充填後の予後と治癒機転について説明できる。 < E-3-3)-(2)-① / 各論Ⅲ - II -4-B,C ></p>	<p>辻本恭久</p>
<p>10月16日 240分 13:00～17:00</p>	<p>【実習③】 歯髄の保護</p>	<p>【準備学習事項】 ・う蝕の原因を説明できる。 ・エナメル質、象牙質の構造を説明できる。 【実習】第4実習室 ・う蝕の状態を図示できる。 ・歯内療法の前処置としてのう窩処置ができる。 ・歯髄鎮静法で用いる薬剤を選択できる。 ・歯髄鎮静法ができる。 ・覆髄法で使用する薬剤を選択できる。 ・覆髄法ができる。 < F3-3)-(2)-①, F3-4)-(1)-⑮ / 各論Ⅲ - I -E、各論Ⅲ - II -4-A ></p>	<p>松島潔 辻本恭久 川島正 岡部達 神尾直人 室町幸一郎 和田陽子 小峯千明 安達泰佑 諸橋利朗 酒井きよ美 五味博之 喜多詰規雄 本木平和 上田幾大 富田敬 三浦孝司 長島潔 塚田典功 山浦賀弘 高瀬俊彦 高橋知多香 村上芳弘 中沼邦欣 相浦誠一郎 斎藤一央 細谷史規 塩沢督 寺澤秀朗 田中みどり 大林英美 中嶋真樹</p>
<p>10月23日 90分 10:40～12:10</p>	<p>根管治療の特殊療法</p>	<p>【準備学習項目】 ・歯髄炎の原因を説明できる。 ・根尖性歯周炎の原因を説明できる。 【講義】301教室 ・イオン導入法について説明できる。 ・顕微鏡を用いた歯内療法を説明できる。 ・新しい歯内療法を説明できる。 < E-3-3)-(2)-① / 各論Ⅲ - II -4-B,C,E ></p>	<p>辻本恭久</p>
<p>10月23日 240分 13:00～17:00</p>	<p>【実習④】 下顎小白歯(人工歯)の 感染根管治療</p>	<p>【準備学習事項】 ・下顎小白歯の形態を説明できる。 ・歯内療法の前処置としてのう窩処置を説明できる。 ・根管拡大の概念を説明できる。 ・根管形成の概念を説明できる。 【実習】第4実習室 ・下顎小白歯にラバーダム防湿ができる。 ・下顎小白歯のアクセスオープニングができる。 ・感染根管治療の概念を説明できる。 ・下顎小白歯の根管形成ができる。 ・根管形成後の形態を説明できる。 ・根管形成ができる。 ・マスターポイントの試適を説明できる。 ・根管充填の目的を説明できる。 ・根管充填ができる。 ・根管治療の評価ができる。 LS: 実習室で実習、顎模型、人工歯 < F3-3)-(2)-①, ⑧ / 各論Ⅲ - II -4-B,C ></p>	<p>松島潔 辻本恭久 川島正 岡部達 神尾直人 室町幸一郎 和田陽子 小峯千明 安達泰佑 諸橋利朗 酒井きよ美 五味博之 喜多詰規雄 本木平和 上田幾大 富田敬 三浦孝司 長島潔 塚田典功 山浦賀弘 高瀬俊彦 高橋知多香 村上芳弘 中沼邦欣 相浦誠一郎 斎藤一央 細谷史規 塩沢督 寺澤秀朗 田中みどり 大林英美 中嶋真樹</p>
<p>10月30日 90分 10:40～12:10</p>	<p>新しい根管治療</p>	<p>【準備学習項目】 ・根管治療の流れを説明できる。 【講義】301教室 ・Ni-Tiファイルを用いた根管治療を説明できる。 ・顕微鏡を用いた歯内療法を説明できる。 < E-3-3)-(2)-① / 各論Ⅲ - II -4-B,C,E ></p>	<p>辻本恭久</p>

<p>10月30日 240分 13:00～17:00</p>	<p>【実習⑤】 上下顎前歯(人工歯)の 抜髄, 根管治療</p>	<p>【準備学習事項】 ・上下顎前歯の形態を説明できる。 ・歯内療法の前処置としてのう窩処置を説明できる。 ・根管拡大の概念を説明できる。 ・根管形成の概念を説明できる。 【実習】第4実習室 ・上下顎前歯にラバーダム防湿ができる。 ・上下顎前歯のアクセスオープニングができる。 ・抜髄ができる。 ・仮封ができる。 LS: 実習室で実習、顎模型、人工歯 <F3-3)-(2)- ①, ⑧ / 各論Ⅲ - Ⅱ -4-B,C></p>	<p>松島潔 辻本恭久 川島正 岡部達 神尾直人 室町幸一郎 和田陽子 小峯千明 安達泰佑 諸橋利朗 酒井きよ美 五味博之 喜多詔規雄 本木平和 上田幾大 富田敬 三浦孝司 長島潔 塚田典功 山浦賀弘 高瀬俊彦 高橋知多香 村上芳弘 中沼邦欣 相浦誠一郎 斎藤一央 細谷史規 塩沢督 寺澤秀朗 田中みどり 大林英美 中嶋真樹</p>
<p>11月6日 90分 10:40～12:10</p>	<p>外傷歯の歯内療法</p>	<p>【準備学習事項】 ・外傷歯の原因を説明できる。 【講義】 ・受傷した歯の状態を説明できる。 ・受傷した歯に対する歯内療法の対応を説明できる。 ・歯根破折の原因と予防を説明できる。 <F3-3)-(2)- ①, ⑧ / 各論Ⅲ - Ⅱ -4-B,C></p>	<p>川島正</p>
<p>11月6日 240分 13:00～17:00</p>	<p>【実習⑥】 上下顎前歯(人工歯)の 根管充填 細菌検査</p>	<p>【準備学習事項】 ・上下顎前歯の形態を説明できる。 ・歯内療法の前処置としてのう窩処置を説明できる。 ・根管拡大の概念を説明できる。 ・根管形成の概念を説明できる。 ・口腔内の細菌について説明できる。 【実習】第4実習室 ・根管形成後の形態を説明できる。 ・根管形成ができる。 ・マスターポイントの試適を説明できる。 ・根管充填の目的を説明できる。 ・根管充填ができる。 ・細菌検査の目的を説明できる。 ・細菌検査ができる。 ・細菌検査を評価できる。 ・根管治療の評価ができる。 LS: 実習室で実習、人工歯 <F3-3)-(2)- ②, ⑧ / 各論Ⅲ - Ⅱ -4-B,C></p>	<p>松島潔 辻本恭久 川島正 岡部達 神尾直人 室町幸一郎 和田陽子 小峯千明 安達泰佑 諸橋利朗 酒井きよ美 五味博之 喜多詔規雄 本木平和 上田幾大 富田敬 三浦孝司 長島潔 塚田典功 山浦賀弘 高瀬俊彦 高橋知多香 村上芳弘 中沼邦欣 相浦誠一郎 斎藤一央 細谷史規 塩沢督 寺澤秀朗 田中みどり 大林英美 中嶋真樹</p>
<p>11月13日 90分 10:40～12:10</p>	<p>中間試験③</p>	<p>【講義に関する筆記試験】 10/2, 10/9, 10/16, 10/23, 10/30, 11/6の講義の範囲</p>	<p>辻本恭久 川島正 松島潔</p>
<p>11月13日 240分 13:00～17:00</p>	<p>【実習⑦】 単根管(天然歯)の 感染根管治療 根管充填</p>	<p>【準備学習事項】 ・歯の形態を説明できる。 ・根管拡大の概念を説明できる。 ・根管形成の概念を説明できる。 【実習】第4実習室 ・単根管歯のアクセスオープニングができる。 ・単根管歯の根管充填ができる。 LS: 実習室で実習、顎模型、天然歯 <F3-3)-(2)- ②, ⑧ / 各論Ⅲ - Ⅱ -4-B,C></p>	<p>松島潔 辻本恭久 川島正 岡部達 神尾直人 室町幸一郎 和田陽子 小峯千明 安達泰佑 諸橋利朗 酒井きよ美 五味博之 喜多詔規雄 本木平和 上田幾大 富田敬 三浦孝司 長島潔 塚田典功 山浦賀弘 高瀬俊彦 高橋知多香 村上芳弘 中沼邦欣 相浦誠一郎 斎藤一央 細谷史規 塩沢督 寺澤秀朗 田中みどり 大林英美 中嶋真樹</p>
<p>11月20日 90分 10:40～12:10</p>	<p>実習の筆記試験</p>	<p>【準備学習事項】 歯内療法学実習で学んだ事項</p>	

<p>11月20日 240分 13:00～17:00</p>	<p>【実習⑧】 実技試験</p>	<p>【準備学習事項】 歯内療法実習で学んだ事項 【実習】第4実習室 ・上顎前歯の抜髄から根管充填までできる。 ・歯内療法で用いる材料を正確に操作できる。 ・セメント練和ができる。 LS: 実習室で実習、人工歯 <F3-3)-(2)-⑧ / 各論Ⅲ - Ⅱ -4-B,C></p>	<p>松島潔 辻本恭久 川島正 岡部達 神尾直人 室町幸一郎 和田陽子 小峯千明 安達泰佑 諸橋利朗 酒井きよ美 五味博之 喜多詔規雄 本木平和 上田幾大 富田敬 三浦孝司 長島潔 塚田典功 山浦賀弘 高瀬俊彦 高橋知多香 村上芳弘 中沼邦欣 相浦誠一郎 斎藤一央 細谷史規 塩沢督 寺澤秀朗 田中みどり 大林英美 中嶋真樹</p>
<p>11月27日 90分 10:40～12:10</p>	<p>外科的歯内療法</p>	<p>【準備学習項目】 ・歯根、根管、歯周組織の構造を説明できる。 【講義】301教室 ・外科的歯内療法の意義を説明できる。 ・外科的歯内療法の種類を説明できる。 ・外科的歯内療法の適応を説明できる。 <E-3-3)-(2)-① / 各論Ⅲ - Ⅱ -4-D></p>	<p>和田守康 長濱文雄</p>
<p>12月4日 90分 9:00～10:30</p>	<p>再根管治療</p>	<p>【準備学習項目】 ・根管治療の治癒を説明できる。 【講義】301教室 ・再根管治療の適応を説明できる。 ・再根管治療に至る原因を説明できる。 ・再根管治療の問題点を説明できる。 <E-3-3)-(2)-①, ②, ③, ⑤ / 各論Ⅲ - Ⅱ -2-C、 各論Ⅲ - Ⅱ-4-C></p>	<p>辻本泰久</p>
<p>12月5日 180分 14:40～17:40</p>	<p>【実習⑨】 上顎小白歯の根管治療 (1)</p>	<p>【準備学習項目】 ・上顎小白歯の形態を説明できる。 ・歯内療法の前処置としての窩処置を説明できる。 ・根管拡大の概念を説明できる。 ・根管形成の概念を説明できる。 ・根管形成の術式、用いる器具・材料を説明できる。 【実習】第4実習室 上顎小白歯(人工歯)を用いて 1)アクセスオープニングができる。 2)根管拡大・形成ができる。 LS: 実習室: 顎模型, 人工歯 <E-3-3)-(2)-①, ②, ⑧ / 各論Ⅲ - Ⅱ -4></p>	<p>松島潔 辻本恭久 川島正 岡部達 神尾直人 室町幸一郎 和田陽子 小峯千明 安達泰佑 諸橋利朗 酒井きよ美 五味博之 喜多詔規雄 本木平和 上田幾大 富田敬 三浦孝司 長島潔 塚田典功 山浦賀弘 高瀬俊彦 高橋知多香 村上芳弘 中沼邦欣 相浦誠一郎 斎藤一央 細谷史規 塩沢督 寺澤秀朗 田中みどり 大林英美 中嶋真樹</p>
<p>12月11日 90分 9:00～10:30</p>	<p>根管治療後の歯の修復</p>	<p>【準備学習項目】 ・根管治療の治癒を説明できる。 【講義】301教室 ・根管処置後の修復の臨床的意義を説明できる。 ・根管処置後の修復の臨床的特徴を説明できる。 ・根管処置後の修復の問題点を説明できる。 <E-3-3)-(2)-①, ②, ③, ⑤ / 各論Ⅲ - Ⅱ -2-C、 各論Ⅲ - Ⅱ-4-C></p>	<p>岡部達 神尾直人</p>
<p>12月18日 90分 9:00～10:30</p>	<p>歯内療法における偶発事故の予防と処置</p>	<p>【準備学習項目】 ・歯冠・歯根の形態を説明できる。 ・炎症の原因を説明できる。 【講義】301教室 ・歯内療法時に起こりうる偶発症の種類を説明できる。 ・歯内療法時に起こりうる偶発症への対応を説明できる。 ・歯内療法時に起こりうる偶発症への防止法を説明できる。 <E-3-3)-(2)-①, ②, ③, ⑤ / 各論Ⅲ - Ⅱ -2-C、 各論Ⅲ - Ⅱ-4-C></p>	<p>岡部達 神尾直人</p>

<p>12月19日 180分 15:00～17:50</p>	<p>【実習⑩】 上顎小白歯の根管治療 (2)</p>	<p>【準備学習項目】 ・上顎小白歯の形態を説明できる。 ・根管形成の概念を説明できる。 ・根管充填の概念を説明できる。 ・根管充 詰の術式、用いる器具・材料を説明できる。 【実 習】第4実習室 上顎小白歯(人工歯)を用いて 1)根管充填ができる。 LS:実習室:顎模型,人工歯 〈E-3-3)-(2)-①,②,⑧ / 各論Ⅲ - Ⅱ -4〉</p>	<p>松島潔 辻本恭久 川島正 岡部達 神尾直人 室町幸一郎 和田陽子 小峯千明 安達泰佑 諸橋利朗 酒井きよ美 五味博之 喜多詰規雄 本木平和 上田幾大 富田敬 三浦孝司 長島潔 塚田典功 山浦賀弘 高瀬俊彦 高橋知多香 村上芳弘 中沼邦欣 相浦誠一郎 斎藤一央 細谷史規 塩沢督 寺澤秀朗 田中みどり 大林英美 中嶋真樹</p>
<p>1月8日 90分 9:00～10:30</p>	<p>歯内療法における偶発事故の予防と処置</p>	<p>【準備学習項目】 ・歯冠・歯根の形態を説明できる。 ・炎症の原因を説明できる。 【講 義】301教室 ・歯内療法時に起こりうる偶発症の種類を説明できる。 ・歯内療法時に起こりうる偶発症への対応を説明できる。 ・歯内療法時に起こりうる偶発症への防止法を説明できる。 〈E-3-3)-(2)-①,②,③,⑤ / 各論Ⅲ - Ⅱ -2-C、 各論Ⅲ - Ⅱ-4-C〉</p>	<p>岡部達 神尾直人</p>
<p>1月16日 180分 15:00～17:50</p>	<p>根管の形態</p>	<p>【準備学習項目】 ・歯冠および歯根の形態を説明できる。 【講 義】301教室 ・各歯の根管の形態を図示し、説明できる。 〈E-3-3)-(2)-① / 各論Ⅲ - Ⅱ -4-D〉</p>	<p>松島潔 岡部達 神尾直人</p>
<p>1月16日 180分 15:00～17:50</p>	<p>【実習⑪】 上顎大白歯の根管治療 (1) 下顎大白歯の根管治療 (1)</p>	<p>【準備学習項目】 ・上顎大白歯の形態を説明できる。 ・下顎大白歯の形態を説明できる。 ・歯内療法の前処置としてのう窩処置を説明できる。 ・根管拡大の概念を説明できる。 ・根管形成の概念を説明できる。 ・根管形成の術式、用いる器具・材料を説明できる。 【実 習】第4実習室 上下顎大白歯(人工歯)を用いて 1)アクセスオープニングができる。 2)根管拡大・形成ができる。 LS:実習室:顎模型,人工歯 〈E-3-3)-(2)-①,②,⑧ / 各論Ⅲ - Ⅱ -4〉</p>	<p>松島潔 辻本恭久 川島正 岡部達 神尾直人 室町幸一郎 和田陽子 小峯千明 安達泰佑 諸橋利朗 酒井きよ美 五味博之 喜多詰規雄 本木平和 上田幾大 富田敬 三浦孝司 長島潔 塚田典功 山浦賀弘 高瀬俊彦 高橋知多香 村上芳弘 中沼邦欣 相浦誠一郎 斎藤一央 細谷史規 塩沢督 寺澤秀朗 田中みどり 大林英美 中嶋真樹</p>
<p>1月22日 2時間 9:00～10:30</p>	<p>中間試験</p>	<p>【筆記試験】 講義の内容の筆記試験</p>	<p>松島潔 辻本恭久</p>

<p>1月23日 180分 15:00～17:50</p>	<p>【実習⑫】 上顎大白歯の根管治療 (2) 下顎大白歯の根管治療 (2)</p>	<p>【準備学習項目】 ・上顎大白歯の形態を説明できる。 ・下顎大白歯の形態を説明できる。 ・根管形成の概念を説明できる。 ・根管充填の概念を説明できる。 ・根管充填の術式、用いる器具・材料を説明できる。 【実習】第4実習室 上下顎大白歯(人工歯)を用いて 1)根管充填ができる。 LS:実習室:顎模型,人工歯 <E-3-3)-(2)-①,②,⑧/各論Ⅲ-Ⅱ-4></p>	<p>松島潔 辻本恭久 川島正 岡部達 神尾直人 室町幸一郎 和田陽子 小峯千明 安達泰佑 諸橋利朗 酒井きよ美 五味博之 喜多詰規雄 本木平和 上田幾大 富田敬 三浦孝司 長島潔 塚田典功 山浦賀弘 高瀬俊彦 高橋知多香 村上芳弘 中沼邦欣 相浦誠一郎 斎藤一央 細谷史規 塩沢督 寺澤秀朗 田中みどり 大林英美 中嶋真樹</p>
<p>2月5日 180分 9:00～12:10</p>	<p>【実習⑬】 上顎大白歯の根管治療 (3) 下顎大白歯の根管治療 (3)</p>	<p>【準備学習項目】 ・上顎大白歯の形態を説明できる。 ・下顎大白歯の形態を説明できる。 ・根管形成の概念を説明できる。 ・根管充填の概念を説明できる。 ・根管充填の術式、用いる器具・材料を説明できる。 【実習】第4実習室 上下顎大白歯(人工歯)を用いて 1)根管充填ができる。 LS:実習室:顎模型,人工歯 <E-3-3)-(2)-①,②,⑧/各論Ⅲ-Ⅱ-4></p>	<p>松島潔 辻本恭久 川島正 岡部達 神尾直人 室町幸一郎 和田陽子 小峯千明 安達泰佑 諸橋利朗 酒井きよ美 五味博之 喜多詰規雄 本木平和 上田幾大 富田敬 三浦孝司 長島潔 塚田典功 山浦賀弘 高瀬俊彦 高橋知多香 村上芳弘 中沼邦欣 相浦誠一郎 斎藤一央 細谷史規 塩沢督 寺澤秀朗 田中みどり 大林英美 中嶋真樹</p>
<p>2月6日 240分 13:00～17:00</p>	<p>【実習⑭】 実技試験</p>	<p>【準備学習事項】 歯内療法学実習で学んだ事項 【実習】 ・歯内療法の術式を実施できる。 ・器具および薬剤、材料を的確に操作できる。 LS:実習室で実習、人工歯 <E-3-3)-(2)-⑧/各論Ⅲ-Ⅱ-4-B,C></p>	<p>松島潔 辻本恭久 川島正 岡部達 神尾直人 室町幸一郎 和田陽子 小峯千明 安達泰佑 諸橋利朗 酒井きよ美 五味博之 喜多詰規雄 本木平和 上田幾大 富田敬 三浦孝司 長島潔 塚田典功 山浦賀弘 高瀬俊彦 高橋知多香 村上芳弘 中沼邦欣 相浦誠一郎 斎藤一央 細谷史規 塩沢督 寺澤秀朗 田中みどり 大林英美 中嶋真樹</p>

歯科保存学1

歯周治療学(各論領域)

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備	授業担当者
4月4日 40分 14:40～15:20	歯周治療学概論	【準備学習項目】 歯周病の病態と特徴を説明できる。 【講義】301教室 歯周病の臨床像を学ぶ。 E-3-3)-(3) 必-15-R-a、総-VI-11-B、総-II-10-K	小方頼昌
10月2日 90分 9:00～10:30	歯周治療学総論 歯周病の疫学 歯周病の罹患状況	【準備学習項目】 歯科の2大疾患と歯周病の罹患状況を説明できる。 【講義】301教室 疫学的調査による歯周病の罹患状況を理解し、他の歯科疾患の罹患率と比較する。疫学的評価法を学ぶ。 E-3-3)-(3) 必-15-R-a 総-VI-11-B、総-II-10-K	中山洋平
10月9日 90分 9:00～10:30	正常歯周組織 歯周組織の構造と機能	【準備学習項目】 正常歯周組織の各部の名称を説明できる。 【講義】301教室 正常歯周組織の形態学的特徴および生理・生化学的特徴を理解する。 E-3-3)-(3) 必-6-C-d、総-IV-4-F,G,H,I	小方頼昌
10月16日 90分 9:00～10:30	歯周病の病因と成り立ち プラークと歯石 バイオフィルム 歯周病における微生物の役割 病原メカニズム	【準備学習項目】 プラークと歯石について説明できる。 歯周病原菌について説明できる。 【講義】301教室 プラークと歯石の構造と臨床的意味を理解する。 歯周病と歯周病原菌(バイオフィルム)の関係、炎症との関係を理解する。 E-3-3)-(3) 必-3-J-a,b,c、総-VI-11-B、総-VII-2-B、各-III-(III)-4-A	高井英樹
10月23日 90分 9:00～10:30	歯周病の症状と徴候 歯周組織検査① 歯周病の画像診断 歯肉の炎症 歯の動揺 骨吸収 歯周ポケット アタッチメントレベル	【準備学習項目】 歯周病の症状と特徴を説明できる。 【講義】301教室 歯周病の臨床像について理解し、その症状を学ぶ。歯周組織検査、歯周病の画像診断、歯肉の炎症、歯の動揺、骨吸収、歯周ポケットおよびアタッチメントレベルについて学ぶ。 E-3-3)-(3) 必-10-H-d,e,f,g、必-11-D-b、必-11-E-a、総-IX-1-C	吉野祥一
10月30日 90分 9:00～10:30	歯周病の病態と病変の進行 歯周病の臨床像 歯周病の分類	【準備学習項目】 歯周病の臨床所見と分類を説明できる。 【講義】301教室 歯周病の臨床所見を理解し、分類とその特徴について学ぶ。 E-3-3)-(3) 総-VI-11-B、総-VII-2-B 各-III-(III)-1-A,B、各-III-(III)-2-A~H 各-III-(III)-3-A,B	目澤優

11月6日 90分 9:00～10:30	歯周病の病因論 宿主防御反応 全身疾患と歯周疾患の関 係	【準備学習項目】 ・歯周病と関連する全身疾患を説明できる。 【講義】301教室 ・歯周病における宿主防御過程について学ぶ。 全身疾患と歯周疾患との関係を理解する。歯内歯周疾 患について学ぶ。 E-3-3)-(3) 総-II-5-B、各-III-(III)-2-D、各-III-(III)-4-H	小方頼昌
11月13日 90分 9:00～10:30	咬合と歯周病 歯の動揺と移動 歯肉の増殖と退縮 歯根露出 知覚過敏症への対応	【準備学習項目】 咬合性外傷について説明できる。歯肉歯槽粘膜の病 変とその原因、治療方法、知覚過敏処置について学 ぶ。 【講義】301教室 咬合性外傷の原因と病変の進行について学ぶ。 歯周治療と補綴、矯正治療の関係について学ぶ。 歯肉歯槽粘膜の病変とその原因、治療方法、知覚過敏 処置について学ぶ。 E-3-3)-(3) 必-15-R-a、各-III-(III)-4-A,E 各-III-(III)-2-F、各-III-(III)-3-A、各-III-(III)-4- A,B	中山洋平
11月20日 90分 9:00～10:30	根分岐部病変 歯内歯周病変 歯周基本治療	【準備学習項目】 根分岐部病変の分類と歯内一歯周病変について説明 できる。 歯周基本治療で実施する項目を列挙できる。 歯周治療の流れを説明できる。 【講義】301教室 根分岐部病変の原因と治療について理解する。 歯内一歯周病変について学ぶ。 E-3-3)-(3) 各-III-(III)-4-A,B,D、各-III-(II)-2-D 必-15-R-a、総-VI-11-B、総-VII-2-B	小方頼昌
11月27日 90分 10:40～12:10	歯周組織検査②	【準備学習項目】 歯周治療の流れを説明できる。歯周組織検査(歯周精 密検査、歯周基本検査)の項目が説明できる。 【講義】301教室 歯周治療の流れを理解する。 歯周組織検査の意義と内容を説明でき、検査の結果を 基に、診断および治療計画の立案ができる。 E-3-1)-⑤ 必-10-H-d,f,e,g、必-10-D-b、必-11-E-a、必-15-R-a 総論-IX-1-c、総論-X-1-A	中山洋平
11月27日 240分 13:00～17:00	歯周治療総論器具の配布 器具、実習マニュアルの説明 歯周組織検査①	【準備学習項目】 歯周治療に使用する器具の名称、使用方法、使用目 的を説明できる。 【実習】第4実習室 実習で使用する器具の名称、使用方法、使用目的を説 明できる。 歯周治療の進め方を理解する。 歯周組織検査の意義を説明できる。 F-7-3)-①、②、③、④、⑤ 各-II-(II)-7-A,B,C,D,E,F	小方頼昌 中山洋平 吉野祥一 高井英樹 目澤優 鈴木桃子 大橋頭二郎 岡野千春 武井美佑紀 廣松勇樹 豊嶋泉 井上英子 蔦森麻衣
12月4日 90分 10:40～12:10	歯周基本治療(1) 口腔衛生指導 ブラッシング指導 プラークコントロール	【準備学習項目】 歯周基本治療の目的を説明できる。 【講義】301教室 歯周基本治療で行う項目を説明できる。 歯周基本治療の目的とその治療について、特にブラ ッシング指導とプラークコントロールを理解する。 E-3-3)-(3)-②、③ 必-3-J-a,b,c、必-15-R-a、各論-III-(III)-4-A	吉野祥一

<p>12月4日 3, 4時間 13:00～17:00</p>	<p>歯周基本治療(1) 歯周組織検査② 歯周病の検査・診断・ 治療計画 プロトコールの記入 人工歯石の塗布</p>	<p>【準備学習項目】 歯周治療の流れを説明できる。 歯周組織検査の結果、診断および治療計画の立案ができる。 【実習】第4 実習室 歯周組織検査を行い、検査結果を基に診断および治療計画を立案できる。 歯周基本治療で実施する項目を説明できる。 プロトコールの記入ができる。 F-7-3)- ①、②、③、④、⑤ 必-3-J-a,b,c、必-10-H-d,e,f,g、必-11-D-b、必-15-R-a 総論-IX--C、総論-X-1-A、各論-III-(III)-4-A</p>	<p>小方頼昌 中山洋平 吉野祥一 高井英樹 目澤優 鈴木桃子 大橋顕二郎 岡野千春 武井美佑紀 廣松勇樹 豊嶋泉 井上英子 蔦森麻衣</p>
<p>12月11日 2時間 10:40～12:10</p>	<p>歯周基本治療(2) スクレーリング</p>	<p>【準備学習項目】 スクレーラーの種類を説明できる。 【講義】301 教室 スクレーリングの目的と方法を理解する。 スクレーリングに際して、適切なスクレーラーを選択できる。 E-3-3)-(3)- ②、③ 必-3-J-a,b,c、必-15-R-a、各論- III -(III)-4-A</p>	<p>目澤優</p>
<p>12月11日 3, 4時間 13:00～17:00</p>	<p>歯周基本治療(2) ブラッシング 補助清掃器具の使用法</p>	<p>【準備学習項目】 ブラッシング法とその特徴を説明できる。 【実習】第4 実習室 ブラッシング法の種類を説明できる。 歯ブラシおよび補助清掃器具の選択と使用法を説明できる。 F-7-3)-①、②、③、④、⑤ 必-3-J-a,b,c、必-10-H-d,e,f,g、必-15-R-a 各論-III-(III)-4-A</p>	<p>小方頼昌 中山洋平 吉野祥一 高井英樹 目澤優 鈴木桃子 大橋顕二郎 岡野千春 武井美佑紀 廣松勇樹 豊嶋泉 井上英子 蔦森麻衣</p>
<p>12月18日 90分 10:40～12:10</p>	<p>歯周基本治療(3) スクレーリング・ルートプレーニング①</p>	<p>【準備学習項目】 スクレーリング時のポジションを説明できる。 【講義】302 教室 スクレーリング・ルートプレーニングに際し、適切なキュレットを選択でき、正しいポジションングについて説明できる。 E-3-3)-(3)- ②、③ 必-3-J-a,b,c、必-15-R-a、各論-III-(III)-4-A</p>	<p>高井英樹</p>
<p>12月18日 240分 13:00～17:00</p>	<p>歯周基本治療(3) スクレーリング スクレーリング時の ポジションング スクレーラーの使用法 (カマ型スクレーラー) 人工歯石の塗布</p>	<p>【準備学習項目】 スクレーラーの種類とその特徴を説明できる。 【実習】第4 実習室 スクレーリングの目的と方法を説明できる。 スクレーリングに使用する器具を選択でき、使用できる。 スクレーリングに際して、正しいポジションングを習得する。 F-7-3)- ①、②、③、④、⑤ 必-3-J-a,b,c、必-10-H-d,e,f,g、必-15-R-a 各論-III-(III)-4-A</p>	<p>小方頼昌 中山洋平 吉野祥一 高井英樹 目澤優 鈴木桃子 大橋顕二郎 岡野千春 武井美佑紀 廣松勇樹 豊嶋泉 井上英子 蔦森麻衣</p>
<p>1月8日 90分 10:40～12:10</p>	<p>歯周基本治療(4) スクレーリング・ルートプレーニング② スクレーラーの研磨 診査、診断</p>	<p>【準備学習項目】 スクレーラーの適切な研磨法を説明できる。 【講義】301教室 スクレーラーおよびキュレットの適切な研磨ができる。 歯周組織検査の結果の分析、診断について学ぶルートプレーニングの目的と方法を理解する。 E-3-3)-(3)- ②、③ 必-3-J-a,b,c、必-15-R-a 各論-III-(III)-4-A</p>	<p>中山洋平</p>

1月8日 240分 13:00～17:00	歯周基本治療(4) スケーリング・ ルートプレーニング① スケーラーの使用法 グレーシーキュレット	【準備学習項目】 グレーシーキュレットを正しく使用できる。 【実習】第4 実習室 スケーラーおよびキュレットの使用法を習得する。 スケーリングに際して、正しいポジショニングを習得する。 スケーリングとルートプレーニングの違いを説明できる。 F-7-3)- ①、②、③、④、⑤ 必-3-J-a,b,c、必-10-H-d,e,f,g、必-15-R-a 各論-Ⅲ-(Ⅲ)-4-A	小方頼昌 中山洋平 吉野祥一 高井英樹 目澤優 鈴木桃子 大橋頭二郎 岡野千春 武井美佑紀 廣松勇樹 豊嶋泉 井上英子 蔦森麻衣
1月15日 90分 10:40～12:10	歯周基本治療の進め方 歯周基本治療の意義	【準備学習項目】 歯周基本治療の進め方を説明できる。 【講義】301 教室 歯周基本治療の意義について理解する。 平常試験 E-3-3)-(3)- ②、③ 必-3-J-a,b,c、必-15-R-a、各論-Ⅲ-(Ⅲ)-4-A	吉野祥一
1月15日 240分 13:00～17:00	スケーリング・ ルートプレーニング② スケーラーの研磨	【準備学習項目】 ルートプレーニングを実施できる。 【実習】第4 実習室 ルートプレーニングに際しての、スケーラーおよびキュレットの選択、使用法およびポジショニングを習得する。 平常試験 F-7-3)- ①、②、③、④、⑤ 必-3-J-a,b,c、必-10-H-d,e,f,g、必-15-R-a 各論-Ⅲ-(Ⅲ)-4-A	小方頼昌 中山洋平 吉野祥一 高井英樹 目澤優 鈴木桃子 大橋頭二郎 岡野千春 武井美佑紀 廣松勇樹 豊嶋泉 井上英子 蔦森麻衣
1月22日 90分 10:40～12:10	歯周基本治療まとめ 平常試験①	【準備学習項目】 歯周基本治療の進め方を説明できる。 【講義】301 教室 歯周基本治療の意義について理解する。 平常試験 E-3-3)-(3)- ②、③ 必-3-J-a,b,c、必-15-R-a、各論-Ⅲ-(Ⅲ)-4-A	小方頼昌 中山洋平 吉野祥一 目澤優
1月22日 240分 13:00～17:00	歯周基本治療まとめ 実習試験	【準備学習項目】 歯周基本治療の意義について説明できる。 【実習】第4 実習室 歯周治療における歯周基本治療の意義について理解する。 平常試験 F-7-3)- ①、②、③、④、⑤ 必-3-J-a,b,c、必-10-H-d,e,f,g、必-15-R-a 各論-Ⅲ-(Ⅲ)-4-A	小方頼昌 中山洋平 吉野祥一 高井英樹 目澤優 鈴木桃子 大橋頭二郎 岡野千春 武井美佑紀 廣松勇樹 豊嶋泉 井上英子 蔦森麻衣
2月5日 90分 10:40～12:10	歯周基本治療まとめ 平常試験②	【準備学習項目】 歯周基本治療の進め方を説明できる。 【講義】301 教室 歯周基本治療の意義について理解する。 平常試験 E-3-3)-(3)- ②、③ 必-3-J-a,b,c、必-15-R-a、各論-Ⅲ-(Ⅲ)-4-A	小方頼昌 中山洋平 吉野祥一 目澤優
2月5日 240分 13:00～17:00	自学自習	【準備学習項目】 歯周基本治療について自学自習する。 【実習】 実習を休んだ者に対しては、実習補講を行う。	小方頼昌 中山洋平 吉野祥一 高井英樹 目澤優 鈴木桃子 大橋頭二郎 岡野千春 武井美佑紀 廣松勇樹 豊嶋泉 井上英子 蔦森麻衣

歯科補綴学1

3年次 通年	授業科目責任者:河相安彦
--------	--------------

学習の目標	GIO: 適切な咬合・咀嚼障害の診断と機能回復を目的とした治療計画の立案および処置が行えるために必要な補綴学に関する知識・技能および態度を修得する。
授業担当者	【有床義歯補綴学】河相安彦, 成田紀之, 飯島守雄, 伊藤誠康, 大久保昌和, 木本統, 林幸男, 中田浩史, 石井智浩, 神谷和伸, 矢崎貴啓, 池口伸之, 井上正安, 菅野京子, 小出恭代, 佐藤貴信, 伊藤菜那, 末光弘宣, 植木克昌, 中村耕実, 義隆淑子 【クラウンブリッジ補綴学】 會田雅啓, 小林 平, 若見昌信, 大村祐史, 田中孝明, 後藤治彦, 齋藤美佳, 青木直子, 金子珠美, 内堀聡史, ※増田美樹子, ※桜田俊彦 【顎口腔機能治療学】川良美佐雄, 小見山道, 鈴木浩司, 浅野 隆, 飯田 崇
教科書	① 無歯顎補綴治療学 第2版・細井紀雄ほか編・医歯薬出版 ② 総義歯補綴学実習便覧 第2版 有床義歯補綴学編・わかば出版 ③ 歯学生のパーシャルデンチャー 第5版 三谷春保ほか編・医歯薬出版 ④ 局部床義歯補綴学実習要綱 有床義歯補綴学編 ⑤ クラウンブリッジ補綴学 第4版 石橋寛二ほか編・医歯薬出版 ⑥ クラウンブリッジ補綴学実習指針 クラウン・ブリッジ補綴学編 ⑦ 歯科補綴学専門用語集 第3版 (社)日本補綴歯科学会編・医歯薬出版
参考図書	① コンプリートデンチャーテクニック 第5版・細井紀雄ほか編・医歯薬出版 ② バウチャー無歯顎患者の補綴治療 第12版・田中久敏ほか監訳/ Geroge A.Zarb ほか編著・医歯薬出版 ③ Implant Overdentures: The Standard of Care for Edentulous Patients Feine&Carlsson・Quintessence ④ パーシャルデンチャーの設計 DMWatt 小林義典ほか訳・医歯薬出版 ⑤ 咬合・咀嚼障害の臨床 症例別にみた歯科補綴学的対応 細井紀雄ほか編・医歯薬出版 ⑥ マクラーケンパーシャルデンチャー Henderson&L.Steffel 橋本京一訳・医歯薬出版 ⑦ 床義歯の生理学 覚道幸男・学建書院 ⑧ スタンダード歯科理工学 第4版 鈴木一臣ほか編・学建書院 ⑨ クラウンブリッジテクニック石橋寛二ほか編・医歯薬出版 ⑩ 続最新歯科補綴アトラス 三谷春保ほか・医歯薬出版
実習器材	【保証人宛てに通知済み】
評価方法 (EV)	平常試験(平常試験①～⑥の平均:50%), 実習(補綴学導入・顎口腔系の機能学・有床義歯補綴学・クラウン補綴学における実習評価およびPBLレポートなど:50%) 講義・実習それぞれ1/5以上欠席した場合, 評価点は0-60点とする。また, 講義・実習いずれかが合格点に達しない場合, 評価点は60点未満とする。なお, 平常試験の再試験は行わない。
学生へのメッセージ ジオフィスアワー	【有床義歯補綴学講義・実習】 有床義歯補綴は高齢者の生活の質(QOL)向上に重要な役割を果たしていることが近年明らかになっています。今回の学習により多くの症例に対応できる基本を習得することを期待します。講義・実習ともに Web class を用いた予習・復習を必ず行ってください。また解剖学および歯科理工学の知識を整理しておくことで理解が深まります。今回の学習時の基礎とその後の生涯研修を通じて症例に対応できるよう常に実際の患者を意識して行ってください。 【クラウン補綴学講義】 歯冠架工義歯補綴は臨床で最も多く行われる治療の1つである。講義内容も非常に多いので復習を十分に行うこと。また, 不明な点があれば必ず質問し, 疑問をもったまま次回の講義に臨まないように心がけて欲しい。全部鋳造冠の製作法を通じて, 適合の良い歯冠補綴物を製作するための理論を学び, さらに生体に調和した補綴物とはいかなるものであるかを習得する。これらを習得するためには口腔内のみならず, 口腔周囲組織の生理学的および解剖学的知識ならびに歯科用材料の諸性質を理解する必要がある。 【クラウン補綴学実習】 講義を基に, 歯冠架工義歯補綴学の実習を通して歯科材料の基礎理論を背景とした材料の応用, 正しいインスツルメントの取り扱い方法および臨床に応用できる技術を習得することを目標に段階的に実習を行う。全部鋳造冠の作製過程および手技を学習し, 臨床に応用可能な製作物を作製できる能力を養う。実習で身につけた技術は, 歯科医として将来必ず役立つものであるため, 進んで学習し実習を行うこと。

歯科補綴学導入

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略 (SBOs) (LS)・準備 学習 (予習) 内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月2日 (火曜日) 10:40~12:10	【歯科補綴学総論】 歯科補綴学、補綴歯科治療の意義・目的	【講義】 LS: 301教室 ① 歯科補綴学、補綴歯科治療の定義を説明できる ② 補綴歯科治療と健康科学との関係を説明できる。 ③ 補綴歯科治療の利益と不利益を説明できる。 ④ 補綴歯科治療に関連する疫学を説明できる。 <E-3-4)-(1)-①, E-3-4)-(2)-①/各-V-3-A~J>	會田雅啓・河相安彦・川良美佐雄
4月2日 (火曜日) 13:00~16:50	【補綴学導入】(1) 補綴歯科治療に関わる顎口腔系の障害と口腔顔面痛	【実習】 導LS1:301教室 ① 歯の欠損に伴う障害の種類と病態を説明できる。 ② 口腔・顔面痛について概説できる。 ③ 主要な身体診察を説明できる。 <E-3-4)-(2)-①, E-2-4)-(8)-②, E-4-6)-③, 必-8-C, 必9-A,B, 総-VI-8, 各-V-1,2>	會田雅啓 河相安彦 大久保昌和
4月9日 (火曜日) 13:00~16:50	【補綴学導入】(2) 口腔外診察	【実習】 導LS2:第5実習室 ④ 歯列と咬合について説明できる。 ⑤ 歯の欠損に伴う歯・口腔・顎顔面領域の変化に対して必要な診察、検査ならびに診断ができる。 ⑥ 咬合異常と咀嚼障害の原因と診察、検査、診断および治療方針を説明できる。 ⑦ 可撤性義歯の設計原理を理解し、口腔内診察、検査、診断模型およびエックス線写真等により適切に設計を行うことができる。 ⑧ 頭頸部の診察ができる <E-2-2)-③, E-3-4)-(1)-⑫, E-2-4)-(10)-①, E-3-4)-(2)-⑫, F-2-2)-①, 必-10-A~I, 必-11-A,D, 総-VIII-1, 総-IX-1, 各-V-1,2>	會田雅啓 河相安彦 大久保昌和
4月16日 (火曜日) 13:00~16:50	【補綴学導入】(3) 口腔内診察	【実習】 導LS3:第5実習室 ④ 歯列と咬合について説明できる。 ⑤ 歯の欠損に伴う歯・口腔・顎顔面領域の変化に対して必要な診察、検査ならびに診断ができる ⑥ 咬合異常と咀嚼障害の原因と診察、検査、診断および治療方針を説明できる。 ⑦ 可撤性義歯の設計原理を理解し、口腔内診察、検査、診断模型およびエックス線写真等により適切に設計を行うことができる。 <E-2-2)-③, E-3-4)-(1)-⑫, E-2-4)-(10)-①, E-3-4)-(2)-⑫ 必-10-A~I, 必-11-A,D, 総-VIII-1, 総-IX-1, 各-V-1,2>	會田雅啓 河相安彦 大久保昌和
4月23日 (火曜日) 13:00~16:50	【補綴学導入】(4) 唾液検査	【実習】 導LS4:第5実習室 ⑧ 唾液の性状と役割を説明できる。 ⑨ 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面の成長・発育および加齢による変化を説明できる。 ⑩ 口腔乾燥を概説できる。 <E-2-2)-④, E-2-3)-③, E-2-4)-⑤, 必-IV-3-O, 総-IX-1-F>	會田雅啓 河相安彦 大久保昌和
5月7日 (火曜日) 10:40~12:10	【補綴学導入】(5) 研究模型による診断 印象採得・研究模型の製作	【実習】 導LS5:第5実習室 ⑪ 印象採得の種類と方法を説明できる。 ⑫ 研究模型と作業模型の製作方法を説明できる。 <E-3-4)-(2)-⑦, E-3-4)-(1)-⑦, 各V-2-B~D>	會田雅啓 河相安彦 大久保昌和
5月7日 (火曜日) 13:00~16:50	【補綴学導入】(6) 研究模型による診断 咬合採得・咬合器付着・咬合分析	【実習】 導LS6:第5実習室 ⑬ 咬合採得する下顎位と咬合採得法を説明できる。 ⑤ 歯の欠損に伴う歯・口腔・顎顔面領域の変化に対して必要な診察、検査ならびに診断ができる。 ⑦ 可撤性義歯の設計原理を理解し、口腔内診察、検査、診断模型およびエックス線写真等により適切に設計を行うことができる。 <E-3-4)-(2)-⑧, E-3-4)-(1)-⑫, E-3-4)-(2)-⑫, 各V-2-B~D>	會田雅啓 河相安彦 大久保昌和
5月10日 (金曜日) 9:00~10:30	平常試験 ① 【補綴学導入】	LS:301教室	會田雅啓 河相安彦

顎口腔系の機能学

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略（SBOs）（LS）・準備 学習（予習）内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月5日（金曜日） 9:00～10:30	【顎口腔系の機能学】(1) 下顎運動の機能と解剖	【講義】 機LS: 301教室 ① 下顎運動と顎関節・咀嚼筋の関連について説明できる。 ② 下顎の限界運動について説明できる。 < E -2-1)-①,②,⑤,⑥ 必-6-B-b~h 必-10-B-e 総-(Ⅲ)-2-A 総-(Ⅳ)-1-A,B 総-(Ⅳ)-2-L 総-(Ⅳ)-3-A,C >	川良美佐雄 小見山 道
4月12日（金曜日） 9:00～10:30	【顎口腔系の機能学】(2) 下顎運動要素と基準	【講義】 機LS: 301教室 ① 下顎位の名称を挙げ説明できる。 ② 下顎運動および咬合に関わる基本的用語を挙げ、説明できる。 ③ 下顎運動の基準となる基準点、基準面を分類し、説明できる。 総-(Ⅳ)-3-A,B,E	川良美佐雄 小見山 道
4月19日（金曜日） 9:00～10:30	【顎口腔系の機能学】(3) 下顎運動要素と基準	【講義】 機LS 3:301教室 ① 下顎運動および咬合に関わる基本的用語を挙げ、説明できる。 ② 下顎運動の基準となる基準点、基準面を分類し、説明できる。 < 総-(Ⅳ)-3-A,B,E >	川良美佐雄 小見山 道
4月26日（金曜日） 9:00～10:30	【顎口腔系の機能学】(4) 咬合の概念	【講義】 機LS4: 301教室 ① 咬合様式を挙げ、説明できる。 ② 咬合器の目的を説明できる。 < E -2-2)-③ E -3-4)-(1)-⑧ E -3-4)-(2)-⑤ 必-9-B-e 必-10-G-a,b,c 必-14-B-c,d,k 総-(Ⅳ)-3-A,B,E 各-V-1-A 各-V-3-F >	川良美佐雄 小見山 道
5月17日（金曜日） 9:00～10:30	【顎口腔系の機能学】(5) 咀嚼と構音機能	【講義】 機LS5: 301教室 ① 咀嚼運動と咀嚼機能を説明でき、咀嚼機能検査の方法を説明できる。 ② 構音機能を説明でき、構音機能検査の方法を説明できる。 < E -2-2)-⑥,⑦ E -2-4)-(10)-①,②,③ 総-(Ⅳ)-3-F,G,J 各-V-1-B,C >	川良美佐雄 小見山 道 浅野 隆 河相安彦
5月24日（金曜日） 9:00～10:30	【顎口腔系の機能学】(6) 顎機能の検査	【講義】 機LS6: 301教室 ① 咬合検査の方法と目的を説明できる。 ② 下顎運動検査の方法と目的を説明できる。 ③ 筋機能検査の方法と目的を説明できる。 ④ 模型を用いた検査の方法と目的を説明できる。 < E -3-4)-(1)-⑦ E -3-4)-(2)-⑨ 総-(Ⅳ)-3-A,B,E 総-(Ⅳ)-3-F,G,J 総-(Ⅸ)-1-E,H,I,J,L,M 総-(Ⅸ)-4-I,J >	川良美佐雄 小見山 道 鈴木浩司 浅野 隆 飯田 崇
5月31日（金曜日） 9:00～10:30	【顎口腔系の機能学】(7) まとめ講義	LS:301教室	川良美佐雄 小見山 道 鈴木浩司 浅野 隆 飯田 崇
6月7日（金曜日） 9:00～10:30	平常試験 ② 【顎口腔系の機能学・有床義歯】	LS:301教室	河相安彦 川良美佐雄

有床義歯補綴学

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月2日(火曜日) 10:40~12:10	【歯科補綴学総論】(1) 歯科補綴学、補綴歯科治療の意義・目的 補綴学1オリエンテーション	【講義】 LS:301教室 ① 歯科補綴学、補綴歯科治療の定義を説明できる。 ② 補綴歯科治療と健康科学との関係を説明できる。 ③ 補綴歯科治療の利益と不利益を説明できる。 ④ 補綴歯科治療に関連する疫学を説明できる。 <E-3-4)-(1)-①, E-3-4)-(2)-①/各-V-3-A~J> 【オリエンテーション】 クラウン・ブリッジ補綴学(會田雅啓) 有床義歯補綴学(河相安彦) 顎口腔系の機能学(川良美佐雄)	會田雅啓・河相安彦・川良美佐雄
4月9日(火曜日) 10:40~12:10	【有床義歯補綴学】(2) 有床義歯の目的・歯の欠損の病因と病態・障害と症候、有床義歯の構成要素と適応症	準備学習(予習)内容 無歯顎補綴治療学P6~43, 51~55P44~51 【講義】 床LS2:301教室 ① 有床可撤性義歯の目的と意義および具備条件を説明できる。 ② 歯列部分欠損および無歯顎の病態について説明できる。 ③ 歯列部分欠損および無歯顎による障害の種類を説明できる。 ④ 歯列部分欠損および無歯顎者の主要症候を説明できる。 ⑤ 総義歯および局部床義歯の構成要素を説明できる。 ⑥ 局部床義歯の種類と適応症を説明できる。 ⑦ 総義歯の種類と適応症を説明できる。 ⑧ 有床義歯の製作に必要な材料の特性を説明できる。 <E-3-4)-(2)-①~③⑥/各-V-5-A~E, 各-V-6-A~E>	河相安彦 成田紀之
4月16日(火曜日) 10:40~12:10	【有床義歯補綴学】(3) 歯の欠損治療における診察・検査	準備学習(予習)内容 無歯顎補綴治療学P56~75 【講義】 床LS3:301教室 ⑧ 歯の欠損の治療のための医療面接について説明できる。 A-7-2)-①~⑩/必-8-A~C, 総-(VIII)-1-A	河相安彦 成田紀之
4月23日(火曜日) 10:40~12:10	【有床義歯補綴学】(4) 歯の欠損に関する治療計画の立案と前処置	準備学習(予習)内容 無歯顎補綴治療学P76~90 【講義】 床LS4:301教室 ⑨ 歯の欠損に伴う歯・口腔、顎顔面領域の変化に対して必要な診察、検査ならびに診断ができる。 ⑩ 歯列部分欠損および無歯顎者に対する治療の到達目標と予後を説明できる。 ⑪ 歯列部分欠損および無歯顎者に対する治療計画を左右する因子を説明できる。 <E-3-4)-(2)-①/各-(V)-2-A~F>	河相安彦 成田紀之
5月10日(金曜日) 9:00~10:30	平常試験 ① 【有床義歯補綴学・補綴学導入】	LS:301教室 4/2~5/7(有床義歯および補綴学導入)の座学範囲 実施時間は決定次第案内する	會田雅啓・河相安彦
5月14日(火曜日) 10:40~12:10	【有床義歯補綴学】(5) 無歯顎の概形印象採得・研究模型・個人トレー	準備学習(予習)内容 無歯顎補綴治療学P91~104 【講義】 床LS5:301教室 ⑫ 無歯顎者に対する治療法を説明できる。 ⑭ 印象採得の種類と方法を説明できる。 <E-3-4)-(2)-⑦⑩/必-15-S-a, 総-(IX)-1-D, 各-5-4-A, B>	河相安彦
5月14日(火曜日) 13:00~16:10	【有床義歯補綴学実習(総義歯)】(1) 概形印象・研究模型・個人トレー	【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 CDC-LS1:第5実習室 ① 上下顎無歯顎の概形印象採得を行うことができる ② 無歯顎研究模型の調整ができる ③ 無歯顎の個人トレーを調製できる <E-3-4)-(2)-⑩/必-11-D, 各-(V)-6-A, B>	河相安彦 成田紀之 飯島守雄 伊藤誠康 大久保昌和 木本統 中田浩史 石井智浩 神谷和伸 矢崎貴啓 池口伸之 井上正安 菅野京子 小出恭代 佐藤貴信 伊藤菜那 末光弘宣 植木克昌 中村耕実 義隆 淑子
5月21日(火曜日) 10:40~12:10	【有床義歯補綴学】(6) 無歯顎の精密印象(1)	準備学習(予習)内容 無歯顎補綴治療学P105~121 【講義】 床LS6:301教室 ⑫ 無歯顎者に対する治療法を説明できる。 ⑮ 総義歯の支持機構および維持機構を説明できる。 ⑭ 印象採得の種類と方法を説明できる。 <E-3-4)-(2)-④⑦⑩⑪/各-(V)-6-B>	河相安彦

5月21日 (火曜日) 13:00~16:10	【有床義歯補綴学実習(総義歯)】(2) 上下顎筋圧形成・精密印象・ボクシング (1)	【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 CDC-LS2:第5実習室 ④ 無歯顎の筋圧形成を行うことができる <E-3-4)-(2)-⑩/各-(V)-6-B>	河相安彦 飯島守雄 大久保昌和 中田浩史 神谷和伸 池口伸之 菅野京子 佐藤貴信 末光弘宣 中村耕実	成田紀之 伊藤誠康 木本統 石井智浩 矢崎貴啓 井上正安 小出恭代 伊藤菜那 植木克昌 義隆 淑子
5月28日 (火曜日) 10:40~12:10	【有床義歯補綴学】(7) 無歯顎の精密印象(2)と作業用模型	準備学習(予習)内容 無歯顎補綴治療学P105~121 【講義】 床LS6:301教室 ⑫ 無歯顎者に対する治療法を説明できる。 ⑮ 総義歯の支持機構および維持機構を説明できる。 ⑳ 印象採得の種類と方法を説明できる。 <E-3-4)-(2)-④⑦⑩⑪/各-(V)-6-B>	河相安彦	
5月28日 (火曜日) 13:00~16:10	【有床義歯補綴学実習(総義歯)】(3) 上下顎筋圧形成・精密印象・ボクシング (2)	【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 CDC-LS2:第5実習室 ④ 無歯顎の筋圧形成を行うことができる <E-3-4)-(2)-⑩/各-(V)-6-B>	河相安彦 飯島守雄 大久保昌和 中田浩史 神谷和伸 池口伸之 菅野京子 佐藤貴信 末光弘宣 中村耕実	成田紀之 伊藤誠康 木本統 石井智浩 矢崎貴啓 井上正安 小出恭代 伊藤菜那 植木克昌 義隆 淑子
6月4日 (火曜日) 10:40~12:10	【有床義歯補綴学】(8) 顎間関係の記録(1) 無歯顎の咬合床・咬合採得	準備学習(予習)内容 無歯顎補綴治療学P135~187 【講義】 床LS8:301教室 ⑫ 無歯顎者に対する治療法を説明できる。 ⑮ 無歯顎の咬合採得する下顎位と咬合採得法を説明できる。 ⑲ 無歯顎の下顎運動の記録法と咬合器の調節を説明できる。 <E-3-4)-(2)-⑤⑨⑩/各-(V)-6-D>	木本 統	
6月4日 (火曜日) 13:00~16:10	【有床義歯補綴学実習(総義歯)】(4) 作業模型のリリース・咬合床	【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 CDC-LS4:第5実習室 ⑦ 無歯顎の作業用模型の診査とリリースができる ⑧ 無歯顎の咬合床を調整ができる <E-3-4)-(2)-⑩/各-(V)-6-D>	河相安彦 飯島守雄 大久保昌和 中田浩史 神谷和伸 池口伸之 菅野京子 佐藤貴信 末光弘宣 中村耕実	成田紀之 伊藤誠康 木本統 石井智浩 矢崎貴啓 井上正安 小出恭代 伊藤菜那 植木克昌 義隆 淑子
6月11日 (火曜日) 10:40~12:10	【有床義歯補綴学】(9) 顎間関係の記録(2) 無歯顎の咬合採得・下顎運動記録	準備学習(予習)内容 無歯顎補綴治療学P135~187 【講義】 床LS8:301教室 ⑫ 無歯顎者に対する治療法を説明できる。 ⑮ 無歯顎の咬合採得する下顎位と咬合採得法を説明できる。 ⑲ 無歯顎の下顎運動の記録法と咬合器の調節を説明できる。 <E-3-4)-(2)-⑤⑨⑩/各-(V)-6-D>	木本 統	
6月11日 (火曜日) 13:00~16:10	【有床義歯補綴学実習(総義歯)】(5) 顎の対向関係位と咬合器付着	【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 CDC-LS5:第5実習室 ⑨ 上下無歯顎の顎の対向関係位の設定ができる ⑩ 無歯顎作業用模型の咬合器付着ができる <E-3-4)-(2)-⑩/各-(V)-6-D, E>	河相安彦 飯島守雄 大久保昌和 桑原克久 中田浩史 神谷和伸 池口伸之 菅野京子 佐藤貴信 末光弘宣 中村耕実	成田紀之 伊藤誠康 木本統 林幸男 石井智浩 矢崎貴啓 井上正安 小出恭代 島由樹 宗邦雄 義隆 淑子
6月14日 (金曜日) 9:00~10:30	【有床義歯補綴学】(10) 総義歯の人工歯排列 総義歯の肉肉形成	準備学習(予習)内容 無歯顎補綴治療学P188~224 【講義】 床LS11:301教室 ① 総義歯補綴の治療過程における基本的手技ができる。 ② 有床義歯の咬合様式とその意義を説明できる。 <E-3-4)-(2)-⑤⑪>	河相安彦	

6月18日 (火曜日) 10:40~12:10	【有床義歯補綴学実習(総義歯)】(6) 咬合様式に関する 模型実習	【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 CDC-LS6:第5実習室 ⑩ 総義歯の咬合様式とその意義を説明できる。 <E-3-4)-(2)-⑩/各-(V)-6-F>	河相安彦 飯島守雄 大久保昌和 中田浩史 神谷和伸 池口伸之 菅野京子 佐藤貴信 末光弘宣 中村耕実	成田紀之 伊藤誠康 木本統 石井智浩 矢崎貴啓 井上正安 小出恭代 伊藤菜那 植木克昌 義隆 淑子
6月18日 (火曜日) 13:00~16:10	【有床義歯補綴学実習(総義歯)】(7) 人工歯排列 (上顎前歯)	【準備学習項目】 Web-Classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 CDC-LS6 CDC-S7 CDC-S8: 第5実習室 ⑩ 総義歯の人工歯排列ができる <E-3-4)-(2)-⑩/各-(V)-6-F>	河相安彦 飯島守雄 大久保昌和 中田浩史 神谷和伸 池口伸之 菅野京子 佐藤貴信 末光弘宣 中村耕実	成田紀之 伊藤誠康 木本統 石井智浩 矢崎貴啓 井上正安 小出恭代 伊藤菜那 植木克昌 義隆 淑子
6月21日 (金曜日) 9:00~10:30	【有床義歯補綴学実習(総義歯)】(8) 人工歯排列 (上顎前歯・白歯・下顎白歯)	【準備学習項目】 Web-Classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 CDC-LS6 CDC-S7 CDC-S8: 第5実習室 ⑩ 総義歯の人工歯排列ができる <E-3-4)-(2)-⑩/各-(V)-6-F>	河相安彦 飯島守雄 大久保昌和 中田浩史 神谷和伸 池口伸之 菅野京子 佐藤貴信 末光弘宣 中村耕実	成田紀之 伊藤誠康 木本統 石井智浩 矢崎貴啓 井上正安 小出恭代 伊藤菜那 植木克昌 義隆 淑子
6月25日 (火曜日) 10:40~12:10	【有床義歯補綴学】(11) 齧義歯の試適 総義歯の埋没・重合 咬合器再装着	準備学習(予習)内容 無歯顎補綴治療学P188~224 【講義】 床LS11:301教室 ①総義歯補綴の治療過程における基本的手技ができる。 ②有床義歯の重合法を説明できる。 咬合記載付着の目的を説明できる。 <E-3-4)-(2)-⑤⑩>	木本 統	
6月25日 (火曜日) 13:00~16:10	【有床義歯補綴学実習(総義歯)】(9) 人工歯排列 (下顎白歯・前歯)	【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 CDC-S9: 第5実習室 ⑩ 総義歯の人工歯排列ができる <E-3-4)-(2)-⑩/各-(V)-6-F>	河相安彦 飯島守雄 大久保昌和 中田浩史 神谷和伸 池口伸之 菅野京子 佐藤貴信 末光弘宣 中村耕実	成田紀之 伊藤誠康 木本統 石井智浩 矢崎貴啓 井上正安 小出恭代 伊藤菜那 植木克昌 義隆 淑子
6月28日 (金曜日) 9:00~10:30	【有床義歯補綴学実習(総義歯)】(10) 人工歯排列 (下顎白歯・前歯) 歯肉形成/咬合調整	【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 CDC-LS10:第5実習室 人工歯排列(下顎白歯・前歯)・歯肉形成・咬合調整 ⑩ 総義歯の人工歯排列ができる ⑪ 総義歯の歯肉形成ができる ⑫ 総義歯のろう義歯の咬合調整ができる <E-3-4)-(2)-⑩/各-(V)-6-F, G>	河相安彦 飯島守雄 大久保昌和 中田浩史 神谷和伸 池口伸之 菅野京子 佐藤貴信 末光弘宣 中村耕実	成田紀之 伊藤誠康 木本統 石井智浩 矢崎貴啓 井上正安 小出恭代 伊藤菜那 植木克昌 義隆 淑子
7月2日 (火曜日) 10:40~12:10	【有床義歯補綴学】(12) 様々な義歯による治療法	準備学習(予習)内容 無歯顎補綴治療学P270~310 歯学生のパーソナルデンチャーP259~290 【講義】 床LS11:301教室 金属床義歯・即時義歯・オーバーデンチャーの利点欠点を説明できる。 金属床義歯・即時義歯・オーバーデンチャーの制作手順を説明できる。 オーバーデンチャーの支台歯の処置法を説明できる 顎顔面欠損の先天的・後天的欠損の臨床症状を説明できる。 顎義歯特徴を説明できる。 インプラント義歯の特徴を説明できる。 <E-3-4)-(2)-⑤⑩>	河相安彦	

7月2日(火曜日) 13:00~16:10	【有床義歯補綴学実習(総義歯)】(11) 人工歯排列 (下顎臼歯・前歯) 歯肉形成・咬合調整・テンチのコア	【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 CDC-LS11:第5実習室 咬合調整 ⑬ 総義歯のろう義歯の咬合調整ができる ⑭ テンチのコアを製作できる <E-3-4)-(2)-⑩/各-(V)-6-I, J>	河相安彦 飯島守雄 大久保昌和 中田浩史 神谷和伸 池口伸之 菅野京子 佐藤貴信 末光弘宣 中村耕実	成田紀之 伊藤誠康 木本統 石井智浩 矢崎貴啓 井上正安 小出恭代 伊藤菜那 植木克昌 義隆 淑子
7月5日(金曜日) 9:00~10:30	平常試験 ③ 【有床義歯補綴学】	LS:301教室 4/1~7/2までの座学の範囲 実施時間は決定次第案内する	河相安彦	
7月9日(火曜日) 10:40~12:10	【有床義歯補綴学】(13) 局部床義歯の目的と意義 適応症 種類	準備学習(予習)内容 歯学生のパーソナルデンチャーP70~73, 74~109 【講義】 床LS12:301教室 ① 有床可撤性義歯の目的と意義および具備条件を説明できる。 ⑤ 局部床義歯の種類と適応症を説明できる。 <E-3-4)-(2)-②⑤/各-(V)-3-A~H>	飯島守雄	
7月9日(火曜日) 13:00~16:10	【有床義歯補綴学実習(局部床義歯)】(1) 上下顎概形印象・研究模型	【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 PDC-LS1: 第5実習室 上下顎概形印象・研究模型 ① 下顎部分欠損の概形印象を採得できる ② 下顎部分欠損の研究用模型を調製できる <E-3-4)-(2)-⑩/必-11-D/各-(V)-5-A,>	河相安彦 飯島守雄 大久保昌和 中田浩史 神谷和伸 池口伸之 菅野京子 佐藤貴信 末光弘宣 中村耕実	成田紀之 伊藤誠康 木本統 石井智浩 矢崎貴啓 井上正安 小出恭代 伊藤菜那 植木克昌 義隆 淑子
7月12日(金曜日) 9:00~10:30	【有床義歯補綴学】(14) 局部床義歯の診査・局部床義歯の症型 類型 概形印象と研究模型	準備学習(予習)内容 歯学生のパーソナルデンチャーP79~83, 121~145, 169~174 【講義】 床LS13:301教室 ⑨ 歯の欠損に伴う歯・口腔・顎顔面領域の変化に対して必要な診察、検査ならびに診断ができる。 ⑯ 局部床義歯の設計原理を理解し、口腔内診察・検査、研究用模型およびエックス線写真等により適切に設計を行うことができる。 <E-3-4)-(2)-⑩⑪⑫/各-(V)-5-E>	大久保昌和	
7月16日(火曜日) 10:40~12:10	【有床義歯補綴学】(15) 局部床義歯の診査 治療計画 サベイング	準備学習(予習)内容 歯学生のパーソナルデンチャーP 121~145, 169~174 【講義】 床LS15:301教室 ⑫ 歯列部分欠損および無歯顎者に対する治療法を説明できる。 ⑲ 印象採得の種類と方法を説明できる。 <E-3-4)-(2)-⑩/必-11-D/各-(V)-5-A>	河相安彦	石井智浩
7月16日(火曜日) 13:00~16:10	【有床義歯補綴学実習(局部床義歯)】(2) サベイング・設計線の記入・個人トレー	【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 PDC-LS2: 第5実習室 サベイング・設計線の記入・個人トレー ③ 下顎部分欠損のサベイングができる ④ 下顎部分欠損の仮設計ができる ⑤ 下顎部分欠損の個人トレーを調製できる E-3-4)-(2)-⑩/各-(V)-5-E, F, G	河相安彦 飯島守雄 大久保昌和 中田浩史 神谷和伸 池口伸之 菅野京子 佐藤貴信 末光弘宣 中村耕実	成田紀之 伊藤誠康 木本統 石井智浩 矢崎貴啓 井上正安 小出恭代 伊藤菜那 植木克昌 義隆 淑子
7月19日(金曜日) 9:00~10:30	【有床義歯補綴学】(16) 局部床義歯の構成要素	準備学習(予習)内容 歯学生のパーソナルデンチャーP70~120 【講義】 床LS16:301教室 ⑭ 局部床義歯の支持機構、把持機構および維持機構を説明できる。 ⑯ 局部床義歯の設計原理を理解し、口腔内診察・検査、研究用模型およびエックス線写真等により適切に設計を行うことができる。 <E-3-4)-(2)-④⑫/各-(V)-5-F>	成田紀之	
9月10日(火曜日) 10:40~12:10	【有床義歯補綴学】(17) 局部床義歯の維持機構 支持機構 把持機構	準備学習(予習)内容 歯学生のパーソナルデンチャーP70~120 【講義】 床LS17:301教室 ⑩ 歯列部分欠損に対する治療計画を左右する因子を説明できる。 E-3-4)-(2)-⑫//各-(V)-2-D, 各-(V)-5-F	成田紀之	

9月10日 (火曜日) 13:00~14:30	【有床義歯補綴学】(18) 局部床義歯の口腔内前処置(広義・狭義)	【講義】 床LS17:301教室 ⑩ 歯列部分欠損に対する治療計画を左右する因子を説明できる。 E-3-4)-(2)-⑩//各-(V)-2-D, 各-(V)-5-F	大久保昌和
9月10日 (火曜日) 14:40~16:10	【有床義歯補綴学実習(局部床義歯)】 サベイング実技試験		河相安彦 成田紀之 飯島守雄 伊藤誠康 大久保昌和 木本統 中田浩史 石井智浩 神谷和伸 矢崎貴啓 池口伸之 井上正安 菅野京子 小出恭代 佐藤貴信 伊藤菜那 末光弘宣 植木克昌 中村耕実 義隆 淑子
9月13日 (金曜日) 9:00~10:30	【有床義歯補綴学】(19) 局部床義歯の精密印象	準備学習(予習)内容 歯学生のパーソナルデンチャーP110~120 【講義】 床LS18:301教室 ⑫ 歯列部分欠損に対する治療法を説明できる。 E-3-4)-(2)-⑩//各-(V)-5-A, B	大久保昌和
10月1日 (火曜日) 10:40~16:10	【有床義歯補綴学実習(局部床義歯)】(3) 支台歯に対する前処置・筋形成・精密印象 ボクシング・作業模型	【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 PDC-LS3: 第5実習室 支台歯に対する前処置・筋形成・精密印象・ボクシング・作業模型 ⑥ 支台歯に対する前処置ができる ⑦ 下顎部分欠損の筋圧形成を行うことができる ⑧ 下顎部分欠損の精密印象を採得できる ⑨ 下顎部分欠損の作業用模型を調製できる <E-3-4)-(2)-⑩//各-(V)-5-A, B>	河相安彦 成田紀之 飯島守雄 伊藤誠康 大久保昌和 木本統 中田浩史 石井智浩 神谷和伸 矢崎貴啓 池口伸之 井上正安 菅野京子 小出恭代 佐藤貴信 伊藤菜那 末光弘宣 植木克昌 中村耕実 義隆 淑子
10月8日 (火曜日) 10:40~12:10	【有床義歯補綴学】(20) 局部床義歯の直接維持装置・アタッチメント	準備学習(予習)内容 歯学生のパーソナルデンチャーP98~109, 198~212 【講義】 床LS19:301教室 ⑭ 局部床義歯の支持機構、把持機構および維持機構を説明できる。 ⑯ 局部床義歯の設計原理を理解し、口腔内診察・検査、研究用模型およびエックス線写真等により適切に設計を行うことができる。 <E-3-4)-(2)-④⑫//各-(V)-5-F>	成田紀之
10月8日 (火曜日) 13:00~16:10	【有床義歯補綴学実習(局部床義歯)】(4) サベイング・最終設計・ブロックアウト・リリーフ	【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 PDC-LS4: 第5実習室 サベイング・最終設計・ブロックアウト・リリーフ ⑩ 下顎作業用模型のサベイングができる ⑪ 最終設計ができる ⑫ 下顎作業用模型のブロックアウトリリーフができる <E-3-4)-(2)-⑩//各-(V)-5-F>	河相安彦 成田紀之 飯島守雄 伊藤誠康 大久保昌和 木本統 中田浩史 石井智浩 神谷和伸 矢崎貴啓 池口伸之 井上正安 菅野京子 小出恭代 佐藤貴信 伊藤菜那 末光弘宣 植木克昌 中村耕実 義隆 淑子
10月15日 (火曜日) 10:40~12:10	【有床義歯補綴学】(21) 局部床義歯の間接維持装置・連結子	準備学習(予習)内容 歯学生のパーソナルデンチャーP175~197, 84~87 【講義】 床LS20:301教室 ⑭ 局部床義歯の支持機構、把持機構および維持機構を説明できる。 ⑯ 局部床義歯の設計原理を理解し、口腔内診察・検査、研究用模型およびエックス線写真等により適切に設計を行うことができる。 <E-3-4)-(2)-④⑫//各-(V)-5-F>	成田紀之
10月15日 (火曜日) 13:00~16:10	【有床義歯補綴学実習(局部床義歯)】(5) クラスプとリンガルバーのパターン採得	【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 PDC-LS6:第5実習室 クラスプとリンガルバーのパターン採得 ⑬ クラスプパターンの採得ができる ⑭ リンガルバーのパターン採得ができる ⑮ クラスプワイヤーの屈曲ができる <D-2-⑥, E-3-4)-(2)-⑩//各-(V)-5-G>	河相安彦 成田紀之 飯島守雄 伊藤誠康 大久保昌和 木本統 中田浩史 石井智浩 神谷和伸 矢崎貴啓 池口伸之 井上正安 菅野京子 小出恭代 佐藤貴信 伊藤菜那 末光弘宣 植木克昌 中村耕実 義隆 淑子
10月22日 (火曜日) 10:40~12:10	【有床義歯補綴学】(22) 局部床義歯のフレームワークの製作、 パターン採得および型ごと埋没	準備学習(予習)内容 歯学生のパーソナルデンチャーP110~120, 198~212 【講義】 床LS22:301教室 ⑫ 歯列部分欠損に対する治療法を説明できる。 <D-2-⑥, E-3-4)-(2)-⑩//各-(V)-5-G>	伊藤誠康

10月22日 (火曜日) 13:00～16:10	【有床義歯補綴学実習(局部床義歯)】(6) クラスプとリンガルバーのパターン採得	【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 PDC-LS6:第5実習室 クラスプとリンガルバーのパターン採得 ⑬ クラスプパターンの採得ができる ⑭ リンガルバーのパターン採得ができる ⑮ クラスプワイヤーの屈曲ができる <D-2-⑥, E-3-4)-(2)-⑩/各-(V)-5-G>	河相安彦 飯島守雄 大久保昌和 中田浩史 神谷和伸 池口伸之 菅野京子 佐藤貴信 末光弘宣 中村耕実	成田紀之 伊藤誠康 木本統 石井智浩 矢崎貴啓 井上正安 小出恭代 伊藤菜那 植木克昌 義隆 淑子
10月29日 (火曜日) 10:40～16:10	【有床義歯補綴学実習(局部床義歯)】(7) リング埋没 鋳造	【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 PDC-LS7:第5実習室 リング埋没 鋳造 ⑯ パターンの埋没と鋳造ができる ⑰ クラスプとリンガルバーの研磨ができる <D-2-⑥, E-3-4)-(2)-⑩/各-(V)-5-G>	河相安彦 飯島守雄 大久保昌和 中田浩史 神谷和伸 池口伸之 菅野京子 佐藤貴信 末光弘宣 中村耕実	成田紀之 伊藤誠康 木本統 石井智浩 矢崎貴啓 井上正安 小出恭代 伊藤菜那 植木克昌 義隆 淑子
11月5日 (火曜日) 10:40～12:10	【有床義歯補綴学】(23) 局部床義歯のクラスプ・フレームワークの試適 アルタードキャスト印象法	準備学習(予習)内容 歯学生のパーソナルデンチャーP110～120, 198～212 【講義】 床LS23:301教室 ⑫ 歯列部分欠損に対する治療法を説明できる。 部分欠損の咬合採得する下顎位と咬合採得法を説明できる。 部分欠損の下顎運動の記録法と咬合器の調節を説明できる。 <D-2-⑥, E-3-4)-(2)-⑨⑩/総-(XI)-9-A～H, 各-(V)-5-G>	河相安彦	石井智浩
11月5日 (火曜日) 13:00～16:10	【有床義歯補綴学実習(局部床義歯)】(8) 局部床義歯のクラスプ試適・咬合床の調製	【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 PDC-LS8:第5実習室 クラスプ試適・咬合床の調製 ⑱ クラスプの試適ができる ⑲ 局部床義歯の咬合床を調製ができる <D-2-⑥, E-3-4)-(2)-⑩/総-(XI)-9-A～H, 各-(V)-5-G>	河相安彦 飯島守雄 大久保昌和 中田浩史 神谷和伸 池口伸之 菅野京子 佐藤貴信 末光弘宣 中村耕実	成田紀之 伊藤誠康 木本統 石井智浩 矢崎貴啓 井上正安 小出恭代 伊藤菜那 植木克昌 義隆 淑子
11月12日 (火曜日) 10:40～12:10	【有床義歯補綴学】(24) 局部床義歯の咬合床・下顎位・咬合採得	準備学習(予習)内容 歯学生のパーソナルデンチャーP35～48, 213～217, 54～69 【講義】 床LS24:301教室 ⑫ 歯列部分欠損に対する治療法を説明できる。 部分欠損の咬合採得する下顎位と咬合採得法を説明できる。 部分欠損の下顎運動の記録法と咬合器の調節を説明できる。 <E-3-4)-(2)-⑨⑩/各-(V)-5-C>	伊藤誠康	
11月12日 (火曜日) 13:00～16:10	【有床義歯補綴学実習(局部床義歯)】(9) フェイスボウトランスファー・咬合採得・作業模型の咬合器付着	【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 PDC-LS9:第5実習室 ⑳ 下顎部分欠損の咬合採得ができる <E-3-4)-(2)-⑩/各-(V)-5-C>	河相安彦 飯島守雄 大久保昌和 中田浩史 神谷和伸 池口伸之 菅野京子 佐藤貴信 末光弘宣 中村耕実	成田紀之 伊藤誠康 木本統 石井智浩 矢崎貴啓 井上正安 小出恭代 伊藤菜那 植木克昌 義隆 淑子
11月19日 (火曜日) 10:40～12:10	【有床義歯補綴学】(25) 局部床義歯の床・咬合様式・人工歯排列	準備学習(予習)内容 歯学生のパーソナルデンチャーP218～234 【講義】 LS25:301教室: ⑫ 歯列部分欠損に対する治療法を説明できる。 ⑰ 有床義歯の咬合様式とその意義を説明できる。 <E-3-4)-(2)-⑤/各-(V)-5-H>	伊藤誠康	
11月19日 (火曜日) 13:00～16:10	【有床義歯補綴学実習(局部床義歯)】(10) 人工歯排列・歯肉形成・スプルーイング	【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】PDC-LS10:第5実習室 ① 局部床義歯の人工歯の排列ができる ② 局部床義歯の歯肉形成ができる ③ 流し込みレジンのためのスプルーイングができる E-3-4)-(2)-⑩/総-(XI)-9-A～D, 各-(V)-5-K	河相安彦 飯島守雄 大久保昌和 中田浩史 神谷和伸 池口伸之 菅野京子 佐藤貴信 末光弘宣 中村耕実	成田紀之 伊藤誠康 木本統 石井智浩 矢崎貴啓 井上正安 小出恭代 伊藤菜那 植木克昌 義隆 淑子
11月26日 (火曜日) 10:40～12:10	平常試験 ⑤ 【有床義歯補綴学】	LS:301教室 7/9～11/19での座学の範囲 実施時間は決定次第案内する	河相安彦	

11月26日 (火曜日) 13:00~16:10	【有床義歯補綴学実習(局部床義歯)】(11) 人工歯排列・歯肉形成・スプルーイング	【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】PDC-LS10:第5実習室 ② 局部床義歯の人工歯の排列ができる ② 局部床義歯の歯肉形成ができる ③ 流し込みレジンのためのスプルーイングができる E-3-4)-(2)-⑩/総-(XI)-9-A~D, 各-(V)-5-K	河相安彦 飯島守雄 大久保昌和 中田浩史 神谷和伸 池口伸之 菅野京子 佐藤貴信 末光弘宣 中村耕実	成田紀之 伊藤誠康 木本統 石井智浩 矢崎貴啓 井上正安 小出恭代 伊藤菜那 植木克昌 義隆 淑子
12月3日 (火曜日) 10:40~12:10	【有床義歯補綴学】(26) 床用レジンの所要性質 埋没・重合法 取り出しと研磨	準備学習(予習)内容 無歯顎補綴治療学P225~224 歯学生のパーシャルデンチャーP235~243 【講義】 床LS26:301教室 床用レジンの所要性質 埋没・重合法 取り出しと研磨 <D- 1-①, D-2-⑥/総-(XI)-9-A~D, 各-(V)-5-K>	西山典宏	河相安彦
12月3日 (火曜日) 13:00~16:10	【有床義歯補綴学実習】(1) 理工学実験【加熱重合・流し込み比較】 試料作製・埋没・重合(1)	【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 UC-LS1: 第5実習室 ⑬ 床用レジンの材料学特性を説明できる <D- 1-①, D-2-⑥/総-(XI)-9-A~D, 各-(V)-5-K>	河相安彦 飯島守雄 大久保昌和 中田浩史 神谷和伸 池口伸之 菅野京子 佐藤貴信 末光弘宣 中村耕実	成田紀之 伊藤誠康 木本統 石井智浩 矢崎貴啓 井上正安 小出恭代 伊藤菜那 植木克昌 義隆 淑子
12月10日 (火曜日) 10:40~16:10	【有床義歯補綴学実習】(2) 理工学実験【加熱重合・流し込み比較】 取り出し・切断(2)	【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 UC-LS1:第5実習室 ⑬ 床用レジンの材料学特性を説明できる <D- 1-①, D-2-⑥/総-(XI)-9-A~D, 各-(V)-5-K>	河相安彦 飯島守雄 大久保昌和 中田浩史 神谷和伸 池口伸之 菅野京子 佐藤貴信 末光弘宣 中村耕実	成田紀之 伊藤誠康 木本統 石井智浩 矢崎貴啓 井上正安 小出恭代 伊藤菜那 植木克昌 義隆 淑子
12月10日 (火曜日) 16:00~16:50	【有床義歯補綴学実習】16:00~16:50 補充講義	準備学習(予習)内容 無歯顎補綴治療学P225~224 歯学生のパーシャルデンチャーP235~243 【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 UC-LS1:第5実習室 ⑬ 床用レジンの材料学特性を説明できる <D- 1-①, D-2-⑥/総-(XI)-9-A~D, 各-(V)-5-K>	西山典宏	河相安彦
12月17日 (火曜日) 10:40~12:10	【有床義歯補綴学実習】(3) 重合準備(口ウ義歯埋没・流ろう)	【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 UC-LS3: 第5実習室 ① 加熱重合のためのフラスコ埋没ができる ② 流し込みレジンのためのスプルーイングができる ③ 流し込みレジン <D- 1-①, D-2-⑥/総-(XI)-9-A~D, 各-(V)-5-K>	河相安彦 飯島守雄 大久保昌和 中田浩史 神谷和伸 池口伸之 菅野京子 佐藤貴信 末光弘宣 中村耕実	成田紀之 伊藤誠康 木本統 石井智浩 矢崎貴啓 井上正安 小出恭代 伊藤菜那 植木克昌 義隆 淑子
12月24日 (火曜日) 10:40~12:10	【有床義歯補綴学】(27) 完成義歯の調整 装着後の問題	準備学習(予習)内容 無歯顎補綴治療学P242~251 歯学生のパーシャルデンチャーP244~248 【講義】 床LS27:301教室 完成義歯の装着時の診査項目を列挙できる。 完成義歯の診査材料を飲めることができる。 咬合診査の方法を述べることができる。 <E-3-4)-(2)-⑬⑭/各-(V)-5-M, 各-(V)-6-K>	河相安彦	飯島守雄
12月24日 (火曜日) 13:00~16:10	【有床義歯補綴学実習】(4) 填入 重合	【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 UC-LS4: 第5実習室 ④ 加熱重合レジンの填入ができる ⑤ 加熱重合レジンの重合ができる ⑦ 流し込みレジンの填入ができる ⑧ 流し込みレジンの重合ができる <D- 1-①, D-2-⑥/総-(XI)-9-A~D, 各-(V)-5-K>	河相安彦 飯島守雄 大久保昌和 中田浩史 神谷和伸 池口伸之 菅野京子 佐藤貴信 末光弘宣 中村耕実	成田紀之 伊藤誠康 木本統 石井智浩 矢崎貴啓 井上正安 小出恭代 伊藤菜那 植木克昌 義隆 淑子

1月14日（火曜日） 10:40～12:10	【有床義歯補綴学】(28) 装着後の問題 リライン・リベース 修理	準備学習（予習）内容 無歯顎補綴治療学P225～224 歯学生のバーチャルデンチャーP249～258 【PBL/TBL】 床LS27:301教室ほか 有床義歯の調整、リライン、リベースを適切に行うことができる。 有床義歯の調整、修理を適切に行うことができる。 有床義歯装着後における定期健診の重要性を説明し、指導できる。 <E-3-4)-(2)-⑬⑭／総-(XI)-9-A～D, 各-(V)-5-K>	河相安彦 木本 統	大久保昌和
1月14日（火曜日） 13:00～16:10	【有床義歯補綴学実習】(5) 取り出し・研磨	【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 UC-LS5: 第5実習室 ⑥ 加熱重合レジンを取り出しと研磨ができる ⑨ 流し込みレジンの取り出しと研磨ができる <D- 1-①, D-2-⑥／総-(XI)-9-A～D, 各-(V)-5-K>	河相安彦 飯島守雄 大久保昌和 中田浩史 神谷和伸 池口伸之 菅野京子 佐藤貴信 末光弘宣 中村耕実	成田紀之 伊藤誠康 木本統 石井智浩 矢崎貴啓 井上正安 小出恭代 伊藤菜那 植木克昌 義隆 淑子
1月21日（火曜日） 10:40～12:10	【有床義歯補綴学】(29) 装着後の問題 リライン・リベース 修理	準備学習（予習）内容 無歯顎補綴治療学P225～224 歯学生のバーチャルデンチャーP249～258 【PBL/TBL】 床LS27:301教室ほか 有床義歯の調整、リライン、リベースを適切に行うことができる。 有床義歯の調整、修理を適切に行うことができる。 有床義歯装着後における定期健診の重要性を説明し、指導できる。 <E-3-4)-(2)-⑬⑭／総-(XI)-9-A～D, 各-(V)-5-K>	河相安彦 木本 統	大久保昌和
1月21日（火曜日） 13:00～16:10	【有床義歯補綴学実習】(6) 口腔内試適・調整	【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 UC-LS6: 第5実習室 ⑩ 総義歯の口腔内試適ができる ⑪ 局部床義歯の口腔内試適ができる ⑫ 総義歯の咬合器リマウントができる E-3-4)-(2)-⑬⑭／総-(XI)-9-A～D, 各-(V)-5-K	河相安彦 飯島守雄 大久保昌和 中田浩史 神谷和伸 池口伸之 菅野京子 佐藤貴信 末光弘宣 中村耕実	成田紀之 伊藤誠康 木本統 石井智浩 矢崎貴啓 井上正安 小出恭代 伊藤菜那 植木克昌 義隆 淑子
1月28日（火曜日） 10:40～12:10	【有床義歯補綴学】(30) 装着後の問題 リライン・リベース 修理	準備学習（予習）内容 無歯顎補綴治療学P225～224 歯学生のバーチャルデンチャーP249～258 【PBL/TBL】 床LS27:301教室ほか 有床義歯の調整、リライン、リベースを適切に行うことができる。 有床義歯の調整、修理を適切に行うことができる。 有床義歯装着後における定期健診の重要性を説明し、指導できる。 <E-3-4)-(2)-⑬⑭／総-(XI)-9-A～D, 各-(V)-5-K>	河相安彦 木本 統	大久保昌和
1月28日（火曜日） 13:00～16:10	【有床義歯補綴学実習】(7) チェックバイト・咬合器再付着・咬合調整・ 製作装置のフィードバック	【準備学習項目】 Web-classの予習項目(実習内容および動画) 【実習】 UC-7: LS: 第5実習室 ⑬ リマウントした義歯の咬合調整ができる ⑭ 局部床義歯の咬合器再装着ができる E-3-4)-(2)-⑬⑭／総-(XI)-9-A～D, 各-(V)-5-K	河相安彦 飯島守雄 大久保昌和 中田浩史 神谷和伸 池口伸之 菅野京子 佐藤貴信 末光弘宣 中村耕実	成田紀之 伊藤誠康 木本統 石井智浩 矢崎貴啓 井上正安 小出恭代 伊藤菜那 植木克昌 義隆 淑子

クラウンブリッジ補綴学

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略 (SBOs) (LS)・準備学習 (予習) 内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
10月11日 (金曜日) 10:40~12:10 13:00~14:30	【クラウンブリッジ補綴学】(1) クラウンブリッジ補綴学の定義 クラウンブリッジ治療と健康 クラウンブリッジ治療の利益と不利益 クラウンブリッジの要件 クラウンの種類と特徴 クラウンブリッジ治療の流れ 治療計画の立案 医療面接と診察 各種検査項目 治療計画を左右する因子 評価と診断 感染予防対策	【準備学習項目】 クラウンブリッジ治療の目的と治療の流れについて学ぶ。 クラウンの種類と特徴について学ぶ。 クラウンの治療計画の立案に必要な情報について学ぶ。 情報の評価に基づく診断について学ぶ。 【講義】 GLS:301教室 マルチメディア ①クラウンブリッジ治療の臨床的意義と重要性を理解する。 ②クラウンブリッジの要件を述べることができる。 ③クラウンの種類と特徴を述べることができる。 ④クラウンの適応症を述べることができる。 ⑤治療計画の立案に必要な情報を収集できる。 ⑥医療面接と診察ができる。 ⑦情報に基づく診断と治療計画の立案ができる。 ⑧研究用模型とX線検査の重要性を理解する。 ⑨クラウンブリッジ治療における感染予防対策法を述べることができる。 <E-3-3)-(1)-①,⑬ E-3-4)-(1)-①,②,⑫ A-7-2)-①~⑤ C-3-4)-③ / 各-V-3-A~I 各-V-2-A~D>	會田雅啓
10月11日 (金曜日) 14:40~16:10	【クラウンブリッジ補綴学実習】(1) 器具配布 研究用模型の製作	【準備学習項目】 授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 ク実:第5 実習室 ①クラウンブリッジ実習に必要な器具の名称を列挙できる。 ②適切な既製トレーの選択を行うことができる。 ③適切な予備印象採得を行うことができる。 ④適切な研究用模型を製作することができる。 ⑤研究用模型の製作に必要な器具および材料を適切に使用することができる。 <E-3-4)-(1)-⑥,⑦,⑫ / 各-V-2-D,各-V-4-C~L>	會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子 小林平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦
10月18日 (金曜日) 10:40~12:10	【クラウンブリッジ補綴学】(2) インフォームドコンセントの基本的な考え方 インフォームドコンセントの成立要件 インフォームドコンセントを普及させるための工夫 説明文書, 同意文書の記載上の注意点	【準備学習項目】 インフォームドコンセントの重要性について学ぶ。 【講義】 GLS:301教室 マルチメディア インフォームドコンセントの重要性を理解できる。 <A-4-①~⑤ / 必-1-B>	小林平
10月25日 (金曜日) 10:40~12:10	【クラウンブリッジ補綴学】(3) 補綴前処置について 予防的処置 外科的処置 保存的処置 矯正処置 補綴的処置	【準備学習項目】 補綴前処置の必要性と方法について学ぶ。 【講義】 GLS:301教室 マルチメディア ①補綴前処置の必要性を理解できる。 ②補綴前処置の種類と具体的な方法を述べることができる。 <E-3-3)-(1)-⑧ / 各-V-2-F>	小林平
10月25日 (金曜日) 13:00~14:30 14:40~16:10	【クラウンブリッジ補綴学実習】(2) 研究用模型の製作	【準備学習項目】 授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 ク実:第5 実習室 ①適切な既製トレーの選択を行うことができる。 ②適切な予備印象採得を行うことができる。 ③適切な研究用模型を製作することができる。 ④研究用模型の製作に必要な器具および材料を適切に使用することができる。 <E-3-4)-(1)-⑥,⑦,⑫ / 各-V-2-D>	會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子 小林平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦
11月1日 (金曜日) 10:40~12:10 13:00~14:30	【クラウンブリッジ補綴学】(4) 支台歯形成 歯肉圧排	【準備学習項目】 ①支台歯形成の原則について学ぶ。 ②歯肉圧排について学ぶ。 【講義】 GLS:301教室 マルチメディア ①有髄歯の特徴を理解する。 ②歯質切削器具の特徴を述べることができる。 ③歯科麻酔の特徴, 麻酔操作における注意点について述べることができる。 ④支台歯形成の原則, 歯髄保護の方法について理解する。 ⑤支台歯形成の手順およびクラウンの維持の理論について述べることができる。 ⑥各種クラウンの支台歯形態を理解する。 ⑦歯肉圧排の目的, 方法について述べることができる。 <E-3-4)-(1)-④ / 各-V-4-A,C>	大村祐史

11月1日 (金曜日) 14:40～16:10	【クラウンブリッジ補綴学実習】(3) 支台歯形成	【準備学習項目】 授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 ク実:第5実習室 ①適切なハンドピース操作ができる。 ②適切な支台歯形成用のバーが選択できる。 ③各種支台装置に適した支台歯形成を行うことができる。 <E-3-4)-(1)-④ F-8-1)-②～④ / 各-V-4-C>	會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子	小林平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦
11月8日 (金曜日) 10:40～12:10	【クラウンブリッジ補綴学】(5) プロビジョナルレストレーション	【準備学習項目】 プロビジョナルレストレーションについて学ぶ。 【講義】 クLS:301教室 マルチメディア ①プロビジョナルレストレーションの目的について理解する。 ②プロビジョナルレストレーションの要件について述べるができる。 ③プロビジョナルレストレーションの製法について述べるができる。 ④プロビジョナルレストレーション製作に使用する器材について述べるができる。 ⑤仮着用セメントの種類と目的について述べるができる。 <E-3-4)-(1)-⑤ / 各-V-4-E>	會田雅啓	
11月8日 (金曜日) 13:00～14:30 14:40～16:10	【クラウンブリッジ補綴学実習】(4) プロビジョナルレストレーションの製作	【準備学習項目】 授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 ク実:第5実習室 ①適切なハンドピース操作ができる。 ②プロビジョナルレストレーション製作に必要な器具および材料を適切に使用することができる。 ③歯種に適したプロビジョナルレストレーションの製作を行うことができる。 <E-3-4)-(1)-⑤ F-8-1)⑧ / 各-V-4-E>	會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子	小林平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦
11月15日 (金曜日) 10:40～12:10	【クラウンブリッジ補綴学】(6) 印象採得	【準備学習項目】 印象材の種類と用途,印象採得の方法について学ぶ。 【講義】 クLS:301教室 マルチメディア ①印象採得の目的について理解する。 ②印象材の種類と分類,用途について理解する。 ③印象採得に使用する器材について述べるができる。 ④印象採得の方法について理解する。 ⑤歯肉圧排の目的,方法について述べるができる。 <E-3-4)-(1)-⑨ / 各-V-4-F>	若見昌信	
11月15日 (金曜日) 13:00～14:30 14:40～16:10	【クラウンブリッジ補綴学実習】(5) 個人トレーの製作	【準備学習項目】 授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 ク実:第5実習室 ①適切な個人トレーの製作を行うことができる。 ②個人トレー製作に必要な器具および材料を適切に使用することができる。 <E-3-4)-(1)-⑥,⑨,⑭ / 各-V-4-F>	會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子	小林平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦
11月22日 (金曜日) 10:40～12:10	【クラウンブリッジ補綴学】(7) 印象採得	【準備学習項目】 印象材の種類と用途,印象採得の方法について学ぶ。 【講義】 クLS:301教室 マルチメディア ①印象採得の目的について理解する。 ②印象材の種類と分類,用途について理解する。 ③印象採得に使用する器材について述べるができる。 ④印象採得の方法について理解する。 ⑤歯肉圧排の目的,方法について述べるができる。 <E-3-4)-(1)-⑨ / 各-V-4-F>	若見昌信	
11月22日 (金曜日) 13:00～14:30 14:40～16:10	【クラウンブリッジ補綴学実習】(6) 精密印象採得 超硬石膏注入	【準備学習項目】 授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 ク実LS:第5実習室 ①適切な精密印象採得を行うことができる。 ②精密印象に必要な器具および材料を適切に使用することができる。 ③適切な作業模型を製作することができる。 ④作業模型製作に必要な器具および材料を適切に使用することができる。 <E-3-4)-(1)-⑥,⑨,⑭ F-8-1)-⑦ / 各-V-4-G>	會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子	小林平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦
11月29日 (金曜日) 10:40～12:10	【クラウンブリッジ補綴学】 平常試験	平常試験 LS:301教室	會田雅啓	

<p>11月29日（金曜日） 13:00～14:30</p>	<p>【クラウンブリッジ補綴学】(8) 作業模型 作業模型の咬合器付着 歯型の調整</p>	<p>【準備学習項目】 作業模型の要件と種類、特徴および咬合器付着について学ぶ。 【講義】 クLS:301教室 マルチメディア ①作業模型の要件について述べるができる。 ②作業模型の種類とそれぞれの特徴を述べるができる。 ③作業模型の咬合器への付着法について理解する。 ④上顎模型に対する下顎模型の付着法について理解する。 ⑤顎路および顎路角の調整法について理解する。 ⑥歯型の分割、調整法について述べるができる。 <E-3-4)-(1)-⑦ / 各-V-4-G></p>	<p>若見昌信</p>
<p>11月29日（金曜日） 14:40～16:10</p>	<p>【クラウンブリッジ補綴学実習】(7) 作業模型の咬合器付着</p>	<p>【準備学習項目】 授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 ク実LS:第5実習室 ①適切な作業模型を製作することができる。 ②作業模型製作に必要な器具および材料を適切に使用することができる。 ③作業模型を適切に咬合器付着することができる。 <E-3-4)-(1)-⑥～⑧,⑩ / 各-V-4-G～I></p>	<p>會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子 小林平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦</p>
<p>12月6日（金曜日） 10:40～12:10</p>	<p>【クラウンブリッジ補綴学】(9) 顎運動 咬合器 咬合採得</p>	<p>【準備学習項目】 顎運動と咬合器について学ぶ。 クラウン作製のための咬合採得について学ぶ。 【講義】 クLS:301教室 マルチメディア ①顎関節の構造を理解する。 ②咀嚼筋の種類と付着部位、働きを述べるができる。 ③顎運動を理解する。 ④顎路、顎路傾斜角について理解する。 ⑤咬合器の種類と特徴を述べるができる。 ⑥顎運動と咬合器との関係を延べるができる。 ⑦フェイスボウトランスファー、チェックバイトについて理解する。 ⑧顎運動と歯の咬合面形態との関係を理解する。 ⑨咬合様式について述べるができる。 ⑩少数歯欠損の場合の咬合採得法について理解する。 ⑪咬合採得に用いる器材について述べるができる。 <E-3-4)-(1)-⑩ E-3-4)-(2)-⑧,⑨ / 各-V-4-H,I></p>	<p>田中孝明</p>
<p>12月6日（金曜日） 13:00～14:30 14:40～16:10</p>	<p>【クラウンブリッジ補綴学実習】(8) 作業模型の咬合器付着 歯型の調整</p>	<p>【準備学習項目】 授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 ク実LS:第5実習室 ①適切な作業模型を製作することができる。 ②作業模型製作に必要な器具および材料を適切に使用することができる。 ③作業模型を適切に咬合器付着することができる。 <E-3-4)-(1)-⑥～⑧,⑩ / 各-V-4-G～I></p>	<p>會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子 小林平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦</p>
<p>12月13日（金曜日） 10:40～12:10</p>	<p>【クラウンブリッジ補綴学】(10) ワックスアップ 埋没 鋳造 熱処理 研磨</p>	<p>【準備学習項目】 ろう型採得(ワックスアップ)、埋没、鋳造、熱処理、研磨について学ぶ。 【講義】 クLS:301教室 マルチメディア ①ワックスの種類と要件について述べるができる。 ②ろう型の要件を述べるができる。 ③埋没材の種類と埋没法について述べるができる。 ④鋳造用金属の種類と所要性質について述べるができる。 ⑤鋳造収縮の補償の理論と方法について理解する。 ⑥鋳造欠陥の種類と原因について述べるができる。 ⑦熱処理の種類と特徴について述べるができる。 ⑧研磨に用いる機器と研磨法について述べるができる。 <E-3-4)-(1)-⑥,⑩ / 各-V-4-J～L></p>	<p>増田美樹子</p>
<p>12月13日（金曜日） 13:00～14:30 14:40～16:10</p>	<p>【クラウンブリッジ補綴学実習】(9) ワックスアップ</p>	<p>【準備学習項目】 授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 ク実LS:第5実習室 ①生体に調和したワックスアップができる ②ワックスアップに必要な器具および材料を適切に使用することができる。 <E-3-4)-(1)-⑥,⑩ / 各-V-4-J></p>	<p>會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子 小林平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦</p>

<p>12月20日（金曜日） 10:40～12:10</p>	<p>【クラウンブリッジ補綴学】(11) ワックスアップ 埋没 鋳造 熱処理 研磨</p>	<p>【準備学習項目】 ろう型採得(ワックスアップ)、埋没、鋳造、熱処理、研磨について学ぶ。 【講義】 クLS:301教室 マルチメディア ①ワックスの種類と要件について述べるができる。 ②ろう型の要件を述べるができる。 ③埋没材の種類と埋没法について述べるができる。 ④鋳造用金属の種類と所要性質について述べるができる。 ⑤鋳造収縮の補償の理論と方法について理解する。 ⑥鋳造欠陥の種類と原因について述べるができる。 ⑦熱処理の種類と特徴について述べるができる。 ⑧研磨に用いる機器と研磨法について述べるができる。 <E-3-4)-(1)-⑥,⑭ / 各-V-4-J~L></p>	<p>増田美樹子</p>
<p>12月20日（金曜日） 13:00～14:30 14:40～16:10</p>	<p>【クラウンブリッジ補綴学実習】(10) ワックスアップ</p>	<p>【準備学習項目】 授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 ク実LS:第5実習室 ①生体に調和したワックスアップができる ②ワックスアップに必要な器具および材料を適切に使用することができる。 <E-3-4)-(1)-⑥,⑭ / 各-V-4-J></p>	<p>會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子</p> <p>小林平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦</p>
<p>1月10日（金曜日） 10:40～12:10</p>	<p>【クラウンブリッジ補綴学】(12) クラウンの口腔内試適 仮着 装着 術後管理</p>	<p>【準備学習項目】 クラウンの口腔内試適、仮着、装着、術後管理について学ぶ。 【講義】 クLS:301教室 マルチメディア ①クラウンの口腔内試適の手順について述べるができる。 ②仮着の目的について述べるができる。 ③仮着期間における観察項目について述べるができる。 ④仮着材の種類と特徴について述べるができる。 ⑤合着材の種類と特徴について述べるができる。 ⑥接着の理論について理解する。 ⑦術後管理の重要性を理解し、その方法について述べるができる。 ⑧装着後に発生するトラブルと対処法について述べるができる。 <E-3-4)-(1)-⑩,⑭,⑮ / 各-V-4-M,N></p>	<p>増田美樹子</p>
<p>1月10日（金曜日） 13:00～14:30 14:40～16:10</p>	<p>【クラウンブリッジ補綴学実習】(11) 埋没 鋳造 研磨</p>	<p>【準備学習項目】 授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 ク実LS:第5実習室 ①埋没操作を適切に行うことができる。 ②埋没操作に必要な器具および材料を適切に使用することができる。 ③鋳造操作を適切に行うことができる。 ④鋳造操作に必要な器具および材料を適切に使用することができる。 ⑤鋳造物の研磨を適切に行うことができる。 ⑥鋳造物の研磨に必要な器具および材料を適切に使用することができる。 ⑦完成したクラウンの試適、調整、仮着、装着が適切に行うことができる。 ⑧完成したクラウンの試適、調整、仮着、装着に必要な器具および材料を適切に使用することができる。 ⑨適切なハンドピース操作ができる。 <E-3-4)-(1)-⑥,⑭ F-8-1)-⑨ / 各-V-4-J~N></p>	<p>會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子</p> <p>小林平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦</p>
<p>1月17日（金曜日） 10:40～12:10</p>	<p>【クラウンブリッジ補綴学】(13) 陶材焼付冠 レジン前装冠 オールセラミッククラウン レジンジャケットクラウン</p>	<p>【準備学習項目】 審美性を重視したクラウンについて学ぶ。 【講義】 クLS:301教室 マルチメディア ①陶材焼付冠の製法、適応症と禁忌症を述べるができる。 ②陶材焼付冠の金属と陶材との結合機構を理解する。 ③レジン前装冠の製法適応症と禁忌症を述べるができる。 ④レジン前装冠の金属とレジンの維持機構について理解する。 ⑤陶材焼付冠とレジン前装冠との違いを述べるができる。 ⑥オールセラミッククラウンの製法、適応症と禁忌症を述べるができる。 <E-3-4)-(1)-② / 各-V-3-A~I></p>	<p>田中孝明</p>

<p>1月17日（金曜日） 13:00～14:30 14:40～16:10</p>	<p>【クラウンブリッジ補綴学実習】(12) 埋没 鑄造 研磨 仮着 合着</p>	<p>【準備学習項目】 授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 ク実LS:第5実習室 ①埋没操作を適切に行うことができる。 ②埋没操作に必要な器具および材料を適切に使用することができる。 ③鑄造操作を適切に行うことができる。 ④鑄造操作に必要な器具および材料を適切に使用することができる。 ⑤鑄造物の研磨を適切に行うことができる。 ⑥鑄造物の研磨に必要な器具および材料を適切に使用することができる。 ⑦完成したクラウンの試適、調整、仮着、装着が適切に行うことができる。 ⑧完成したクラウンの試適、調整、仮着、装着に必要な器具および材料を適切に使用することができる。 ⑨適切なハンドピース操作ができる。 <E-3-4)-(1)-⑥、⑭ F-8-1)-⑨ / 各-V-4-J～N></p>	<p>會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子 小林平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦</p>
<p>1月24日（金曜日） 10:40～12:10</p>	<p>【クラウンブリッジ補綴学】(14) 陶材焼付冠 レジン前装冠 オールセラミッククラウン レジンジャケットクラウン インプラント</p>	<p>【準備学習項目】 審美性を重視したクラウンについて学ぶ。 インプラントを用いた歯冠補綴法、意義について学ぶ。 【講義】 GLS:301教室 マルチメディア ①陶材焼付冠の製法、適応症と禁忌症を述べることができる。 ②陶材焼付冠の金属と陶材との結合機構を理解する。 ③レジン前装冠の製法適応症と禁忌症を述べることができる。 ④レジン前装冠の金属とレジンの維持機構について理解する。 ⑤陶材焼付冠とレジン前装冠との違いを述べることができる。 ⑥オールセラミッククラウンの製法、適応症と禁忌症を述べることができる。 ⑦ラミネートベニアの製法、臨床的意義、適応症と禁忌症を述べることができる。 ⑧ハイブリッド型コンポジットレジンクラウンの製法、適応症を述べることができる。 ⑨インプラントの構造を理解する。 ⑩インプラントの意義を理解し、適応症と禁忌症について述べるができる。 ⑪インプラントを用いた歯冠補綴治療の流れを述べることができる。 ⑫インプラント治療を行う際の検査、治療計画の立案、術前処置を理解できる。 ⑬インプラント治療を行った後のトラブルについて理解できる。 <E-3-4)-(1)-②, E-3-4)-(3)-①～④ / 各-V-3-A～I, 各-V-7-A～E></p>	<p>田中孝明</p>
<p>1月24日（金曜日） 13:00～14:30 14:40～16:10</p>	<p>【クラウンブリッジ補綴学実習】(13) 埋没 鑄造 研磨 仮着 合着</p>	<p>【準備学習項目】 授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 ク実LS:第5実習室 ①埋没操作を適切に行うことができる。 ②埋没操作に必要な器具および材料を適切に使用することができる。 ③鑄造操作を適切に行うことができる。 ④鑄造操作に必要な器具および材料を適切に使用することができる。 ⑤鑄造物の研磨を適切に行うことができる。 ⑥鑄造物の研磨に必要な器具および材料を適切に使用することができる。 ⑦完成したクラウンの試適、調整、仮着、装着が適切に行うことができる。 ⑧完成したクラウンの試適、調整、仮着、装着に必要な器具および材料を適切に使用することができる。 ⑨適切なハンドピース操作ができる。 <E-3-4)-(1)-⑥、⑭ F-8-1)-⑨ / 各-V-4-J～N></p>	<p>會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子 小林平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦</p>
<p>1月30日（木曜日） 10:40～12:10</p>	<p>【クラウンブリッジ補綴学】(15) 築造</p>	<p>【準備学習項目】 築造について学ぶ。 【講義】 GLS:301教室 マルチメディア ①無髄歯の特徴を理解する。 ②築造の意義を述べるができる。 ③各種築造法を述べるができる。 <E-3-4)-(1)-③ / 各-V-4-D></p>	<p>小林平</p>

<p>1月30日（木曜日） 13:00～14:30 14:40～16:10</p>	<p>【クラウンブリッジ補綴学実習】(14) 陶材焼付冠の製作 レジン前装冠の製作</p>	<p>【準備学習項目】 授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 ク実LS:第5実習室 ①陶材の築盛操作を適切に行うことができる。 ②陶材の築盛操作に必要な器具および材料を適切に使用することができる。 ③レジンの築盛操作を適切に行うことができる。 ④レジンの築盛操作に必要な器具および材料を適切に使用することができる。 <E-3-4)-(1)-⑥,⑭ / 各-V-4-A></p>	<p>會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子</p> <p>小林平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦</p>
<p>1月31日（金曜日） 9:00～10:30 10:40～12:10</p>	<p>【クラウンブリッジ補綴学実習】(15) 支台築造</p>	<p>【準備学習項目】 授業項目に該当する実習書の範囲を良く予習しておくこと。 【実習】 ク実LS:第5実習室 ①支台歯の状態に応じて適切な支台築造法を選択し、支台築造を行うことができる。 <E-3-4)-(1)-③ F-8-1)-① / 各-V-4-D></p>	<p>會田雅啓 若見昌信 田中孝明 齋藤美佳 金子珠美 増田美樹子</p> <p>小林平 大村祐史 後藤治彦 青木直子 内堀聡史 桜田俊彦</p>

医療行動科学 5

3 年次 前学期	授業科目責任者：伊藤 孝訓（歯科総合診療学）
学習の目標 (GIO)	<p>医療は、単に疾患だけを診るのではなく、生物・心理・社会的存在として、ひとりの人間としての患者を理解し、治療にあたる全人的医療の必要性が今日求められている。また、治療の対象は慢性疾患や生活習慣病の治療と予防が主となり、患者のライフサイクルに応じたセルフケア重視へと移行しつつある。</p> <p>医療は患者と医療者が協働する時代といわれ、"patient-centered medicine" の医師中心、患者中心を越えた第3の枠組みとして "relationship-centered care" という概念が提示された。"relationship-centered care" とは、様々な「関係」を中心にヘルスケアを構築するという考え方で、「関係」に関わる人の個性を取り入れること、感情が重要な要素となること、相互作用の中で「関係」が生じていくこと、「関係」の形成と維持が倫理的に重要であること、という4つの原則が示されている。（宮田靖志／北海道大学病院）</p> <p>本講義を通して、患者-医療者関係についてより深く考え、自らの行動指針を整理、決定する。</p>
授業担当者	伊藤孝訓（歯科総合診療学）、内田貴之（歯科総合診療学）、金尾好章（臨床教授）、和田守康（病院長、再生歯科治療学）、蝦名直美（日本大学文理学部人文科学研究所）、前田純子（NPO 法人響き合いネットワーク・岡山 SP 研究会代表）
教科書	必要に応じてプリントを配布する。
参考図書	人間学入門（日本医学教育学会、南山堂）、患者と医師のコミュニケーション（石川ひろの、武田裕子訳、篠原出版新社）、その他随時紹介する。
実習器材	SGD はノートパソコンを使用するので班毎に用意すること。
評価方法 (EV)	<p>講義：授業時間内に行う平常試験（60%）、制作物・体験学習レポート（30%）、受講態度（10%）をもって総合評価（最終評価）する。</p> <p>平常試験の結果に応じて、補講または再試験等の措置を講じることがある。</p> <p>受講態度は出席することが前提として与えられ、講義・演習参加への積極性を評価対象とする。</p> <p>授業時間数の 1/5 以上を欠席した場合、成績評価は 0～60 点とする。</p>
学生への メッセージ オフィスアワー	よりよい患者-医療者関係を構築するための基礎的事項について、少し深く基本から考えてみましょう。SGD による学習方略を用いますので積極的に学習して下さい。E-mail(mas-shindan@ml.nihon-u.ac.jp) による質問を受け付ける。

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月1日(月) 9:00～10:30	ガイダンス	<p>【準備学習項目】</p> <p>1. 現在の医療について説明できる。</p> <p>【講義】</p> <p>301 教室</p> <p>【学習内容】</p> <p>1. ガイダンス</p> <p>2. 患者中心の医療について説明できる。</p> <p>3. 患者と医療者の関係について説明できる。</p> <p>A-1～7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C</p> <p>教室：301 教室</p>	伊藤孝訓
4月8日(月) 9:00～10:30	医療者とは	<p>【準備学習項目】</p> <p>1. 患者に最も適した医療を説明できる。</p> <p>【講義】</p> <p>301 教室</p> <p>【学習内容】</p> <p>1. 歯科医療の特性を説明できる。</p> <p>2. プロフェッショナリズムについて説明できる。</p> <p>3. 医療者からみた患者像を説明できる。</p> <p>A-1～7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C</p> <p>教室：301 教室</p>	和田守康
4月15日(月) 9:00～10:30	医療コミュニケーションの心理	<p>【準備学習項目】</p> <p>1. 人の行動と心理について説明できる。</p> <p>【講義】</p> <p>301 教室</p> <p>【学習内容】</p> <p>1. カウンセリングにおける基本的態度と傾聴技法について説明できる。</p> <p>2. 患者の特性を説明できる。</p> <p>2. 患者の心理状態を説明できる。</p> <p>3. 患者の話しをくみ取る際の心理的技法について説明できる。</p> <p>A-1～7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C, 必-10-I</p> <p>教室：301 教室</p>	蝦名直美

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月22日(月) 9:00～10:30	地域における患者関係 ～歯科医院を中心として～	【準備学習項目】 1. 歯科医院の社会的特徴を説明できる。 【講義】 301 教室 【学習内容】 1. 一般歯科医院における患者・医療者の関わりについて概説できる。 2. 歯科医院におけるヘルスケアを概説できる。 A-1～7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C 教室：301 教室	金尾好章
5月13日(月) 9:00～10:30	病院における患者関係	【準備学習項目】 1. 2次医療機関の役割について説明できる。 【講義】 301 教室 【学習内容】 1. 2次医療機関における患者・医療者の関わりについて概説できる。 2. 細分化された歯科医療の特性を説明できる。 A-1～7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C 教室：301 教室	内田貴之
5月20日(月) 9:00～10:30	模擬患者(SP)とは	【準備学習項目】 1. シミュレーションによる医学教育について説明できる。 【講義】 301 教室 【学習内容】 1. 模擬患者(SP)について説明できる。 2. SPを用いた教育の目的、効果等について説明できる。 3. 患者のアイデンティや生活世界について説明できる。 A-1～7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C 教室：301 教室	前田 純子
5月27日(月) 9:00～10:30	平常試験1		伊藤孝訓 内田貴之
6月3日(月) 9:00～10:30	患者中心の医療(1)	【準備学習項目】 1. インフォームド・コンセントの意義と重要性について説明できる。 【SGD】 301 教室, 第2 実習室 【学習内容】DVD 使用 テーマ「日本文化に合致したインフォームド・コンセントとは」を深く考える。 1. 患者中心の医療とはどのようなことが、その意味を多角的に概説できる。 2. 医療の不確実性について説明できる。 3. 我が国における独自の医療システムを概略できる。 4. 患者の個別性や価値観について説明できる。 5. 魚骨図を用いて要因分析ができる。 A-1～7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C	伊藤孝訓 内田貴之
6月10日(月) 9:00～10:30	患者中心の医療(2)	【準備学習項目】 1. インフォームド・コンセントの意義と重要性について説明できる。 【SGD】 301 教室, 第2 実習室 【学習内容】 テーマ「日本文化に合致したインフォームド・コンセントとは」を深く考える。 1. 患者中心の医療とはどのようなことが、その意味を多角的に概説できる。 2. 医療の不確実性について説明できる。 3. 我が国における独自の医療システムを概略できる。 4. 患者の個別性や価値観について説明できる。 A-1～7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C 教室：301 教室, 第2 実習室	伊藤孝訓 内田貴之

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
6月17日(月) 9:00 ~ 10:30	患者中心の医療(3)	<p>【準備学習項目】</p> <p>1. インフォームド・コンセントの意義と重要性について説明できる。</p> <p>【SGD】</p> <p>301 教室, 第2 実習室</p> <p>【学習内容】 テーマ「日本文化に合致したインフォームド・コンセントとは」を深く考える。</p> <p>1. 患者中心の医療とはどのようなことか、その意味を多角的に概説できる。</p> <p>2. 医療の不確実性について説明できる。</p> <p>3. 我が国における独自の医療システムを概略できる。</p> <p>4. 患者の個別性や価値観について説明できる。</p> <p>A-1 ~ 7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C</p>	伊藤孝訓 内田貴之
6月24日(月) 9:00 ~ 10:30	患者中心の医療(4)	<p>【準備学習項目】</p> <p>1. インフォームド・コンセントの意義と重要性について説明できる。</p> <p>【SGD】 発表</p> <p>301 教室, 第2 実習室</p> <p>【学習内容】 テーマ「日本文化に合致したインフォームド・コンセントとは」を深く考える。</p> <p>1. 患者中心の医療とはどのようなことか、その意味を多角的に概説できる。</p> <p>2. 医療の不確実性について説明できる。</p> <p>3. 我が国における独自の医療システムを概略できる。</p> <p>4. 患者の個別性や価値観について説明できる。</p> <p>A-1 ~ 7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C</p>	伊藤孝訓 内田貴之
7月1日(月) 9:00 ~ 10:30	共感的・全人的な医療の実践(1)	<p>【準備学習項目】</p> <p>1. 全人的医療について説明できる。</p> <p>【SGD】</p> <p>301 教室, 第2 実習室</p> <p>【学習内容】</p> <p>テーマ「我が国の文化にあった共感的・全人的な医療を実践するための方略とは」を深く考える。</p> <p>1. 患者-医療者関係での医療者の役割を説明できる。</p> <p>2. 患者に望まれる歯科医師像を概説できる。</p> <p>3. 専門職(プロフェッション)とは、について説明できる。</p> <p>4. 「賢くなる患者」その意味と必要性について説明できる。</p> <p>5. テーマに対して批判的思考が実践できる。</p> <p>A-1 ~ 7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C</p>	伊藤孝訓 内田貴之
7月8日(月) 9:00 ~ 10:30	共感的・全人的な医療の実践(2)	<p>【準備学習項目】</p> <p>1. 全人的医療について説明できる。</p> <p>【SGD】</p> <p>301 教室, 第2 実習室</p> <p>【学習内容】</p> <p>テーマ「我が国の文化にあった共感的・全人的な医療を実践するための方略とは」を深く考える。</p> <p>1. 患者-医療者関係での医療者の役割を説明できる。</p> <p>2. 患者に望まれる歯科医師像を概説できる。</p> <p>3. 専門職(プロフェッション)とは、について説明できる。</p> <p>4. 「賢くなる患者」その意味と必要性について説明できる。</p> <p>5. テーマに対して批判的思考が実践できる。</p> <p>A-1 ~ 7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C</p>	伊藤孝訓 内田貴之
7月22日(月) 9:00 ~ 10:30	共感的・全人的な医療の実践(3)	<p>【準備学習項目】</p> <p>1. 全人的医療について説明できる。</p> <p>【SGD】</p> <p>301 教室, 第2 実習室</p> <p>【学習内容】</p> <p>テーマ「我が国の文化にあった共感的・全人的な医療を実践するための方略とは」を深く考える。</p> <p>1. 患者-医療者関係での医療者の役割を説明できる。</p> <p>2. 患者に望まれる歯科医師像を概説できる。</p> <p>3. 専門職(プロフェッション)とは、について説明できる。</p> <p>4. 「賢くなる患者」その意味と必要性について説明できる。</p> <p>5. テーマに対して批判的思考が実践できる。</p> <p>A-1 ~ 7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C</p>	伊藤孝訓 内田貴之

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
7月23日(火) 9:00 ~ 10:30	共感的・全人的な医療の実践 (4)	【準備学習項目】 1. 全人的医療について説明できる。 【SGD】発表 301教室, 第2実習室 【学習内容】 テーマ「我が国の文化にあった共感的・全人的な医療を実践するための方略とは」を深く考える。 1. 患者-医療者関係での医療者の役割を説明できる。 2. 患者に望まれる歯科医師像を概説できる。 3. 専門職(プロフェッション)とは、について説明できる。 4. 「賢くなる患者」その意味と必要性について説明できる。 5. テーマに対して批判的思考が実践できる。 A-1 ~ 7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C	伊藤孝訓 内田貴之
9月9日(月) 9:00 ~ 10:30	平常試験2		伊藤孝訓 内田貴之

衛生・公衆衛生学

3 年次 前学期	授業科目責任者：那須 郁夫（公衆予防歯科学）
----------	------------------------

学習の目標 (GIO)	<p>衛生学では、前半で、人々の「健康」についてその基本的な概念を学ぶ。すなわち「健康とは何か」また「不健康とは何か」について学んでもらう。</p> <p>健康を阻害する要因を、まずは宿主要因、病因、環境要因に分けて理解するとともに、実際にはそれらが融合的、複合的に影響し合って、人々の健康を左右することを深く理解してもらいたい。これは一方で、疾病予防をしようとするときには、いくつもある予防方法について個々の方法を良く理解したうえで、複数の方法を「組み合わせ」て計画、実施することになるのと表裏一体の考え方である。このことをしっかり理解することが、歯科医師として生きていくうえでの基本中の基本である。</p> <p>後半では公衆衛生学を学ぶ。公衆衛生学は、医学の一分野でありながら、国の社会保障制度の中の一つでもある。歯科医師法を紐解くまでもなく、国民の公衆衛生の向上は、われわれ歯科医師の業務の中心でもある。公衆衛生あるいは、地域保健の観点から、人々のライフステージに分かれて講義が進むが、こちらも、地域の人々の「生涯を通じた」健康増進といった、統合化された健康概念の形成が本講義の目標である。</p>
授業担当者	那須郁夫、後藤田宏也、有川量崇、 生田明敏、 新保秀樹、 深井穂博、 矢野聡
教科書	シンプル衛生公衆衛生学（南江堂）
参考図書	国民衛生の動向（厚生統計協会）
実習器材	なし
評価方法 (EV)	おおむね平常試験1と平常試験2で評価する。他に平常試験を実施することがある。
学生への メッセージ オフィスアワー	<p>毎日、健康に関わるニュースに敏感になってもらいたい。しかも、活字（新聞）で情報を得ることを心がけてもらいたい。</p> <p>講師は、それぞれその分野の第一人者である。興味を持ったことがあったら、それぞれの講師に話しかけてもらいたい。きっと面白い話が聞けるであろう。</p> <p>この講義で学んだことを、自分自身の健康の維持、増進に活かしてもらいたい。</p> <p>オフィスアワーは特に設けないが、教授室、研究室を訪ねてもらいたい。NU-MAIL サーバーには、頻繁にアクセスしている。</p>

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月5日(金) 10:40 ~ 12:10	衛生・保健・健康の概念	<p>【準備学習項目】 衛生学、公衆衛生学について概説できる。 健康の概念を説明できる。</p> <p>【講義】301 教室 ・衛生学・公衆衛生学の概略について説明できる。 ・衛生・公衆衛生の歴史について説明できる。 ・社会環境の変化と国民生活について説明できる。 ・健康の概略について説明できる。 ・生活習慣と健康について説明できる。 ・健康保持増進対策について説明できる。</p> <p>B-1, B -3-1) 総-()-1, 総-()-1</p>	那須郁夫
4月12日(金) 10:40 ~ 12:10	人口統計・保健統計	<p>【準備学習項目】 人口静態統計について概説できる。 人口動態統計について概説できる。 社会環境と人口について概説できる。</p> <p>【講義】301 教室 ・人口静態統計の指標について説明できる。 ・国勢調査と我が国の人口構造について説明できる。 ・人口動態統計の指標について説明できる。 ・出生と死亡の動向について説明できる。 ・平均寿命、平均余命について説明できる。 ・社会環境と人口の変動について説明できる。</p> <p>B-4-2) 総-()- 9</p>	生田明敏

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月19日(金) 10:40～12:10	環境保健(空気の衛生と大気汚染)	<p>【準備学習項目】 空気性状が健康に及ぼす影響について概説できる。 環境保全対策について概説できる。</p> <p>【講義】301 教室 ・空気性状と健康について説明できる。 ・環境保全の理念について説明できる。 ・大気汚染と対策について説明できる。</p> <p>B-2-4) 総-()-13</p>	後藤田宏也
4月26日(金) 10:40～12:10	環境保健(水の衛生と水質汚濁。廃棄物とリサイクル)	<p>【準備学習項目】 水が健康に及ぼす影響について概説できる。 上・下水道が健康に及ぼす影響について概説できる。 環境保全対策について概説できる。 廃棄物処理について概説できる。</p> <p>【講義】301 教室 ・水道水質基準について説明できる。 ・硬度について説明できる。 ・水と疾病について説明できる。 ・水の消毒法について説明できる。 ・上水道の構成について説明できる。 ・水質の変換について説明できる。 ・下水道の浄化と処理について説明できる。 ・水質汚濁と対策について説明できる。 ・廃棄物とリサイクルについて説明できる。 ・産業廃棄物について説明できる。 ・医療廃棄物について説明できる。</p> <p>B-2-4) 総-()-13</p>	後藤田宏也
5月10日(金) 10:40～12:10	環境保健(衣食住の衛生・騒音)	<p>【準備学習項目】 衣料と健康について概説できる。 食品と健康について概説できる。 住居と健康について概説できる。 騒音と健康について概説できる。</p> <p>【講義】301 教室 ・衣料の衛生と社会性および健康について説明できる。 ・食中毒と分類について説明できる。 ・食中毒の動向と対策について説明できる。 ・食品の安全性について説明できる。 ・住居の衛生と安全および健康について説明できる。 ・騒音と健康について説明できる。</p> <p>総-()-1,12</p>	後藤田宏也
5月17日(金) 10:40～12:10	感染症の予防	<p>【準備学習項目】 感染症の予防対策を概説できる。</p> <p>【講義】301 教室 ・感染症の動向について説明できる。 ・感染症の成立について説明できる。 ・感染症の予防対策について説明できる。</p> <p>B-1 総-()-1,10</p>	有川量崇
5月24日(金) 10:40～12:10	公衆衛生と地域保健活動 平常試験1	<p>【準備学習項目】 公衆衛生について概説できる。 地域保健活動について概説できる。</p> <p>【講義】301 教室 ・地域社会と地域保健について説明できる。 ・地域保健の動向について説明できる。 ・地域社会とコミュニティーオーガニゼーションについて説明できる。 ・ヘルスプロモーションについて説明できる。 ・地域保健活動の実際について説明できる。</p> <p>B-1, B-3-1),2) 必-3, 総-()-4</p>	那須郁夫

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
5月31日(金) 10:40～12:10	母子保健	<p>【準備学習項目】 母子保健について概説できる。 母子保健活動について概説できる。 母子保健対策について概説できる。</p> <p>【講義】301 教室 ・母子保健の意義と対象について説明できる。 ・母子保健の同行と関連法規について説明できる。 ・母性と乳幼児の保健活動について説明できる。 ・女性の疲労と育児支援について説明できる。 ・母子保健の今後の動向について説明できる。 ・遺伝性疾患の予防対策について説明できる。</p> <p>B-2-2) 必-3, 総-()-2</p>	有川量崇
6月7日(金) 10:40～12:10	学校保健	<p>【準備学習項目】 学校保健の意義について概説できる。 学校保健活動について概説できる。 食育と学校安全について概説できる。</p> <p>【講義】301 教室 ・学校保健の意義と分野について説明できる。 ・学校保健の動向について説明できる。 ・学校保健関連法規について説明できる。 ・学校保健活動の組織について説明できる。 ・保健教育について説明できる。 ・保健管理について説明できる。 ・組織活動について説明できる。 ・学校給食と食育について説明できる。 ・学校安全について説明できる。</p> <p>B-2-2) 必-3, 総-()-3</p>	後藤田宏也
6月14日(金) 10:40～12:10	成人保健(生活習慣病の予防)	<p>【準備学習項目】 成人保健の問題点について概説できる。 成人保健の進め方について説明できる。 生活習慣病の予防を概説できる。</p> <p>【講義】301 教室 ・成人保健の意義について説明できる。 ・成人保健の動向について説明できる。 ・成人保健の組織・関連法規について説明できる。 ・成人保健活動について説明できる。 ・生活習慣病とその動向について説明できる。 ・生活習慣病のリスク要因について説明できる。 ・生活習慣病の管理について説明できる。</p> <p>B-1, B-3-1) B-2-2) 必-3, 総-()-5,6 総-()-1,10</p>	那須郁夫
6月21日(金) 10:40～12:10	老人保健、老人福祉、介護保険	<p>【準備学習項目】 老人保健、老人福祉、介護保険の問題点について概説できる。 老人保健、老人福祉、介護保険の進め方について説明できる。</p> <p>【講義】301 教室 ・老人保健、老人福祉、介護保険の意義について説明できる。 ・老人保健、老人福祉、介護保険の動向について説明できる。 ・老人保健、老人福祉、介護保険の組織・関連法規について説明できる。 ・老人保健活動について説明できる。</p> <p>B-2-2) 必-3, 総-()-5,6</p>	那須郁夫

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
6月28日(金) 10:40～12:10	精神保健	<p>【準備学習項目】 精神保健について概説できる。</p> <p>【講義】301教室 ・精神保健の意義、対象および動向を説明できる。 ・発達段階別の精神保健を説明できる。 ・精神保健医療福祉制度を説明できる。 ・社会生活と心の健康を説明できる。</p> <p>B-2-2) 総-()-7</p>	深井穂博
7月5日(金) 10:40～12:10	産業保健	<p>【準備学習項目】 産業保健について概説できる。 産業保健活動について概説できる。 産業保健活動の進め方について概説できる。</p> <p>【講義】301教室 ・産業保健の意義と対象を説明できる。 ・産業保健の動向を説明できる。 ・産業保健の組織・関連法規を説明できる。 ・産業保健活動の組織を説明できる。 ・産業保健管理を説明できる。 ・職業性疾病対策を説明できる。 ・健康保持増進対策を説明できる。</p> <p>B-2-2) 必-3, 総-()-4</p>	新保秀樹
7月12日(金) 10:40～12:10	社会保障制度	<p>【準備学習項目】 社会保障について概説できる。 社会保障サービスについて概説できる。</p> <p>【講義】301教室 ・社会保障制度を説明できる。 ・社会保障の動向を説明できる。 ・医療保障・公衆衛生サービスを説明できる。 ・所得保障を説明できる。 ・介護保険制度を説明できる。 ・社会福祉サービスを説明できる。</p> <p>B-2-2) 必-3, 総-()-5</p>	矢野聡
7月19日(金) 10:40～12:10	食品衛生と国民栄養	<p>【準備学習項目】 国民栄養の現状、食品摂取基準について概説できる。 食品保健について概説できる。</p> <p>【講義】301教室 ・国民栄養の現状について説明できる。 ・日本人の食事摂取基準について説明できる。 ・食品の表示について説明できる。 ・食品の安全性について説明できる。 ・食品の安全性確保対策について説明できる。</p> <p>総-()-1,12</p>	那須郁夫
9月13日(金) 10:40～12:10	平常試験2	【講義】301教室	那須郁夫

歯科材料学 2

3 年次 前学期	授業科目責任者：西山 典宏（歯科生体材料学）
学習の目標 (GIO)	<p>歯科治療は、歯科生体材料・歯科材料および歯科用器械がなくては成り立たない。これらの材料は適切に使用されてこそ期待した性能を発揮するため、材料の正しい取り扱い方と性質を習得する必要がある。</p> <p>歯科生体材料は口腔内で使用されるため、口腔内の条件で使用に耐え得る性質が要求される。そこで、歯科材料学 2 では、歯科生体材料の基本的な性質について学び、材料と生体との係わり合いについて理解する。</p> <p>さらに、小児、補綴、歯周、歯内、矯正治療に用いられている材料の組成、性質および特徴を理解するとともに、切削および研磨の理論についても理解する。</p>
授業担当者	<p>歯科生体材料学講座 西山典宏、谷本安浩、内田僚一郎 有床義歯補綴学 河相安彦 クラウンブリッジ補綴学 會田雅啓 昭和大学歯学部歯科理工学教室 宮崎 隆</p>
教科書	スタンダード歯科理工学・鈴木一臣、榎本貢三、岡崎正之、中島 裕、西山典宏 編集・学研書院
参考図書	講義の時に適宜紹介する。
実習器材	なし
評価方法 (EV)	<p>歯科材料学 2 では、平常試験（50% × 2 回）によって評価する。</p> <p>講義を 1 / 5 以上欠席した場合、評価点は 0 - 60 点とする。</p> <p>なお、平常試験に対する再試験は行わない。</p>
学生への メッセージ オフィスアワー	<p>歯科材料学 1 で学んだ知識を復習しながら授業に取り組みよう。</p> <p>歯科材料学の授業で解らないこと、知りたいことなどがあれば、いつでも研究室に来て下さい。</p>

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月2日(火) 9:00 ~ 10:30	歯科臨床における歯科材料 歯科材料学 2 概論	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科材料と臨床との係わり合いについて説明できる。 ・ 歯科生体材料、歯科材料の区分について説明できる。 <p>【講義】301 教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 材料の臨床への応用例や臨床術式について説明できる。 < D-2/ 必 -15-AC > ・ 歯科生体材料と臨床との関連性について説明できる。 < D-1/ 必 -15-AC > 	河相安彦 西山典宏
4月9日(火) 9:00 ~ 10:30	補綴装置と材料 歯科精密鑄造(1)	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 補綴装置の材料について説明できる。 ・ 歯科精密鑄造について説明できる。 <p>【講義】301 教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科臨床において用途別に使用される補綴装置の材料を説明できる。 < D-2- / 総 -XI-1-A,B,C > ・ 歯科精密鑄造の方法について説明できる。 < D-2- / 総 -XI-12-A,B,C > 	内田僚一郎 西山典宏
4月16日(火) 9:00 ~ 10:30	歯科精密鑄造(2) 歯科精密鑄造(3)	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科精密鑄造について説明できる。 <p>【講義】301 教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科精密鑄造で使用される材料について説明できる。 < D-2- / 総 -XI-12-D,E > 	西山典宏
4月23日(火) 9:00 ~ 10:30	前装用材料(1) 前装用材料(2)	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前装用材料について説明できる。 <p>【講義】301 教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前装用材料に使用される材料の種類、組成について説明できる。 < D-2- / 総 -XI-8-A > 	西山典宏
5月7日(火) 9:00 ~ 10:30	床用材料(1) 床用材料(2)	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 床用材料について説明できる。 <p>【講義】301 教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 床用材料に使用される材料の種類、組成について説明できる。 < D-2- / 総 -XI-9-A,B,C > 	谷本安浩
5月14日(火) 9:00 ~ 10:30	床用材料(3) 複合材料	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 床用材料について説明できる。 ・ 複合材料の特徴について説明できる。 <p>【講義】301 教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 床用材料に使用される材料の性質について説明できる。 < D-2- / 総 -XI-9-D,E,F > ・ 複合材料の種類、組成および用途について説明できる。 < D-1- ,D-2- / 総 -XI-1-D, 総 -XI-7-A, 総 -XI-8-K > 	谷本安浩

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
5月21日(火) 9:00～10:30	予防歯科材料 矯正用材料	【準備学習項目】 ・予防歯科材料について説明できる。 ・歯科矯正用材料について説明できる。 【講義】301教室 ・レジン系およびセメント系シーラントなどのう蝕予防材料について説明できる。 < D-2- /総-XI-7-E > ・歯科矯正用材料の種類、組成および性質について説明できる。 < D-2- /総-XI-15-A,B >	内田僚一郎 谷本安浩
5月28日(火) 9:00～10:30	平常試験(1) 歯内療法、歯周治療用材料	・これまでに学習してきた講義項目についての到達度を評価する。 【準備学習項目】 ・歯内療法、歯周治療に使用される歯科材料について説明できる。 【講義】301教室 ・歯内療法、歯周治療に使用される歯科材料の種類、組成について説明できる。 < D-2- /総-XI-1-G, 総-XI-16-D,E >	西山典宏 谷本安浩 内田僚一郎
6月4日(火) 9:00～10:30	レジン修復 接着(1)	【準備学習項目】 ・レジン修復について説明できる。 ・レジン材料を歯質に接着させるための技法について説明できる。 【講義】301教室 ・レジン修復における接着術式について説明できる。 < D-2- , /総-XI-7-A > ・エナメル質および象牙質の前処理について説明できる。 < D-1- , /総-XI-7-A, 総-XI-13-A >	池見宅司 西山典宏
6月11日(火) 9:00～10:30	接着(2) 接着(3)	【準備学習項目】 ・レジン材料を金属、セラミックスに接着させるための技法について説明できる。 【講義】301教室 ・金属、セラミックスの前処理について説明できる。 < D-1- , /総-XI-7-A, 総-XI-13-B,C >	西山典宏
6月18日(火) 9:00～10:30	CAD/CAM、ニューセラミックス(1) CAD/CAM、ニューセラミックス(2)	【準備学習項目】 ・CAD/CAMを用いたセラミックスの機械加工について説明できる。 ・ニューセラミックスの特徴について説明できる。 【講義】301教室 ・CADおよびCAMの原理および切削加工した補綴物の精度について説明できる。 < D-1- /総-XI-11-D > ・ニューセラミックスの種類、組成および性質について説明できる。 < D-2- /総-XI-1-B, 総-XI-11-C >	宮崎隆
6月25日(火) 9:00～10:30	人工歯根、骨補填材 生物学的性質	【準備学習項目】 ・人工歯根材料および骨補填材について説明できる。 ・歯科生体材料の生物学的性質について説明できる。 【講義】301教室 ・チタン、ハイドロキシアパタイトなど人工歯根、骨補填に使用されている材料の種類、特徴、物性および生物学的性質について説明できる。 < D-2- /総-XI-16-A,B > ・歯科材料の生体安全性について説明できる。 < D-1- , /総-XI-1-H >	谷本安浩 西山典宏
7月2日(火) 9:00～10:30	金属アレルギー疾患と臨床(1) 金属アレルギー疾患と臨床(2)	【準備学習項目】 ・歯科生体材料と生体との係わり合いについて説明できる。 【講義】301教室 ・金属アレルギーについて説明できる。 < D-1- , /総-XI-1-G >	會田雅啓
7月9日(火) 9:00～10:30	切削と研磨 歯科用レーザー、ろう付け	【準備学習項目】 ・切削と研磨について説明できる。 ・歯科用レーザー、ろう付けについて説明できる。 【講義】301教室 ・切削器具、研磨材について説明できる。 < D-1- /総-XI-3-A,B > ・歯科で用いられるレーザーの種類、ろう付けの材料を説明できる。 < D-1- /総-XI-2-D >	内田僚一郎
7月16日(火) 9:00～10:30	平常試験(2) 総括	・平常試験(1)以降に学習してきた講義項目についての到達度を評価する。 ・講義項目についての解説および質疑応答を行う。	西山典宏 谷本安浩 内田僚一郎

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
9月10日(火) 9:00 ~ 10:30	歯科材料学2 講義まとめ	・歯科材料学2で学習してきた講義項目についての解説および質疑応答を行う。	西山典宏 谷本安浩 内田僚一郎

病理学 2

3 年次 前学期	授業科目責任者：久山 佳代（口腔病理学）
学習の目標（GIO）	疾病は生体の機能や構造，あるいはその両者が正常範囲から逸脱した現象であり，その原因を「病因」，表出した状態を「病態」とする。種々の疾病を総合的に理解するためには病因・病態，ならびにそれらを結び付けている過程・経過における変化や現象（病変）を考究しなければならず，この理解をなくしては医療・歯科医療が成立しない。さらに，疾病を理解する思考は基礎医歯学から臨床医歯学への橋渡しとなる。したがって，本講義の一般目標は疾病の本態を理解するために，その成り立ちや理論を習得し，ひいては問題発見及び問題解決能力を身につける。
授業担当者	口腔病理学講座：久山佳代，宇都宮忠彦，木場秀夫，齋藤美雪，末光正昌，*山本浩嗣，*高田 隆，*朔 敬，*青木俊明，*新崎博文，*猪又俊之，*大石善也，*太田泰人，*大村光浩，*黒子光雄，*小泉 歩，*小泉康之，*齋藤隆明，*茂田里恵，*白川誠二，*鈴木 彰，*鈴木慶洋，*田中強，*田中秀邦，*玉城吉夫，*長岡博司，*中澤啓介，*中島十四夫，*中村文彦，*西山孝宏，*林 正人，*本多豊彦，*松浦裕敬，*松村由香，*三宅正純，*山本雅博，*脇田雅文，*孫 燕，*Meruyei Maria，*村守 樹理
教科書	スタンダード病理学（学建書院） スタンダード口腔病態病理学（学建書院）
参考図書	歯学生のための一般病理アトラス（永末書店） 口腔病理アトラス（文光堂）
実習器材	特になし。
評価方法（EV）	1）講義の評価は、平常試験 1（30%）、平常試験 2（30%）及びまとめ試験（40%）の割合を目安とし、総合評価をもって 60 点以上を合格点とする。 2）実習の評価は、平常試験 1（20%）、平常試験 2（20%）およびまとめ試験（30%）、小テスト（10%）および実習帳（20%）の割合を目安とし、総合評価をもって 60 点以上を合格点とする。また、受講態度についても評価の対象となりうる。 3）病理学 2 は 1）と 2）をともに満たしたものを合格とする。 4）1）または 2）のいずれか、もしくはともに不合格だったものには再試験を実施することがある。ただし、欠席数（正当な理由のない）が全体の 1/5 以上の受講生は再試験の受験資格がない。 5）不合格者の評価は 0-59 点とする。
学生へのメッセージ オフィスアワー	病理学 2 では主に口腔顎顔面領域の疾患の病因・病態について学習します。病理学 1 同様に，歯科医師にとって必要不可欠の知識と技能を学ぶとともに，もつべきマナーも重要な教育要素ととらえています。ぜひ，より良い歯科医師を目指して，熱意と誠意をもって真摯な努力を続けてください。

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略（SBOs）（LS）・準備学習（予習）内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4 月 10 日（水） 10:40 ~ 12:10	（病理学 2 ガイダンス） 口腔顎顔面領域の発育異常	学習内容：口腔顎顔面領域の奇形の疾患について学習する。 【準備学習項目】 ・口腔顎顔面の発生について解説できる。 ・奇形の分類について述べることができる。 【講義】 行動目標（SBOs）： ・口腔と顔面の裂奇形について説明できる。 ・口腔・舌の発育異常について解説できる。 学習方略（LS）： 301 講堂，マルチメディアの併用，第 2 実習室 コアカリキュラム：E-2-3), E-2-4)-(1) 国家試験出題基準：必 -14-B-f，総 -(VI)-11-A	山本浩嗣 久山佳代
4 月 10 日（水） 13:00 ~ 14:30	口腔顎顔面領域の発育異常	学習内容：口腔顎顔面領域の奇形の疾患について学習する。【準備学習項目】 ・口腔領域に症状を現す遺伝性疾患について説明できる。 ・歯の発育異常について解説できる。 【講義】 行動目標（SBOs）： ・顎・顎関節の発育異常について説明できる。 ・唾液腺の発育異常について解説できる。 ・内因の関与する代表的疾患の特徴について説明できる。 学習方略（LS）： 301 講堂，マルチメディアの併用，第 2 実習室 コアカリキュラム：E-2-3), E-2-4)-(1) 国家試験出題基準：必 -14-B-f，総 -(VI)-11-A	久山佳代

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月10日(水) 14:40 ~ 16:10	口腔顎顔面領域の発育異常(実習)	<p>学習内容: 口腔顎顔面領域の奇形の疾患について学習する。【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔顎顔面の発生について解説できる。 ・奇形の分類について述べることができる。 <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs):</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔と顔面の裂奇形について説明できる。 ・口腔・舌の発育異常について解説できる。 ・顎・顎関節の発育異常について説明できる。 ・唾液腺の発育異常について解説できる。 ・口腔領域に症状を現す遺伝性疾患について説明できる。 ・歯の発育異常について解説できる。 <p>学習方略(LS):</p> <p>第2実習室, マルチメディアの併用, 301 講堂 コアカリキュラム: E-2-3), E-2-4)-(1) 国家試験出題基準: 必-14-B-f, 総-(VI)-11-A</p>	<p>久山佳代 宇都宮忠彦 木場秀夫 齋藤美雪 末光正昌 山本浩嗣 青木俊明 新崎博文 猪又俊之 大石善也 太田泰人 大村光浩 黒子光雄 小泉歩 小泉康之 齋藤隆明 茂田里恵 白川誠二 鈴木彰 鈴木慶洋 田中強 田中秀邦 玉城吉夫 長岡博司 中澤啓介 中島十四夫 中村文彦 西山孝宏 林正人 本多豊彦 松浦裕敬 松村由香 三宅正純 山本雅博 脇田雅文 孫燕 MeruyeiMaria 村守樹理</p>
4月17日(水) 10:40 ~ 12:10	齶蝕・象牙質・セメント質の病変	<p>学習内容: 齶蝕の成り立ち, 分類及び病態について復習し, 象牙質・セメント質の退行性病変及び進行性病変について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・齶蝕の疫学的事項について説明できる。 ・齶蝕原性細菌や歯垢形成について説明できる。 ・歯の正常組織構造について解説できる。 <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs):</p> <ul style="list-style-type: none"> ・齶蝕の発生機序について解説できる。 ・第二象牙質と修復象牙質(第三象牙質)について説明できる。 ・象牙粒とセメント粒について解説できる。 <p>学習方略(LS)・歯の吸収について述べることができる。:</p> <p>301 講堂, マルチメディアの併用, 第2実習室 コアカリキュラム: E-3-2)- 国家試験出題基準: 必-14-B-a, 総-(VI)-11-B</p>	木場秀夫
4月17日(水) 13:00 ~ 14:30	齶蝕・象牙質・セメント質の病変	<p>学習内容: 象牙質・セメント質の退行性病変及び進行性病変について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・齶蝕の疫学的事項について説明できる。 ・齶蝕原性細菌や歯垢形成について説明できる。 ・歯の正常組織構造について解説できる。 <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs):</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セメント質増殖症について説明できる。 ・歯の吸収について述べることができる。 <p>学習方略(LS):</p> <p>301 講堂, マルチメディアの併用, 第2実習室 コアカリキュラム: E-3-2)- 国家試験出題基準: 必-14-B-a, 総-(VI)-11-B</p>	同上
4月17日(水) 14:40 ~ 16:10	歯の硬組織の病変(実習)	<p>学習内容: 象牙質・セメント質の退行性病変及び進行性病変について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・齶蝕の疫学的事項について説明できる。 ・齶蝕原性細菌や歯垢形成について説明できる。 ・歯の正常組織構造について解説できる。 <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs):</p> <ul style="list-style-type: none"> ・齶蝕の病理学的特徴について解説できる。 ・第二象牙質と修復象牙質(第三象牙質)について説明できる。 ・象牙粒とセメント粒について解説できる。 ・セメント質増殖症について説明できる。 ・歯の吸収について述べることができる。 <p>学習方略(LS):</p> <p>第2実習室, マルチメディアの併用, 301 講堂 コアカリキュラム: E-3-2)- 国家試験出題基準: 必-14-B-a, 総-(VI)-11-B</p>	<p>久山佳代 宇都宮忠彦 木場秀夫 齋藤美雪 末光正昌 山本浩嗣 青木俊明 新崎博文 猪又俊之 大石善也 太田泰人 大村光浩 黒子光雄 小泉歩 小泉康之 齋藤隆明 茂田里恵 白川誠二 鈴木彰 鈴木慶洋 田中強 田中秀邦 玉城吉夫 長岡博司 中澤啓介 中島十四夫 中村文彦 西山孝宏 林正人 本多豊彦 松浦裕敬 松村由香 三宅正純 山本雅博 脇田雅文 孫燕 MeruyeiMaria 村守樹理</p>

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月24日(水) 10:40 ~ 12:10	歯髄の病変	<p>学習内容：歯髄の退行性病変，進行性病変，循環障害及び炎症について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退行性病変，進行性病変，循環障害及び炎症について説明できる。 <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯髄の退行性病変について解説できる。 ・歯髄の進行性病変について説明できる。 <p>学習方略(LS)：</p> <p>301講堂，マルチメディアの併用，第2実習室 コアカリキュラム：E-3-2)- 国家試験出題基準：国家試験出題基準：必-14-B-a, 総-(VI)-11-B</p>	木場秀夫
4月24日(水) 13:00 ~ 14:30	歯髄の病変	<p>学習内容：歯髄の退行性病変，進行性病変，循環障害及び炎症について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退行性病変，進行性病変，循環障害及び炎症について説明できる。 <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯髄の循環障害について述べるができる。 ・歯髄炎の分類と病理学的特徴について解説できる。 <p>学習方略(LS)：</p> <p>301講堂，マルチメディアの併用，第2実習室 コアカリキュラム：E-3-2)- 国家試験出題基準：必-14-B-a, 総-(VI)-11-B</p>	同上
4月24日(水) 14:40 ~ 16:10	歯髄の病変(実習)	<p>学習内容：歯髄の退行性病変，進行性病変，循環障害及び炎症について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退行性病変，進行性病変，循環障害及び炎症について説明できる。 <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯髄の退行性病変について解説できる。 ・歯髄の進行性病変について説明できる。 ・歯髄の循環障害について述べることができる。 ・歯髄炎の分類と病理学的特徴について解説できる。 <p>学習方略(LS)：</p> <p>第2実習室，マルチメディアの併用，301講堂 コアカリキュラム：E-3-2)- 国家試験出題基準：国家試験出題基準：必-14-B-a, 総-(VI)-11-B</p>	久山佳代 木場秀夫 末光正昌 青木俊明 猪又俊之 太田泰人 黒子光雄 小泉康之 茂田里恵 鈴木彰 田中強 玉城吉夫 中澤啓介 中村文彦 林正人 松浦裕敬 三宅正純 脇田雅文 MeruyeiMaria 宇都宮忠彦 齋藤美雪 山本浩嗣 新崎博文 大石善也 大村光浩 小泉歩 齋藤隆明 白川誠二 鈴木慶洋 田中秀邦 長岡博司 中島十四夫 西山孝宏 本多豊彦 松村由香 山本雅博 孫燕 村守樹理
5月8日(水) 10:40 ~ 12:10	根尖部歯周組織の病変	<p>学習内容：根尖性歯周炎，根尖病変の合併症及び歯性病巣感染について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・炎症の病因や分類について解説できる。 <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・根尖病変の病因について説明できる。 ・根尖性歯周炎の分類について解説できる。 ・急性根尖性歯周炎の病理学的特徴について述べるができる。 ・慢性根尖性歯周炎の病理学的特徴について説明できる。 ・根尖病変の合併症について解説できる。 ・歯性病巣感染について述べるができる。 <p>学習方略(LS)：</p> <p>301講堂，マルチメディアの併用，第2実習室 コアカリキュラム：E-3-2)- 国家試験出題基準：必-14-B-a, 総-(VI)-11-B</p>	木場秀夫

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
5月8日(水) 13:00 ~ 14:30	辺縁部歯周組織の病変	<p>学習内容：歯周病の病因・病態について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯周組織の正常組織構造について説明できる。 ・炎症の病因と分類について解説できる。 <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs):</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯周病の病因について述べるができる。 ・歯周病の病態について説明できる。 ・歯周病の分類について解説できる。 ・歯周病と全身疾患との関連について説明できる。 <p>学習方略(LS):</p> <p>301 講堂, マルチメディアの併用, 第2 実習室 コアカリキュラム: E-3-2)- 国家試験出題基準: 必-14-B-b, 総-(VI)-11-B</p>	同上
5月8日(水) 14:40 ~ 16:10	根尖部歯周組織及び辺縁部歯周組織の病変(実習)	<p>学習内容：根尖部歯周組織及び辺縁部歯周組織病変の病態について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・炎症の病因や分類について解説できる。 <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs):</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急性根尖性歯周炎の病理学的特徴について述べるができる。 ・慢性根尖性歯周炎の病理学的特徴について説明できる。 ・歯周病の病理学的特徴について説明できる。 <p>学習方略(LS):</p> <p>第2 実習室, マルチメディアの併用, 301 講堂 コアカリキュラム: E-3-2)- 国家試験出題基準: 必-14-B-a,b 総-(VI)-11-B</p>	久山佳代 木場秀夫 末光正昌 青木俊明 猪又俊之 太田泰人 黒子光雄 小泉康之 茂田里恵 鈴木彰 田中強 玉城吉夫 中澤啓介 中村文彦 林正人 松浦裕敬 三宅正純 脇田雅文 MeruyeiMaria 宇都宮忠彦 齋藤美雪 山本浩嗣 新崎博文 大石善也 大村光浩 小泉歩 齋藤隆明 白川誠二 鈴木慶洋 田中秀邦 長岡博司 中島十四夫 西山孝宏 本多豊彦 松村由香 山本雅博 孫燕 村守樹理
5月15日(水) 10:40 ~ 12:10	口腔粘膜の感染性疾患	<p>学習内容：口腔粘膜の感染性疾患について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔粘膜の正常組織構造について解説できる。 <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs):</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔粘膜感染症を分類できる。 ・口腔粘膜感染症の病理学的特徴について説明できる。 <p>学習方略(LS):</p> <p>301 講堂, マルチメディアの併用, 第2 実習室 コアカリキュラム: E-2-4)-(4)-, E-2-4)-(3)- 国家試験出題基準: 必-14-B-h,l, 総-(VI)-11-C</p>	久山佳代
5月15日(水) 13:00 ~ 14:30	口腔粘膜の感染性疾患	<p>学習内容：口腔粘膜の感染性疾患について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔粘膜の正常組織構造について解説できる。 <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs):</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔粘膜感染症を分類できる。 ・口腔粘膜感染症の病理学的特徴について説明できる。 <p>学習方略(LS):</p> <p>301 講堂, マルチメディアの併用, 第2 実習室 コアカリキュラム: E-2-4)-(4)-, E-2-4)-(3)- 国家試験出題基準: 必-14-B-h,l, 総-(VI)-11-C</p>	同上
5月15日(水) 14:40 ~ 16:10	口腔粘膜の感染性疾患(実習)	<p>学習内容：口腔粘膜の感染性疾患の病理学的特徴について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔粘膜の正常組織構造について解説できる。 <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs):</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔粘膜感染症を分類できる。 ・口腔粘膜感染症の病理学的特徴について説明できる。 <p>学習方略(LS):</p> <p>第2 実習室, マルチメディアの併用, 301 講堂 コアカリキュラム: E-2-4)-(4)-, E-2-4)-(3)- 国家試験出題基準: 必-14-B-h,l, 総-(VI)-11-C</p>	久山佳代 木場秀夫 末光正昌 青木俊明 猪又俊之 太田泰人 黒子光雄 小泉康之 茂田里恵 鈴木彰 田中強 玉城吉夫 中澤啓介 中村文彦 林正人 松浦裕敬 三宅正純 脇田雅文 MeruyeiMaria 宇都宮忠彦 齋藤美雪 山本浩嗣 新崎博文 大石善也 大村光浩 小泉歩 齋藤隆明 白川誠二 鈴木慶洋 田中秀邦 長岡博司 中島十四夫 西山孝宏 本多豊彦 松村由香 山本雅博 孫燕 村守樹理

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者	
5月22日(水) 10:40 ~ 12:10	腫瘍総論	<p>学習内容：腫瘍の病因・病態と生物学的意義について学ぶ。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上皮性組織と非上皮性組織について説明できる。 ・腫瘍の定義を述べることができる。 ・細胞分裂周期と形態学的特徴について解説できる。 <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・腫瘍の発生原因と組織発生(多段階説)を説明できる。 ・腫瘍の分類について説明できる。 ・良・悪性腫瘍の肉眼的及び病理組織学的鑑別点について解説できる。 ・非歯源性腫瘍を列挙できる。 <p>学習方略(LS)：</p> <p>301講堂, マルチメディアの併用, 第2実習室 コアカリキュラム：C-4-5) 国家試験出題基準：必-14-A-g, 総-(VI)-7</p>	久山佳代 MeruyeiMaria	
5月22日(水) 13:00 ~ 14:30	口腔の加齢変化	<p>学習内容：口腔の加齢変化に関する病理学的特徴について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退行性病変について説明できる。 <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔軟組織の加齢変化について説明できる。 ・歯・歯髄・歯周組織・顎骨の加齢変化について解説できる。 ・唾液腺の加齢変化について説明できる。 <p>学習方略(LS)：</p> <p>301講堂, マルチメディアの併用, 第2実習室 コアカリキュラム：D-4-5), F-2-4)-(3) 国家試験出題基準：必-7-C-a ~ k, 総-(V)-6-A,B</p>	久山佳代 末光正昌	
5月22日(水) 14:40 ~ 16:10	病理組織診断の整理と鑑別診断(実習)	<p>学習内容：これまでに学習した病変・疾患に関する病理組織診断および鑑別診断について復習・習熟する。</p> <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔顎顔面領域の疾患に関する病理組織診断および鑑別診断を実施することができる。 <p>学習方略(LS)：</p> <p>第2実習室, マルチメディアの併用, 301講堂</p>	久山佳代 木場秀夫 末光正昌 青木俊明 猪又俊之 太田泰人 黒子光雄 小泉康之 茂田里恵 鈴木彰 田中強 玉城吉夫 中澤啓介 中村文彦 林正人 松浦裕敬 三宅正純 脇田雅文 MeruyeiMaria	宇都宮忠彦 齋藤美雪 山本浩嗣 新崎博文 大石善也 大村光浩 小泉歩 齋藤隆明 白川誠二 鈴木慶洋 田中秀邦 長岡博司 中島十四夫 西山孝宏 本多豊彦 松村由香 山本雅博 孫燕 村守樹理
5月29日(水) 10:40 ~ 12:10	口腔の非歯源性腫瘍及び腫瘍様病変	<p>学習内容：口腔の非歯源性腫瘍及び腫瘍様病変の病因・病態について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔粘膜の正常組織構築について解説できる。 ・腫瘍の定義を述べることができる。 ・良性腫瘍と悪性腫瘍の鑑別点について説明できる。 ・腫瘍発生の諸段階について解説できる。 ・悪性腫瘍の転移様式について説明できる。 <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔粘膜の上皮性腫瘍の病因・病態について説明できる。 ・口腔軟組織及び顎骨に発生する非上皮性腫瘍の病因・病態について解説できる。 ・顎骨の転移性腫瘍の病理学的特徴について述べることができる。 ・口腔粘膜の前癌病変と前癌状態について説明できる。 ・エプーリスの病理学的特徴について解説できる。 <p>学習方略(LS)：</p> <p>301講堂, マルチメディアの併用, 第2実習室 コアカリキュラム：E-2-4)-(5)- ~ 国家試験出題基準：必-14-A-g, 必-14-B-j, 総-(VI)-7-H,G,-11-G</p>	久山佳代	

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者	
5月29日(水) 13:00 ~ 14:30	口腔の非歯原性腫瘍及び腫瘍様病変	<p>学習内容：口腔の非歯原性腫瘍及び腫瘍様病変の病因・病態について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔粘膜の正常組織構築について解説できる。 ・腫瘍の定義を述べるができる。 ・良性腫瘍と悪性腫瘍の鑑別点について説明できる。 ・腫瘍発生の諸段階について解説できる。 ・悪性腫瘍の転移様式について説明できる。 <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔粘膜の上皮性腫瘍の病因・病態について説明できる。 ・口腔軟組織及び顎骨に発生する非上皮性腫瘍の病因・病態について解説できる。 ・顎骨の転移性腫瘍の病理学的特徴について述べるができる。 ・口腔粘膜の前癌病変と前癌状態について説明できる。 ・エプーリスの病理学的特徴について解説できる。 <p>学習方略(LS)：</p> <p>301 講堂，マルチメディアの併用，第2 実習室 コアカリキュラム：E-2-4)-(5)- ~ 国家試験出題基準：必-14-A-g, 必-14-B-j, 総-(VI)-7-H,G,-11-G</p>	同上	
5月29日(水) 14:40 ~ 16:10	口腔の非歯原性腫瘍及び腫瘍様病変(実習)	<p>学習内容：口腔の非歯原性腫瘍及び腫瘍様病変の病因・病態について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔粘膜の正常組織構築について解説できる。 ・腫瘍の定義を述べるができる。 ・良性腫瘍と悪性腫瘍の鑑別点について説明できる。 ・腫瘍発生の諸段階について解説できる。 ・悪性腫瘍の転移様式について説明できる。 <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔発生する上皮性及び非上皮性腫瘍の病理学的特徴について解説できる。 <p>学習方略(LS)：</p> <p>第2 実習室，マルチメディアの併用，301 講堂 コアカリキュラム：E-2-4)-(5)- ~ 国家試験出題基準：必-14-A-g, 必-14-B-j, 総-(VI)-7-H,G,-11-G</p>	久山佳代 木場秀夫 末光正昌 青木俊明 猪又俊之 太田泰人 黒子光雄 小泉康之 茂田里恵 鈴木彰 田中強 玉城吉夫 中澤啓介 中村文彦 林正人 松浦裕敬 三宅正純 脇田雅文 MeruyeiMaria	宇都宮忠彦 齋藤美雪 山本浩嗣 新崎博文 大石善也 大村光浩 小泉歩 齋藤隆明 白川誠二 鈴木慶洋 田中秀邦 長岡博司 中島十四夫 西山孝宏 本多豊彦 松村由香 山本雅博 孫燕 村守樹理
6月5日(水) 10:40 ~ 12:10	平常試験1(一般問題形式)	<p>内容：口腔顎顔面領域疾患の病因・病態に関する知識や診断能力の確認・評価</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔顎顔面領域の疾患を整理・理解し，理論的に説明できる。 <p>実施場所：301 講堂，第2 実習室</p>	久山佳代 木場秀夫 末光正昌	宇都宮忠彦 齋藤美雪
6月5日(水) 13:00 ~ 14:30	平常試験1(顕微鏡や視覚素材を用いた問題形式)	<p>内容：口腔顎顔面領域疾患の病因・病態に関する知識や診断能力の確認・評価</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔顎顔面領域の疾患を整理・理解し，理論的に説明できる。 <p>実施場所：第2 実習室，301 講堂</p>	同上	
6月5日(水) 14:40 ~ 16:10	平常試験1(顕微鏡や視覚素材を用いた問題形式)	<p>内容：口腔顎顔面領域疾患の病因・病態に関する知識や診断能力の確認・評価</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔顎顔面領域の代表的疾患について診断し，病理学的に説明できる。 <p>実施場所：第2 実習室，301 講堂</p>	同上	
6月12日(水) 10:40 ~ 12:10	顎及び顎関節の非腫瘍性疾患	<p>学習内容：顎及び顎関節の非腫瘍性疾患の病因・病態について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顎骨の正常組織構造について解説できる。 <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顎骨骨髓炎の病理学的特徴について説明できる。 ・顎・顎関節外傷の病理学的特徴について解説できる。 ・顎関節炎の病理学的特徴について述べることができる。 ・顎骨の遺伝性及び原因不明の疾患について説明できる。 <p>学習方略(LS)：</p> <p>301 講堂，マルチメディアの併用，第2 実習室 コアカリキュラム：E-2-4)-(3)- , E-2-4)-(6)- 国家試験出題基準：必-14-B-h,k 総-(VI)-11-E</p>	宇都宮忠彦	

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
6月12日(水) 13:00 ~ 14:30	顎及び顎関節の非腫瘍性疾患	<p>学習内容：顎及び顎関節の非腫瘍性疾患の病因・病態について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顎骨の正常組織構造について解説できる。 <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顎骨骨髓炎の病理学的特徴について説明できる。 ・顎・顎関節外傷の病理学的特徴について解説できる。 ・顎関節炎の病理学的特徴について述べるができる。 ・顎骨の遺伝性及び原因不明の疾患について説明できる。 <p>学習方略(LS)：</p> <p>301講堂，マルチメディアの併用，第2実習室 コアカリキュラム：E-2-4)-(3)- ，E-2-4)-(6)- 国家試験出題基準：必-14-B-h,k 総-(VI)-11-E</p>	同上
6月12日(水) 14:40 ~ 16:10	顎及び顎関節の非腫瘍性疾患(実習)	<p>学習内容：顎及び顎関節の非腫瘍性疾患の病因・病態について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顎骨の正常組織構造について解説できる。 <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顎及び顎関節の非腫瘍性疾患の病理学的特徴について説明できる。 <p>学習方略(LS)：</p> <p>第2実習室，マルチメディアの併用，301講堂 コアカリキュラム：E-2-4)-(3)- ，E-2-4)-(6)- 国家試験出題基準：必-14-B-h,k 総-(VI)-11-E</p>	久山佳代 木場秀夫 末光正昌 青木俊明 猪又俊之 太田泰人 黒子光雄 小泉康之 茂田里恵 鈴木彰 田中強 玉城吉夫 中澤啓介 中村文彦 林正人 松浦裕敬 三宅正純 脇田雅文 MeruyeiMaria 宇都宮忠彦 齋藤美雪 山本浩嗣 新崎博文 大石善也 大村光浩 小泉歩 齋藤隆明 白川誠二 鈴木慶洋 田中秀邦 長岡博司 中島十四夫 西山孝宏 本多豊彦 松村由香 山本雅博 孫燕 村守樹理
6月19日(水) 10:40 ~ 12:10	口腔の粘膜皮膚疾患	<p>学習内容：口腔の粘膜皮膚疾患について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔粘膜の正常組織構造について解説できる。 <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔粘膜の自己免疫疾患について解説できる。 ・口腔粘膜の退行性病変について説明できる。 ・全身性病変の一部分症状としての口腔粘膜病変を説明できる。 <p>学習方略(LS)：</p> <p>301講堂，マルチメディアの併用，第2実習室 コアカリキュラム：E-2-4)-(4),E-2-4)-(9) 国家試験出題基準：必-14-B-I，総-()-11-C,I</p>	朔敬
6月19日(水) 13:00 ~ 14:30	病理検査の意義と手技(実習)	<p>学習内容：病理検査の意義と種類および手技について学習する。</p> <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病理検査の意義を説明することができる。 ・病理検査の種類を列挙し、目的を述べるができる。 ・組織診と細胞診の手技について、簡潔に説明することができる。 <p>学習方略(LS)：</p> <p>第2実習室，マルチメディアの併用，301講堂 国家試験出題基準：必-11-F-a,b</p>	久山佳代 木場秀夫 末光正昌 宇都宮忠彦 齋藤美雪 山本浩嗣
6月19日(水) 14:40 ~ 16:10	病理組織診断の整理と鑑別診断(実習)	<p>学習内容：これまでに学習した病変・疾患に関する病理組織診断および鑑別診断について復習・習熟する。</p> <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔顎顔面領域の疾患に関する病理組織診断および鑑別診断を実施することができる。 <p>学習方略(LS)：</p> <p>第2実習室，マルチメディアの併用，301講堂</p>	久山佳代 木場秀夫 末光正昌 青木俊明 猪又俊之 太田泰人 黒子光雄 小泉康之 茂田里恵 鈴木彰 田中強 玉城吉夫 中澤啓介 中村文彦 林正人 松浦裕敬 三宅正純 脇田雅文 MeruyeiMaria 宇都宮忠彦 齋藤美雪 山本浩嗣 新崎博文 大石善也 大村光浩 小泉歩 齋藤隆明 白川誠二 鈴木慶洋 田中秀邦 長岡博司 中島十四夫 西山孝宏 本多豊彦 松村由香 山本雅博 孫燕 村守樹理

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者	
6月26日(水) 10:40 ~ 12:10	唾液腺の非腫瘍性疾患	<p>学習内容：唾液腺の先天異常，退行性病変，進行性病変及び炎症について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 唾液腺の正常組織構築について説明できる。 先天異常，退行性病変，進行性病変及び炎症について解説できる。 <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> 唾液腺の發育異常について述べるができる。 唾液腺の退行性病変について説明できる。 唾石症の病理学的特徴について解説できる。 唾液腺の化生性変化について説明できる。 唾液腺肥大について述べるができる。 唾液腺炎の病理学的特徴について説明できる。 唾液腺の嚢胞の病理学的特徴について解説できる。 <p>学習方略(LS)：</p> <p>301 講堂，マルチメディアの併用，第2 実習室 コアカリキュラム：E-2-4)-(7) 国家試験出題基準：必-14-B-m，総-(VI)-11-D</p>	久山佳代	
6月26日(水) 13:00 ~ 14:30	唾液腺の非腫瘍性疾患	<p>学習内容：唾液腺の先天異常，退行性病変，進行性病変及び炎症について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 唾液腺の正常組織構築について説明できる。 先天異常，退行性病変，進行性病変及び炎症について解説できる。 <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> 唾液腺の發育異常について述べるができる。 唾液腺の退行性病変について説明できる。 唾石症の病理学的特徴について解説できる。 唾液腺の化生性変化について説明できる。 唾液腺肥大について述べるができる。 唾液腺炎の病理学的特徴について説明できる。 唾液腺の嚢胞の病理学的特徴について解説できる。 <p>学習方略(LS)：</p> <p>301 講堂，マルチメディアの併用，第2 実習室 コアカリキュラム：E-2-4)-(7) 国家試験出題基準：必-14-B-m，総-(VI)-11-D</p>	同上	
6月26日(水) 14:40 ~ 16:10	唾液腺の非腫瘍性疾患(実習)	<p>学習内容：唾液腺の先天異常，退行性病変，進行性病変及び炎症について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 唾液腺の正常組織構築について説明できる。 先天異常，退行性病変，進行性病変及び炎症について解説できる。 <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> 唾液腺の非腫瘍性疾患の病理学的特徴について説明できる。 <p>学習方略(LS)：</p> <p>第2 実習室，マルチメディアの併用，301 講堂 コアカリキュラム：E-2-4)-(7) 国家試験出題基準：必-14-B-m，総-(VI)-11-D</p>	久山佳代 木場秀夫 末光正昌 青木俊明 猪又俊之 太田泰人 黒子光雄 小泉康之 茂田里恵 鈴木彰 田中強 玉城吉夫 中澤啓介 中村文彦 林正人 松浦裕敬 三宅正純 脇田雅文 MeruyeiMaria	宇都宮忠彦 齋藤美雪 山本浩嗣 新崎博文 大石善也 大村光浩 小泉歩 齋藤隆明 白川誠二 鈴木慶洋 田中秀邦 長岡博司 中島十四夫 西山孝宏 本多豊彦 松村由香 山本雅博 孫燕 村守樹理
7月3日(水) 10:40 ~ 12:10	唾液腺腫瘍	<p>学習内容：唾液腺腫瘍の病因・病態と生物学的意義について学ぶ。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 唾液腺の正常構造と機能について解説できる。 唾液腺腫瘍を列挙できる。 <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> 良性唾液腺腫瘍の組織発生，種類及び病態を説明できる。 悪性唾液腺腫瘍の組織発生，種類及び病態を解説できる。 <p>学習方略(LS)：</p> <p>301 講堂，マルチメディアの併用，第2 実習室 コアカリキュラム：F-2-4)-(5), E-2-4)- 国家試験出題基準：必-14-A-g,-B-i,k，総-(VI)-7,-11-G</p>	宇都宮忠彦	

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
7月3日(水) 13:00 ~ 14:30	唾液腺腫瘍	<p>学習内容：唾液腺腫瘍の病因・病態と生物学的意義について学ぶ。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・唾液腺の正常構造と機能について解説できる。 ・唾液腺腫瘍を列挙できる。 <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・良性唾液腺腫瘍の組織発生，種類及び病態を説明できる。 ・悪性唾液腺腫瘍の組織発生，種類及び病態を解説できる。 <p>学習方略(LS)：</p> <p>301 講堂，マルチメディアの併用，第2 実習室 コアカリキュラム：F-2-4)-(5), E-2-4)- 国家試験出題基準：必 -14-A-g,-B-i,k, 総 -(VI)-7,-11-G</p>	同上
7月3日(水) 14:40 ~ 16:10	唾液腺腫瘍(実習)	<p>学習内容：唾液腺腫瘍の病因・病態と生物学的意義について学ぶ。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・唾液腺の正常構造と機能について解説できる。 ・唾液腺腫瘍を列挙できる。 <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・良性唾液腺腫瘍の病理組織学的特徴を説明できる。 ・悪性唾液腺腫瘍の病理組織学的特徴を解説できる。 <p>学習方略(LS)：</p> <p>第2 実習室，マルチメディアの併用，301 講堂 コアカリキュラム：F-2-4)-(5), E-2-4)- 国家試験出題基準：必 -14-A-g,-B-i,k, 総 -(VI)-7,-11-G</p>	久山佳代 木場秀夫 未光正昌 青木俊明 猪又俊之 太田泰人 黒子光雄 小泉康之 茂田里恵 鈴木彰 田中強 玉城吉夫 中澤啓介 中村文彦 林正人 松浦裕敬 三宅正純 脇田雅文 MeruyeiMaria 宇都宮忠彦 齋藤美雪 山本浩嗣 新崎博文 大石善也 大村光浩 小泉歩 齋藤隆明 白川誠二 鈴木慶洋 田中秀邦 長岡博司 中島十四夫 西山孝宏 本多豊彦 松村由香 山本雅博 孫燕 村守樹理
7月10日(水) 10:40 ~ 12:10	歯源性腫瘍	<p>学習内容：歯源性腫瘍の病因・病態と生物学的意義について学ぶ。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯の発生と組織学的特徴について解説できる。 ・歯源性腫瘍を列挙できる。 <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種歯源性混合性腫瘍の好発部位・年齢，性別発生及び病理組織学的特徴について述べる事ができる。 <p>学習方略(LS)：</p> <p>301 講堂，マルチメディアの併用，第2 実習室 コアカリキュラム：D-4-5), F-2-4)-(5)- 国家試験出題基準：必 -14-A-g,-B-j, 総 -(VI)-7,-11-G</p>	宇都宮忠彦
7月10日(水) 13:00 ~ 14:30	歯源性腫瘍	<p>学習内容：歯源性腫瘍の病因・病態と生物学的意義について学ぶ。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯の発生と組織学的特徴について解説できる。 ・歯源性腫瘍を列挙できる。 <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種歯源性混合性腫瘍の好発部位・年齢，性別発生及び病理組織学的特徴について述べる事ができる。 <p>学習方略(LS)：</p> <p>301 講堂，マルチメディアの併用，第2 実習室 コアカリキュラム：D-4-5), F-2-4)-(5)- 国家試験出題基準：必 -14-A-g,-B-j, 総 -(VI)-7,-11-G</p>	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
7月10日(水) 14:40 ~ 16:10	歯原性腫瘍(実習)	<p>学習内容: 歯原性腫瘍の病因・病態と生物学的意義について学ぶ。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯の発生と組織学的特徴について解説できる。 ・歯原性腫瘍を列挙できる。 <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs):</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種歯原性混合性腫瘍の好発部位・年齢, 性別発生及び病理組織学的特徴について述べる事ができる。 <p>学習方略(LS):</p> <p>第2実習室, マルチメディアの併用, 301講堂 コアカリキュラム: D-4-5, F-2-4)-(5)- 国家試験出題基準: 必-14-A-g,-B-j, 総-(VI)-7,-11-G</p>	久山佳代 木場秀夫 末光正昌 青木俊明 猪又俊之 太田泰人 黒子光雄 小泉康之 茂田里恵 鈴木彰 田中強 玉城吉夫 中澤啓介 中村文彦 林正人 松浦裕敬 三宅正純 脇田雅文 MeruyeiMaria 宇都宮忠彦 齋藤美雪 山本浩嗣 新崎博文 大石善也 大村光浩 小泉歩 齋藤隆明 白川誠二 鈴木慶洋 田中秀邦 長岡博司 中島十四夫 西山孝宏 本多豊彦 松村由香 山本雅博 孫燕 村守樹理
7月17日(水) 10:40 ~ 12:10	口腔疾患の治療に伴う病理学的変化	<p>学習内容: 種々の口腔疾患に対する治療後の病理学的変化について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯・歯髄・歯周組織・口腔粘膜における病変の病理学的特徴について解説できる。 <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs):</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯髄組織に伴う病理組織変化について説明できる。 ・抜歯創の治療と合併症について解説できる。 ・歯の破折の治療に関する病理学的特徴について述べる事ができる。 ・顎骨骨折と骨移植後の治療に関する病理学的特徴について説明できる。 ・歯の移植と再植の病理学的特徴について解説できる。 ・インプラントの病理学的特徴について述べる事ができる。 ・矯正治療に伴う病理学的変化について説明できる。 ・再生医療に関する基礎的な病理学的事項について解説できる。 <p>学習方略(LS):</p> <p>301講堂, マルチメディアの併用, 第2実習室 コアカリキュラム: E-2-4)-(2)-, E-3-3)-(2)-, E-3-3)-(3)- 国家試験出題基準: 総-(VI)-11-J</p>	宇都宮忠彦
7月17日(水) 13:00 ~ 14:30	口腔疾患の分子病理学	<p>学習内容: 研究マインドの涵養を目的として口腔疾患の分子病理学的知見について学習する。</p> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs):</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔疾患の分子病理学的知見について解説できる。 <p>学習方略(LS):</p> <p>301講堂, マルチメディアの併用, 第2実習室 コアカリキュラム: F-2-4)-(3) 国家試験出題基準: 必-7-C-a ~ k, 総-(VI)-7,-11-G</p>	高田隆
7月17日(水) 14:40 ~ 16:10	病理組織診断の整理と鑑別診断(実習)	<p>学習内容: これまでに学習した病変・疾患に関する病理組織診断および鑑別診断について復習・習熟する。</p> <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs):</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔顎顔面領域の疾患に関する病理組織診断および鑑別診断を実施することができる。 <p>学習方略(LS):</p> <p>第2実習室, マルチメディアの併用, 301講堂</p>	久山佳代 木場秀夫 末光正昌 青木俊明 猪又俊之 太田泰人 黒子光雄 小泉康之 茂田里恵 鈴木彰 田中強 玉城吉夫 中澤啓介 中村文彦 林正人 松浦裕敬 三宅正純 脇田雅文 MeruyeiMaria 宇都宮忠彦 齋藤美雪 山本浩嗣 新崎博文 大石善也 大村光浩 小泉歩 齋藤隆明 白川誠二 鈴木慶洋 田中秀邦 長岡博司 中島十四夫 西山孝宏 本多豊彦 松村由香 山本雅博 孫燕 村守樹理

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
7月24日(水) 10:40 ~ 12:10	平常試験2(一般問題形式)	内容: 口腔顎顔面領域疾患の病因・病態に関する知識や診断能力の確認・評価 行動目標(SBOs): ・口腔顎顔面領域の疾患を整理・理解し, 理論的に説明できる。 実施場所: 301 講堂, 第2 実習室	久山佳代 木場秀夫 末光正昌 宇都宮忠彦 齋藤美雪
7月24日(水) 13:00 ~ 14:30	平常試験2(顕微鏡や視覚素材を用いた問題形式)	内容: 口腔顎顔面領域疾患の病因・病態に関する知識や診断能力の確認・評価 行動目標(SBOs): ・口腔顎顔面領域の代表的疾患について診断し, 病理学的に説明できる。 実施場所: 第2 実習室, 301 講堂	同上
7月24日(水) 14:40 ~ 16:10	平常試験2(顕微鏡や視覚素材を用いた問題形式)	内容: 口腔顎顔面領域疾患の病因・病態に関する知識や診断能力の確認・評価 行動目標(SBOs): ・口腔顎顔面領域の代表的疾患について診断し, 病理学的に説明できる。 実施場所: 第2 実習室, 301 講堂	同上
9月11日(水) 10:40 ~ 12:10	本試験(一般問題形式)	内容: 口腔顎顔面領域疾患の病因・病態に関する知識や診断能力の確認・評価 行動目標(SBOs): ・口腔顎顔面領域の疾患を整理・理解し, 理論的に説明できる。 実施場所: 301 講堂, 第2 実習室	同上
9月11日(水) 13:00 ~ 14:30	本試験(顕微鏡や視覚素材を用いた問題形式)	内容: 口腔顎顔面領域疾患の病因・病態に関する知識や診断能力の確認・評価 行動目標(SBOs): ・口腔顎顔面領域の疾患を整理・理解し, 理論的に説明できる。 実施場所: 第2 実習室, 301 講堂	同上
9月11日(水) 14:40 ~ 16:10	本試験(顕微鏡や視覚素材を用いた問題形式)	内容: 口腔顎顔面領域疾患の病因・病態に関する知識や診断能力の確認・評価 行動目標(SBOs): ・口腔顎顔面領域の疾患を整理・理解し, 理論的に説明できる。 実施場所: 第2 実習室, 301 講堂	同上

放射線学 2

3 年次 前学期	授業科目責任者：金田 隆（放射線学）
学習の目標（GIO）	歯科医師として適切な画像検査や放射線管理ができるようになるために、各種撮影法の原理や画像の読影および防護を習得する。
授業担当者	放射線学講座：金田 隆，池島 厚，小椋一朗，関谷恵子，佐々木悠介，今井浩之，徳永悟士，原 慶宜 *井出吉信，*菅井敏郎，*佐野 司，*南 学，*谷本啓二 *北原喜一，*小澤 薫，*山城光明，*加藤尊巳，*熊坂さつき，*柴田康則，*田中 諭， *加藤嘉哉，*月岡庸之，*小川秀仁，*阪柳雅志，*堤 豊重，*富永一郎，*関谷浩太郎
教科書	Q&A で学ぶ歯科放射線学：SBOs 講義・金田 隆 編著・学研書院 歯科放射線学実習書：日本大学松戸歯学部放射線学講座編
参考図書	歯科放射線診断 teaching file・金田 隆，倉林 亨，佐野 司 編著・砂書房 一歩先のパノラマ診断力・金田 隆 編著・砂書房 インプラントCTシミュレーションのすべて・金田 隆 編著・砂書房 画像でみる歯科放射線(CDR)・佐野 司，金田 隆，井出吉信 編著・わかば出版
実習器材	特になし
評価方法（EV）	第 1 回平常試験（画像診断試験 1）(20%)，第 2 回平常試験 (30%)，画像診断試験 2 (20%) および歯科放射線学実習試験 (30%) によって評価点とする。
学生へのメッセージ オフィスアワー	放射線学は歯科臨床に必須の学問である。毎回興味を持って取り組んでもらいたい。 e-mail による質問も受け付ける。

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略 (SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4 月 4 日 (木) 9:00 ~ 10:30	実習：各回の実習は、班毎にローテートして行うので注意すること。(実習は第 1，2，3 クールの 3 回に分けて実施する。) 〔第 1 クール〕 口内法撮影実習 (A 班)	【準備学習項目】 口内法が説明できる。 【実習】 第 2 実習室、4 1 1 教室 【学習内容】 口内法撮影の手順が説明できる。 正しいフィルムの位置付けができる。 二等分面法が説明できる。 正放射線投影が説明できる。 <E-1-2> <総 - 2-I>	金田隆 池島厚 小椋一朗 関谷恵子 今井浩之 佐々木悠介 徳永悟士 原慶宜 小澤薫 加藤尊巳 加藤嘉哉 阪柳雅志 山城光明
4 月 4 日 (木) 10:40 ~ 12:10	同上	同上	金田隆 池島厚 小椋一朗 関谷恵子 今井浩之 佐々木悠介 徳永悟士 原慶宜 小澤薫 加藤尊巳 加藤嘉哉 阪柳雅志 山城光明
4 月 10 日 (水) 9:00 ~ 10:30	エックス線診断の基礎	【準備学習項目】 エックス線検査による鑑別診断ができる。 【講義】 3 0 1 教室 【学習内容】 レントゲンサインの説明ができる。 エックス線検査の限界を説明できる。 <E-1-2> <総 - 2>	金田隆

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月11日(木) 9:00 ~ 10:30	現像処理とエックス線写真の評価(B班)	<p>【準備学習項目】 現像処理が説明できる。</p> <p>【実習】 第2実習室、411教室</p> <p>【学習内容】 自動現像機を使用できる。 フィルム特性曲線を作成できる。 フィルムの種類によるコントラストの違いを説明できる。 被写体 フィルム間距離が鮮鋭度与える影響について説明できる。</p> <p><E-1-2)- > <総 - -2-D,E></p>	<p>金田隆 池島厚 小椋一朗 関谷恵子 今井浩之 佐々木悠介 徳永悟士 原慶宜 小澤薫 加藤尊巳 加藤嘉哉 阪柳雅志 山城光明</p>
4月11日(木) 10:40 ~ 12:10	同上	同上	<p>金田隆 池島厚 小椋一朗 関谷恵子 今井浩之 佐々木悠介 徳永悟士 原慶宜 小澤薫 加藤尊巳 加藤嘉哉 阪柳雅志 山城光明</p>
4月17日(水) 9:00 ~ 10:30	歯および歯周組織の病変の画像診断	<p>【準備学習項目】 歯および歯周組織の病変の適切な画像検査法を選択できる。</p> <p>【講義】 301教室</p> <p>【学習内容】 画像による歯の病態像を説明できる。 画像による歯周組織の病態像を説明できる。</p> <p><E-1-2)- > <総 - -2></p>	金田隆
4月18日(木) 9:00 ~ 10:30	パノラマエックス線撮影の原理と正常解剖(C班)	<p>【準備学習項目】 パノラマエックス線検査が説明できる。</p> <p>【実習】第2実習室、411教室</p> <p>【学習内容】 パノラマエックス線撮影の手順が説明できる。 パノラマエックス線撮影の原理が説明できる。 パノラマエックス線撮影の失敗原因を説明できる。 パノラマエックス線像の障害陰影が説明できる。 パノラマエックス線像のトレースができる。 パノラマエックス線像の正常解剖を説明できる。</p> <p><F-1-2)- > <総 - -2-J></p>	<p>金田隆 池島厚 小椋一朗 関谷恵子 今井浩之 佐々木悠介 徳永悟士 原慶宜 小澤薫 加藤尊巳 加藤嘉哉 阪柳雅志 山城光明</p>
4月18日(木) 10:40 ~ 12:10	同上	同上	<p>金田隆 池島厚 小椋一朗 関谷恵子 今井浩之 佐々木悠介 徳永悟士 原慶宜 小澤薫 加藤尊巳 加藤嘉哉 阪柳雅志 山城光明</p>
4月24日(水) 9:00 ~ 10:30	顎骨嚢胞の画像診断	<p>【準備学習項目】 顎骨の嚢胞の特徴像を説明できる。</p> <p>【講義】 301教室</p> <p>【学習内容】 顎骨の嚢胞の鑑別診断ができる。 適切な画像検査法を選択できる。</p> <p><E-1-2)- > <総 - -2></p>	金田隆

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月25日(木) 9:00 ~ 10:30	デジタル画像システム(D班)	<p>【準備学習項目】 デジタル画像システムが説明できる。</p> <p>【実習】 第2実習室、411教室</p> <p>【学習内容】 デジタルエックス線撮影法の原理を説明できる。 デジタル口内法エックス線撮影装置の操作ができる。</p> <p><E-1-2)- > <総 - -2-F,G></p>	<p>金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明</p> <p>池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志</p>
4月25日(木) 10:40 ~ 12:10	同上	同上	<p>金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明</p> <p>池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志</p>
5月8日(水) 9:00 ~ 10:30	顎骨良性腫瘍の画像診断	<p>【準備学習項目】 顎骨の良性腫瘍の特徴像を説明できる。</p> <p>【講義】 301教室</p> <p>【学習内容】 顎骨の良性腫瘍の鑑別診断ができる。 適切な画像検査法を選択できる。</p> <p><E-1-2)- > <総 - -2></p>	<p>金田隆</p> <p>佐々木悠介</p>
5月9日(木) 9:00 ~ 10:30	CT(E班)	<p>【準備学習項目】 CTが説明できる。</p> <p>【実習】 第2実習室、411教室</p> <p>【学習内容】 CTの原理を説明できる。 CTの正常解剖を説明できる。</p> <p><E-1-2)- > <総 - -2-L></p>	<p>金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明</p> <p>池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志</p>
5月9日(木) 10:40 ~ 12:10	同上	同上	<p>金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明</p> <p>池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志</p>
5月15日(水) 9:00 ~ 10:30	口腔領域悪性腫瘍の画像診断1	<p>【準備学習項目】 口腔領域の悪性腫瘍の特徴像を説明できる。</p> <p>【講義】 301教室</p> <p>【学習内容】 口腔領域の悪性腫瘍の進展経路を説明できる。 適切な画像検査法を選択できる。</p>	<p>金田隆</p>
5月16日(木) 9:00 ~ 10:30	超音波検査(F班)	<p>【準備学習項目】 超音波検査が説明できる。</p> <p>【実習】 第2実習室、411教室</p> <p>【学習内容】 超音波検査法の原理を説明できる。 超音波検査法の正常解剖を説明できる。</p> <p><E-1-2)- > <総 - -2-P></p>	<p>金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明</p> <p>池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志</p>

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
5月16日(木) 10:40 ~ 12:10	同上	同上	金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明 池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志
5月22日(水) 9:00 ~ 10:30	口腔領域悪性腫瘍の画像診断2	【準備学習項目】 口腔領域の悪性腫瘍の特徴像を説明できる。 【講義】 301教室 【学習内容】 口腔領域の悪性腫瘍の進展経路を説明できる。 適切な画像検査法を選択できる。 <E-1-2)> <総-2>	金田隆
5月23日(木) 9:00 ~ 10:30	〔第2クール〕 CBCT(A班)	【準備学習項目】 CBCTが説明できる。 【実習】 第2実習室、411教室 【学習内容】 CBCTの原理を説明できる。 CBCTの正常解剖を説明できる。 <E-1-2)> <総-2-M>	金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明 池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志
5月23日(木) 10:40 ~ 12:10	同上	同上	金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明 池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志
5月29日(水) 9:00 ~ 10:30	第1回平常試験(画像診断試験1)	【準備学習項目】 ここまでの講義内容についての試験。 遅刻や欠席をせず、必ず試験を受けること。 【試験会場】 301教室	金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明 池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志
5月30日(木) 9:00 ~ 10:30	放射線防護と除染(B班)	【準備学習項目】 放射線防護が説明できる。 【実習】 第2実習室、411教室 【学習内容】 線量測定を行うことができる。 除染ができる。 <E-1-2)> <総-2-G>	金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明 池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志
5月30日(木) 10:40 ~ 12:10	同上	同上	金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明 池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
6月5日(水) 9:00 ~ 10:30	顎口腔領域損傷の画像診断・顎口腔領域炎症性疾患の画像診断	<p>【準備学習項目】 顎骨骨折および炎症の特徴像を説明できる。</p> <p>【講義】 301教室</p> <p>【学習内容】 顎骨の骨折の適切な画像検査法を選択できる。 口腔領域の炎症の特徴像を説明できる。</p> <p><E-1-2)> <総-2></p>	小椋一朗
6月6日(木) 9:00 ~ 10:30	インプラントシミュレーション(C班)	<p>【準備学習項目】 インプラントシミュレーションが説明できる。</p> <p>【実習】第2実習室、411教室</p> <p>【学習内容】 インプラントのための正常解剖を説明できる。 インプラントシミュレーションができる。</p> <p><E-1-2)> <総-2-L></p>	金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明 池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志
6月6日(木) 10:40 ~ 12:10	同上	同上	金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明 池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志
6月12日(水) 9:00 ~ 10:30	唾液腺疾患の画像診断・頸部疾患の画像診断	<p>【準備学習項目】 唾液腺疾患および頸部疾患の画像検査法を列挙できる。</p> <p>【講義】 301教室</p> <p>【学習内容】 唾液腺疾患の適切な画像検査法を選択できる。 唾液腺疾患の鑑別診断ができる。 頸部腫瘍の適切な画像検査法を選択できる。 頸部腫瘍の鑑別診断ができる。</p> <p><E-1-2)> <総-2></p>	小椋一朗
6月13日(木) 9:00 ~ 10:30	口内法写真のマウントと正常解剖(D班)	<p>【準備学習項目】 口内法写真の正常解剖が説明できる。</p> <p>【実習】 第2実習室、411教室</p> <p>【学習内容】 14枚法のマウントができる。 口内法エックス線写真のトレースができる。 口内法エックス線写真の正常解剖を説明できる。</p> <p><E-1-2)> <総-2-I></p>	金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明 池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志
6月13日(木) 10:40 ~ 12:10	同上	同上	金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明 池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
6月19日(水) 9:00 ~ 10:30	エックス線解剖	<p>【準備学習項目】 パノラマエックス線像の正常解剖を説明できる。</p> <p>【講義】 301教室</p> <p>【学習内容】 単純エックス線像の正常解剖を説明できる。 各種特殊撮影法の正常解剖を説明できる。</p> <p><E-1-2)- > <総 - -2></p>	井出吉信
6月20日(木) 9:00 ~ 10:30	口外法写真(E班)	<p>【準備学習項目】 口外法が説明できる。</p> <p>【実習】 第2実習室、411教室</p> <p>【学習内容】 PA, Waters 写真のトレースができる。 PA, Waters 写真の正常解剖を理解できる。</p> <p><E-1-2)- > <総 - -2-K></p>	金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明 池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志
6月20日(木) 10:40 ~ 12:10	同上	同上	金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明 池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志
6月26日(水) 9:00 ~ 10:30	インプラントの画像診断	<p>【準備学習項目】 インプラントに必要な画像検査法を列挙できる。</p> <p>【講義】 301教室</p> <p>【学習内容】 インプラントの適応が説明できる。 インプラントの臨床応用を列挙できる。</p> <p><E-1-2)- > <総 - -2></p>	菅井敏郎
6月27日(木) 9:00 ~ 10:30	MRI(F班)	<p>【準備学習項目】 MRIが説明できる。</p> <p>【実習】 第2実習室、411教室</p> <p>【学習内容】 MRIの原理を説明できる。 MRIの正常解剖を説明できる。</p> <p><E-1-2)- > <総 - -2-N></p>	金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明 池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志
6月27日(木) 10:40 ~ 12:10	同上	同上	金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明 池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
7月3日(水) 9:00 ~ 10:30	顎関節の画像診断	<p>【準備学習項目】 顎関節の画像検査法を列挙できる。</p> <p>【講義】 301教室</p> <p>【学習内容】 顎関節の画像検査法の利点,欠点を説明できる。 顎関節疾患の特徴像を説明できる。</p> <p><E-1-2)- > <総 - -2></p>	佐野司
7月4日(木) 9:00 ~ 10:30	〔第3クール〕 画像検査報告書作成1	<p>【準備学習項目】 顎口腔疾患の特徴像を説明できる。</p> <p>【実習】 第2実習室</p> <p>【学習内容】 顎口腔疾患の鑑別診断ができる。</p> <p><E-1-2)- > <総 - -2></p>	金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明 池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志
7月4日(木) 10:40 ~ 12:10	同上	同上	金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明 池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志
7月10日(水) 9:00 ~ 10:30	CTの臨床応用	<p>【準備学習項目】 CTの原理を説明できる。</p> <p>【講義】 301教室</p> <p>【学習内容】 CTの3次元画像を説明できる。 CTの臨床応用を説明できる。</p> <p><E-1-2)- > <総 - -2></p>	南学
7月11日(木) 9:00 ~ 10:30	画像検査報告書作成2	<p>【準備学習項目】 顎口腔疾患の特徴像を説明できる。</p> <p>【実習】 第2実習室</p> <p>【学習内容】 顎口腔疾患の鑑別診断ができる。</p> <p><E-1-2)- > <総 - -2></p>	金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明 池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志
7月11日(木) 10:40 ~ 12:10	同上	同上	金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明 池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志
7月17日(水) 9:00 ~ 10:30	摂食・嚥下の画像診断	<p>【準備学習項目】 摂食・嚥下の画像検査法を列挙できる。</p> <p>【講義】 301教室</p> <p>【学習内容】 摂食・嚥下障害の画像診断ができる。</p> <p><E-1-2)- > <総 - -2></p>	谷本啓二

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
7月18日(木) 9:00 ~ 10:30	画像検査報告書作成3	<p>【準備学習項目】 顎口腔疾患の特徴像を説明できる。</p> <p>【実習】 第2実習室</p> <p>【学習内容】 顎口腔疾患の鑑別診断ができる。</p> <p><E-1-2)- > <総 - -2></p>	<p>金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明</p> <p>池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志</p>
7月18日(木) 10:40 ~ 12:10	同上	同上	<p>金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明</p> <p>池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志</p>
7月24日(水) 9:00 ~ 10:30	画像診断試験2	<p>【準備学習項目】 ここまでの講義内容についての試験。 遅刻や欠席をせず、必ず試験を受けること。</p> <p>【試験会場】 301教室</p>	<p>金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明</p> <p>池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志</p>
9月11日(水) 9:00 ~ 10:30	第2回平常試験	<p>【準備学習項目】 ここまでの講義内容についての試験。 遅刻や欠席をせず、必ず試験を受けること。</p> <p>【試験会場】 301教室</p>	<p>金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明</p> <p>池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志</p>
9月12日(木) 9:00 ~ 10:30	歯科放射線学実習試験	<p>【準備学習項目】 ここまでの講義内容についての試験。 遅刻や欠席をせず、必ず試験を受けること。</p> <p>【試験会場】 301教室</p>	<p>金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明</p> <p>池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志</p>
9月12日(木) 10:40 ~ 12:10	同上	同上	<p>金田隆 小椋一朗 今井浩之 徳永悟士 小澤薫 加藤嘉哉 山城光明</p> <p>池島厚 関谷恵子 佐々木悠介 原慶宜 加藤尊巳 阪柳雅志</p>

薬理学 2

3 年次 前学期	授業科目責任者：3 年次学年教育主任
学習の目標 (G I O)	3 年次の「薬理学 2」は 2 年次の「薬理学 1」で学んだ薬理作用と薬物動態の知識を基盤にして、薬物治療の基本原理・原則を理解する。歯科領域で多用する薬物と種々な疾患の治療に用いる薬物について、作用機序、副作用、薬物相互作用および効能・効果について理解する。さらに、講義で学んだ薬理作用について、実習において実験動物やコンピューターのシミュレーションソフトを用いて、その作用発現を観察または体験し、薬理作用について理解を深める。薬物の臨床応用に適応できる基礎的知識を身につけることを目標とする。
授業担当者	松本裕子、山根潤一、竹内麗理、小野真紀子、* 姜桂珍、* 新井崇文
教科書	現代歯科薬理学 第 5 版 (加藤有三、篠田 壽 監修・医歯薬出版・2 年次で使用したもの) 薬理学実習マニュアル (日本大学松戸歯学部薬理学講座編、プリントとして配布する)
参考図書	NEW 薬理学 (田中千賀子、加藤隆一 編・南山堂) わかりやすい薬理学 (安原 一、小口勝司 編・廣川書店)
実習器材	なし
評価方法 (E V)	講義：授業時間内に行う平常試験 (4 回、100%) によって評価点とする。平常試験の結果に応じて、再試験などの措置を講じることがある。 実習：平常試験 (40%)、小テスト (20%)、レポート (30%)、学習態度 (10%) を評価点とする。 授業時間数の 1/5 以上を欠席した場合、成績評価は 0 ~ 60 点とする。また、再試験の受験資格は与えない。追試験は、正当な理由を証明する書類の提出後、審議の上、受験資格の有無が決定される。 最終評価は、講義 (60%)、実習 (40%) の割合とする。
学生へのメッセージ オフィスアワー	薬物の基礎的知識をどんな場面にも応用できるように頭の中で整理するように心がけて下さい。 わからないこと、疑問に思うことがあったら、いつでも気軽に質問に来て下さい。

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略 (S B O s) (L S)・準備学習 (予習) 内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4 月 1 日 (月) 10:40 ~ 12:10	ガイダンス	【準備学習項目】 薬理学 2 について説明できる。 【講義】 大講堂 (301 教室) 【学習内容】 薬理学 2 講義について説明できる。 薬理学 2 実習について説明できる。	松本裕子 山根潤一 竹内麗理 小野真紀子
4 月 1 日 (月) 13:00 ~ 14:30	2 年次「薬理学 1」の復習	【準備学習項目】 薬理学 1 で学んだことについて復習し、説明できる。 【講義】 大講堂 (301 教室) 【学習内容】 薬理学 1 で学んだことについて説明できる。	松本裕子 山根潤一
4 月 1 日 (月) 14:40 ~ 16:10	同上	同上	同上
4 月 8 日 (月) 10:40 ~ 12:10	末梢神経系に作用する薬物	【準備学習項目】 末梢神経系に作用する薬物について説明できる。 【講義】 大講堂 (301 教室) 【学習内容】 自律神経系に作用する薬物の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 神経筋接合部に作用する薬物の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- / 必 -15-Z-d, 総 -X-9-F >	松本裕子
4 月 8 日 (月) 13:00 ~ 14:30	薬物動態実習 (1)	【準備学習項目】 薬物動態について説明できる。 【実習】 大講堂 (301 教室) 【学習内容】 コンピューターを用い、薬物動態のシミュレーションを行うことができる。 < C-5-3)- / 必 -15-Z-b, 総 -X-9-C >	松本裕子 山根潤一 竹内麗理 小野真紀子 姜桂珍 新井崇文
4 月 8 日 (月) 14:40 ~ 16:10	同上	同上	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月15日(月) 10:40 ~ 12:10	局所麻酔薬	【準備学習項目】 局所麻酔薬について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 局所麻酔薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- ,E-1-3)-(3)/ 必 -15-Z-d, 総 -X-9-F >	山根潤一
4月15日(月) 13:00 ~ 14:30	薬物動態実習(2)	【準備学習項目】 薬物動態について説明できる。 【実習】 第1実習室 【学習内容】 コンピューターを用い、薬物動態の変化をシミュレーションし、血中濃度の経時的変化を説明できる。 < C-5-3)- / 必 -15-Z-b, 総 -X-9-C >	松本裕子 竹内麗理 姜桂珍 山根潤一 小野真紀子 新井崇文
4月15日(月) 14:40 ~ 16:10	同上	同上	同上
4月22日(月) 10:40 ~ 12:10	平常試験1	2年次「薬理学1」の学習内容、末梢神経系に作用する薬物、局所麻酔薬についての試験を行う。	松本裕子 竹内麗理 山根潤一
4月22日(月) 13:00 ~ 14:30	受容体実習(1)	【準備学習項目】 受容体について説明できる。 【実習】 大講堂(301教室) 【学習内容】 コンピューターを用い、薬物の用量反応曲線のシミュレーションを行うことができる。 < C-5-2)- / 必 -15-Z-d, 総 -X-9-F >	松本裕子 竹内麗理 姜桂珍 山根潤一 小野真紀子 新井崇文
4月22日(月) 14:40 ~ 16:10	同上	同上	同上
5月13日(月) 10:40 ~ 12:10	中枢神経系に作用する薬物	【準備学習項目】 中枢神経に作用する薬物について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 中枢神経系に作用する薬物の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- / 必 -15-Z-d, 総 -X-9-F >	松本裕子
5月13日(月) 13:00 ~ 14:30	受容体実習(2)	【準備学習項目】 受容体について説明できる。 【実習】 第1実習室 【学習内容】 薬物の用量反応曲線について説明できる。 < C-5-2)- / 必 -15-Z-d, 総 -X-9-F >	松本裕子 竹内麗理 姜桂珍 山根潤一 小野真紀子 新井崇文
5月13日(月) 14:40 ~ 16:10	同上	同上	同上
5月20日(月) 10:40 ~ 12:10	鎮痛薬	【準備学習項目】 鎮痛薬について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 鎮痛薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- / 必 -15-Z-d, 総 -X-9-K >	山根潤一
5月20日(月) 13:00 ~ 14:30	非ステロイド性抗炎症薬	【準備学習項目】 非ステロイド性抗炎症薬について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 非ステロイド性抗炎症薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- / 必 -15-Z-d, 総 -X-9-L >	山根潤一
5月20日(月) 14:40 ~ 16:10	ステロイド性抗炎症薬	【準備学習項目】 ステロイド性抗炎症薬について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 ステロイド性抗炎症薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- / 必 -15-Z-d, 総 -X-9-L >	山根潤一

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
5月27日(月) 10:40～12:10	血液に作用する薬物	【準備学習項目】 血液に作用する薬物について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 止血薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 血栓症治療薬の種類と作用機序について説明できる。 < C-5-2)- ,E-1-3)-(1)- /必 -15-Z-d, 総 -X-9-P >	松本裕子
5月27日(月) 13:00～14:30	行動薬理実習(1)	【準備学習項目】 行動薬理について説明できる。 【実習】 第1実習室 【学習内容】 マウスを用いた実験を行うことができる。 懸垂法を用いた実験を行うことができる。 全身麻酔薬、向精神薬、筋弛緩薬投与後のマウスの行動を観察できる。 < C-5-2)- ,E-1-3)-(4)- 必 -15-Z-d, 総 -X-9-F >	松本裕子 竹内麗理 姜桂珍 山根潤一 小野真紀子 新井崇文
5月27日(月) 14:40～16:10	同上	同上	同上
6月3日(月) 10:40～12:10	平常試験2	中枢神経系に作用する薬物、鎮痛薬、抗炎症薬、血液に作用する薬物についての試験を行う。	松本裕子 竹内麗理 山根潤一
6月3日(月) 13:00～14:30	行動薬理実習(2)	【準備学習項目】 行動薬理について説明できる。 【実習】 第1実習室 【学習内容】 実習結果から、薬物の併用の影響を説明できる。 < C-5-2)- ,E-1-3)-(4)- 必 -15-Z-d, 総 -X-9-F >	松本裕子 竹内麗理 姜桂珍 山根潤一 小野真紀子 新井崇文
6月3日(月) 14:40～16:10	同上	同上	同上
6月10日(月) 10:40～12:10	消毒薬、防腐薬	【準備学習項目】 消毒薬、防腐薬について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 消毒薬、防腐薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- /必 -15-Z-d, 総 -X-9-M >	松本裕子
6月10日(月) 13:00～14:30	抗菌薬、抗真菌薬	【準備学習項目】 抗菌薬、抗真菌薬について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 抗菌薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 抗真菌薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- /必 -15-Z-d, 総 -X-9-M >	松本裕子
6月10日(月) 14:40～16:10	抗ウイルス薬	【準備学習項目】 抗ウイルス薬について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 抗ウイルス薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- /必 -15-Z-d, 総 -X-9-M >	松本裕子
6月17日(月) 10:40～12:10	ビタミン、ホルモン、免疫系に作用する薬物	【準備学習項目】 ビタミン、ホルモン、免疫系に作用する薬物について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 ビタミンを列挙し、その作用機序について説明できる。 ホルモンを列挙し、その作用機序について説明できる。 免疫系に作用する薬物を列挙し、その作用機序について説明できる。 < C-5-2)- /必 -15-Z-d, 総 -X-9-O >	山根潤一

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者	
6月17日(月) 13:00～14:30	抗悪性腫瘍薬	【準備学習項目】 抗悪性腫瘍薬について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 抗悪性腫瘍薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-N >	松本裕子	
6月17日(月) 14:40～16:10	循環器系に作用する薬物	【準備学習項目】 循環器系に作用する薬物について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 循環器系に作用する薬物の種類と作用機序を説明できる。 < C-5-2)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-F >	松本裕子	
6月24日(月) 10:40～12:10	呼吸器系に作用する薬物	【準備学習項目】 呼吸器系に作用する薬物について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 喘息治療に用いる薬物の種類と作用機序を説明できる。 < C-5-2)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-F >	松本裕子	
6月24日(月) 13:00～14:30	局所麻酔薬実習(1)	【準備学習項目】 局所麻酔薬について説明できる。 【実習】 第1実習室 【学習内容】 局所麻酔薬の局所麻酔作用を説明できる。 局所麻酔薬の副作用を説明できる。 < C-5-2)- ,E-1-3)-(3)/ 必-15-Z-d, 総-X-9-F >	松本裕子 竹内麗理 姜桂珍	山根潤一 小野真紀子 新井崇文
6月24日(月) 14:40～16:10	同上	同上	同上	
7月1日(月) 10:40～12:10	平常試験3	消毒薬、防腐薬、抗菌薬、抗真菌薬、抗ウイルス薬、ビタミン、ホルモン、免疫系に作用する薬物、抗悪性腫瘍薬、循環器系に作用する薬物、呼吸器系に作用する薬物についての試験を行う。	松本裕子 竹内麗理	山根潤一
7月1日(月) 13:00～14:30	局所麻酔薬実習(2)	【準備学習項目】 局所麻酔薬について説明できる。 【実習】 第1実習室 【学習内容】 局所麻酔薬の局所麻酔作用を説明できる。 局所麻酔薬の副作用を説明できる。 < C-5-2)- ,E-1-3)-(3)/ 必-15-Z-d, 総-X-9-F >	松本裕子 竹内麗理 姜桂珍	山根潤一 小野真紀子 新井崇文
7月1日(月) 14:40～16:10	同上	同上	同上	
7月8日(月) 10:40～12:10	消化器系に作用する薬物	【準備学習項目】 消化器系に作用する薬物について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 消化器系に作用する薬物の種類と作用機序を説明できる。 < C-5-2)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-F >	山根潤一	
7月8日(月) 13:00～14:30	小児、妊婦、高齢者、有病者の薬物療法	【準備学習項目】 小児、妊婦、高齢者、有病者の薬物療法について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 小児、妊婦、高齢者の薬物療法を説明できる。 有病者の歯科治療を適切に行うために、原因疾患に対応した薬物療法を説明できる。 < C-5-2)- ,C-5-4)- / 必-15-Z-i, 総-X-9-J > < E-4-3)/ 必-15-Z-i, 総-X-9-J >	松本裕子	
7月8日(月) 14:40～16:10	口腔粘膜疾患に用いる薬物	【準備学習項目】 口腔粘膜疾患に用いる薬物について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 口腔粘膜疾患に用いる薬物の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- ,C-5-4)- / 必-15-Z-d, 総-X-9-F >	松本裕子	

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
7月22日(月) 10:40 ~ 12:10	歯内療法薬	【準備学習項目】 歯内療法薬について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 歯内療法薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- ,E-3-3)-(2),(4)/ 必 -15-Z-d, 総 -X-9-F >	山根潤一
7月22日(月) 13:00 ~ 14:30	歯周疾患治療薬、う蝕予防薬	【準備学習項目】 歯周疾患治療薬、う蝕予防薬について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 歯周疾患治療薬、う蝕予防薬の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- ,E-3-3)-(1),(3)/ 必 -15-Z-d, 総 -X-9-Q >	山根潤一
7月22日(月) 14:40 ~ 16:10	硬組織、唾液腺に作用する薬物	【準備学習項目】 硬組織、唾液腺に作用する薬物について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 硬組織、唾液腺に作用する薬物の種類と作用機序と臨床応用を説明できる。 < C-5-2)- / 必 -15-Z-d, 総 -X-9-O >	山根潤一
7月23日(火) 10:40 ~ 12:10	口腔・顎顔面に現れる薬物の副作用、有害作用	【準備学習項目】 口腔・顎顔面に現れる薬物の副作用、有害作用について説明できる。 【講義】 大講堂(301教室) 【学習内容】 口腔・顎顔面に現れる薬物の副作用、有害作用と薬物の関係を説明できる。 < C-5-2)- ,C-5-4)- / 必 -15-Z-h, 総 -X-9-I >	山根潤一
7月23日(火) 13:00 ~ 14:30	処方学実習	【準備学習項目】 薬物の処方ができる。 【実習】 大講堂(301教室) 【学習内容】 処方した薬物の情報を収集し説明できる。 < E-1-1)- / 必 -15-Z-i, 総 -X-9-J >	松本裕子 竹内麗理 姜桂珍 山根潤一 小野真紀子 新井崇文
7月23日(火) 14:40 ~ 16:10	同上	同上	同上
9月9日(月) 10:40 ~ 12:10	平常試験4	消化器系に作用する薬物、小児、妊婦、高齢者、有病者の薬物療法、口腔粘膜疾患に用いる薬物、口腔・顎顔面に現れる薬物の副作用、有害作用、歯内療法薬、歯周疾患治療薬、う蝕予防薬、硬組織、唾液腺に作用する薬物についての試験を行う。	松本裕子 竹内麗理 山根潤一
9月9日(月) 13:00 ~ 14:30	平常試験5	実習項目に関する試験を行う。	同上
9月9日(月) 14:40 ~ 16:10	薬理学2まとめ	薬理学2のまとめを行う。	同上

医療行動科学 6

3 年次 後学期	授業科目責任者：伊藤 孝訓（歯科総合診療学）
学習の目標 (GIO)	<p>医療は、単に疾患だけを診るのではなく、生物・心理・社会的存在として、ひとりの人間としての患者を理解し、治療にあたる全人的医療の必要性が今日求められている。また、治療の対象は慢性疾患や生活習慣病の治療と予防が主となり、患者のライフサイクルに応じたセルフケア重視へと移行しつつある。</p> <p>医療は患者と医療者が協働する時代といわれ、"patient-centered medicine" を意識した医師中心、患者中心を越えた第3の枠組みとして "relationship-centered care" という概念が提示された。"relationship-centered care" とは、様々な「関係」を中心にヘルスケアを構築するという考え方である。（宮田靖志 / 北海道大学病院）</p> <p>患者の視点からみた病院の診療システム、来院した初診患者の心情を知ること、医療者スタッフの態度等を見学することによって、患者-医療者関係についてより深く考え、自らの行動指針を整理、決定する。さらに、早い時期に付属病院において、実際に患者や医療者と接触する機会は、臨床歯科医学へ興味を持たせ、勉学への意欲を高めるために有用である。</p>
授業担当者	伊藤孝訓（歯科総合診療学）、多田充裕（歯科総合診療学）、内田貴之（歯科総合診療学）、和田守康（病院長、再生歯科治療学）、河相安彦（学務委員会副委員長、有床義歯学）
教科書	必要に応じてプリントを配布する。
参考図書	人間学入門（日本医学教育学会、南山堂） 患者と医師のコミュニケーション（石川ひろの、武田裕子訳、篠原出版新社） その他随時紹介する。
実習器材	SGD はノートパソコンを使用するので班毎に用意すること。
評価方法 (EV)	<p>講義：授業時間内に行う平常試験（60%）、制作物・体験学習レポート（30%）、受講態度（10%）をもって総合評価（最終評価）する。</p> <p>平常試験の結果に応じて、補講または再試験等の措置を講じることがある。</p> <p>受講態度は出席することが前提として与えられ、講義・演習参加への積極性を評価対象とする。</p> <p>授業時間数の 1/5 以上を欠席した場合、成績評価は 0 ~ 60 点とする。</p>
学生への メッセージ オフィスアワー	早い時期に病院実習を体験するので医療について深く考えてみましょう。病院体験実習は H26.1.7 に集中して実施しますので、体調管理等に気を付けて下さい。E-mail(mas-shindan@ml.nihon-u.ac.jp) による質問を受け付ける。

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略 (SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
9月30日(月) 9:00 ~ 10:30	ガイダンス	<p>【準備学習項目】 歯科治療の社会的特性について説明できる。</p> <p>【講義】 301 教室</p> <p>【学習内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業に進め方、評価について説明できる。 2. 医療者の患者に接する適切な態度を説明できる。 3. 病院における患者の心情について説明できる。 4. 患者満足度に関わる要因について説明できる。 <p>A-1 ~ 7 / 必 -1-A,B, 必 -2-A,B,C,D</p>	伊藤孝訓
10月7日(月) 9:00 ~ 10:30	対人関係教育(1)	<p>【準備学習項目】 患者に対する適切な態度を説明できる。</p> <p>【SGD】 第2実習室</p> <p>【学習内容】 テーマ： 第一印象 メッセージ不一致</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 患者が望む歯科学生の姿を説明できる。 2. 正しい言葉遣いと挨拶ができる。 3. 第一印象が他人に与える影響を説明できる。 4. 言語・非言語・準言語コミュニケーションをできる。 <p>A-1 ~ 7 / 必 -1-A,B, 必 -2-A,B,C,D</p>	伊藤孝訓 内田貴之
10月21日(月) 9:00 ~ 10:30	対人関係教育(2)	<p>【準備学習項目】 患者に対する適切な態度を説明できる。</p> <p>【SGD】 第2実習室</p> <p>【学習内容】 テーマ： あなたが受けた医療体験 同情と共感の違い</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 患者が抱く安心感への配慮ができる。 2. 患者のプライバシーへの配慮ができる。 3. 患者と医療者の立ち位置を説明できる。 <p>A-1 ~ 7 / 必 -1-A,B, 必 -2-A,B,C,D</p>	伊藤孝訓 内田貴之

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
10月28日(月) 9:00～10:30	対人関係教育(3)	<p>【準備学習項目】 患者に対する適切な態度を説明できる。</p> <p>【SGD】 第2実習室</p> <p>【学習内容】 テーマ：指導と援助の違い 価値観</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 望ましい対人関係能力を概説できる。 2. 指導と援助の違いを説明できる。 3. 価値観の違いの存在を説明できる。 4. 上手は傾聴の仕方、質問の仕方を実施できる。 <p>A-1～7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C,D</p>	伊藤孝訓 内田貴之
11月11日(月) 9:00～10:30	体験学習前教育(1) 付添想定ロールプレイ - シナリオ作成 -	<p>【準備学習項目】 患者に対する適切な態度を説明できる。</p> <p>【SGD】 第2実習室</p> <p>【学習内容】 テーマ：付添実習を想定したロールプレイ(シナリオ作り)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 患者の望む歯科学生の姿を説明できる。 2. 挨拶ができる。 3. 正しい言葉遣いができる。 4. 患者の抱く安心感への配慮ができる。 5. 患者のプライバシーへの配慮ができる。 6. 患者とのコミュニケーションができる。 <p>A-1～7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C,D</p>	伊藤孝訓 内田貴之
11月18日(月) 9:00～10:30	体験学習前教育(2) 付添想定ロールプレイ - シナリオ作成 -	<p>【準備学習項目】 患者に対する適切な態度を説明できる。</p> <p>【SGD】 第2実習室</p> <p>【学習内容】 テーマ：付添実習を想定したロールプレイ(シナリオ作り)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 患者の望む歯科学生の姿を説明できる。 2. 挨拶ができる。 3. 正しい言葉遣いができる。 4. 患者の抱く安心感への配慮ができる。 5. 患者のプライバシーへの配慮ができる。 6. 患者とのコミュニケーションができる。 <p>A-1～7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C,D</p>	伊藤孝訓 内田貴之
11月25日(月) 9:00～10:30	体験学習前教育(3) 付添想定ロールプレイ - ロールプレイ発表 -	<p>【準備学習項目】 患者に対する適切な態度を説明できる。</p> <p>【SGD】 301教室</p> <p>【学習内容】 テーマ：付添実習を想定したロールプレイ(シナリオ作り)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 患者の望む歯科学生の姿を説明できる。 2. 挨拶ができる。 3. 正しい言葉遣いができる。 4. 患者の抱く安心感への配慮ができる。 5. 患者のプライバシーへの配慮ができる。 6. 患者とのコミュニケーションができる。 <p>A-1～7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C,D</p>	伊藤孝訓 内田貴之
12月2日(月) 9:00～10:30	平常試験1		伊藤孝訓 内田貴之
12月9日(月) 9:00～10:30	付属病院システム	<p>【準備学習項目】 歯科医療の構造を概説できる。</p> <p>【講義】 301教室</p> <p>【学習内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 付属病院の診療システムを説明できる。 2. 患者の流れを説明できる。 3. 歯科医療に関わる専門職を説明できる。 <p>A-1～7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C,D</p>	和田守康
12月16日(月) 9:00～10:30	付属病院	<p>【準備学習項目】 病院コンポーネント、配置を説明できる。</p> <p>【講義】 301教室</p> <p>【学習内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 付属病院の配置図を説明できる。 2. 患者の流れを説明できる。 3. 歯科医療に関わる専門職を説明できる。 <p>A-1～7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C,D</p>	内田貴之

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
12月21日(土) 9:00～10:30	休講1 振替日：平成26年1月7日(火)9:00～16:10 患者付添実習	【準備学習項目】 1. 付属病院の配置図を説明できる。 2. 患者の流れを説明できる。 3. 歯科医療に関わる専門職を説明できる。 4. 適切な患者対応について説明できる。 【実習】 付属病院 【学習内容】 本学付属病院において患者付添実習を実施する。 1. 医療系大学生として具有すべきマナーや態度を実践する。 2. 患者と長時間接することにより、患者の心情に理解し、考えを深める。 3. 口腔疾患に悩む患者の気持ちを理解する。 4. 担当医の患者に対する態度を見学し、歯科医としてのあるべき態度が深く考える。 5. よき歯科医となるべき勉強する動機付けに役立てる。 6. 医療現場におけるコミュニケーション力の重要性を理解する。 7. 患者と共に大学病院の外来診療システムをみて、受診上の利点や問題点を知る。 A-1～7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C,D	伊藤孝訓 河相安彦 内田貴之 和田守康 多田充裕
1月20日(月) 9:00～10:30	体験の振り返り	【準備学習項目】 病院体験を整理して振り返る。 【SGD】 第2実習室 【学習内容】 1. 患者の視点から病院設備、システム、医療者の対応を考え説明できる。 2. 患者の個性や価値観について説明できる。 3. 医療に関わるスタッフの意識と行動を観察し、自らの行動の糧にできる。 4. 病院で体験した事象をリフレクション(振り返ること)することができる。 A-1～7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C,D	伊藤孝訓 内田貴之
1月27日(月) 9:00～10:30	体験実習のまとめ	【準備学習項目】 病院実習で得た知識を説明できる。 【SGD】 301教室 【学習内容】 1. 患者の視点から感じた病院設備、システムの問題点を説明できる。 2. 患者の視点から感じた医療者の対応を説明できる。 3. 患者の個性や価値観について説明できる。 4. 体験から得た知識を自分の行動に生かすことができる。 A-1～7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C,D	伊藤孝訓 内田貴之
1月29日(水) 9:00～10:30	休講2 振替日：平成26年1月7日(火)9:00～16:10 患者付添実習	【準備学習項目】 1. 付属病院の配置図を説明できる。 2. 患者の流れを説明できる。 3. 歯科医療に関わる専門職を説明できる。 4. 適切な患者対応について説明できる。 【実習】 付属病院 【学習内容】 本学付属病院において患者付添実習を実施する。 1. 医療系大学生として具有すべきマナーや態度を実践する。 2. 患者と長時間接することにより、患者の心情に理解し、考えを深める。 3. 口腔疾患に悩む患者の気持ちを理解する。 4. 担当医の患者に対する態度を見学し、歯科医としてのあるべき態度が深く考える。 5. よき歯科医となるべき勉強する動機付けに役立てる。 6. 医療現場におけるコミュニケーション力の重要性を理解する。 7. 患者と共に大学病院の外来診療システムをみて、受診上の利点や問題点を知る。 A-1～7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C,D	伊藤孝訓 河相安彦 内田貴之 和田守康 多田充裕
2月3日(月) 9:00～10:30	平常試験2		伊藤孝訓 内田貴之

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
2月10日(月) 9:00 ~ 10:30	休講3 振替日：平成26年1月7日(火) 9:00 - 16:10 患者付添実習	【準備学習項目】 1. 付属病院の配置図を説明できる。 2. 患者の流れを説明できる。 3. 歯科医療に関わる専門職を説明できる。 4. 適切な患者対応について説明できる。 【実習】 付属病院 【学習内容】 本学付属病院において患者付添実習を実施する。 1. 医療系大学生として具有すべきマナーや態度を実践する。 2. 患者と長時間接することにより、患者の心情に理解し、考えを深める。 3. 口腔疾患に悩む患者の気持ちを理解する。 4. 担当医の患者に対する態度を見学し、歯科医としてのあるべき態度が深く考える。 5. よき歯科医となるべき勉強する動機付けに役立てる。 6. 医療現場におけるコミュニケーション力の重要性を理解する。 7. 患者と共に大学病院の外来診療システムをみて、受診上の利点や問題点を知る。 A-1 ~ 7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C,D	伊藤孝訓 河相安彦 内田貴之 和田守康 多田充裕

医療統計学

3 年次 後学期	授業科目責任者：那須 郁夫（公衆予防歯科学）
----------	------------------------

学習の目標 (GIO)	<p>将来歯科医師として、学術論文を読み解くとき、歯科医学の研究を行うとき、歯科医療に従事するとき、公衆衛生の分野で仕事を進めるとき、統計学の素養を持つことは大切なことである。いずれの場合においても、目の前の問題を解決するには、順に、データを取ること、分析すること、それをもとに仮説を立てること、仮説を検証すること、結果を吟味することといった、一連の問題解決プロセスをきちんと進めなければならない。そのために、統計学を駆使した、数量的把握、数量的比較、数値にもとづく仮説の設定、数量化された検証結果を得るための手だてを知っていなくてはならないからである。</p> <p>そのための学問分野を「疫学」という。この科目では、日本疫学会が入門書として発行している疫学の教科書を使って、疫学の基礎を丁寧に学ぶことにしようと思う。併せて、我が国において公衆衛生の仕事に従事する人たちが、研修コースで使うテキストで、衛生統計の集計法、統計技法の基礎を卓上電子計算機（電卓）を使って、演習の形で学んでもらおうと思う。</p> <p>この科目を受講することにより、将来、研究、臨床、公衆衛生のいずれの分野に進んだとしても、科学的に物ごとの本質をとらえるときに必要な数量によるもの見方の基本を身につけることができるはずである。</p>
授業担当者	那須 郁夫（公衆予防歯科学）
教科書	はじめて学ぶやさしい疫学 疫学への招待 改訂第2版 日本疫学会監修（南江堂） 厚生統計テキストブック 第5版（厚生統計協会） 授業で配布するプリント
参考図書	WHOの標準疫学 第2版 木原雅子・木原正博監訳（三煌社） 国民衛生の動向 2012/2013版（厚生統計協会）
実習器材	毎時間、・専用のノート、・教科書、・教科書、・方眼紙（KOKUYO 上質方眼紙 A4 ホ-19 相当）、・卓上電子計算機（ルート計算のできるもの、ここでいう卓上電子計算機とは、いわゆる「電卓」のことであって、演習は、プログラム機能のある計算機、計算機能のある時計、PC、携帯電話、スマートフォン、タブレット端末には対応していない。また、試験では「電卓」のみ使用可とする）、・15 ないし 20cm 程度の定規（主に直線を描く）、・配布されたバーコードラベル（提出物に貼る）を持参のこと。
評価方法 (EV)	演習時間中に作成した表、グラフなどを授業終了時に提出して評価を受ける。提出物の右下に、バーコードラベルを貼付のこと。欠席した場合は、次週までに作成の上提出すること。 成績評価は、試験（おおむね 50%）、提出物（おおむね 50%）、および受講態度等を勘案し総合的に評価す
学生への メッセージ オフィスアワー	1 年次で学んだ数理科学としての統計学を基礎に、この科目では、数量データを採用すること、それをまとめて表現することの楽しさも知ってほしい。将来、実務上はコンピュータソフトウェアを多用することになると思うが、基礎的なことからは、むしろ電卓で計算して「体得」したほうが、必要な概念がよく身に着くと信じている。 オフィスアワーは特に設けない。気軽に訪ねてほしいし、NU-mail は授業担当者にアプローチするのに有効な手段である。

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
10月11日(金) 9:00 ~ 10:30	疫学とはなにか --- 演習：保健統計の基礎 集計表の作り方 最大値、最小値、レンジ	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・疫学とは何かについて説明できる。 <p>【講義 301 教室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・疫学の歴史について説明できる。 < C-4, 総-()-10-A > <p>LS：教科書，プリント，マルチメディアによる講義</p> <p>---</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集計表の作り方について説明できる。 <p>【演習 301 教室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集計表の作り方、最大値、最小値、レンジについて説明できる。 < C-4, 総-()-10-C > <p>LS：教科書，課題による図表の作成演習</p>	那須郁夫
10月18日(金) 9:00 ~ 10:30	疫学が取り扱う分野 --- 演習：保健統計の基礎演習 ヒストグラムと度数分布、平均値	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・疫学が取り扱う範囲について説明できる。 <p>【講義 301 教室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・疫学の功績について具体例を説明できる。 < C-4, 総-()-10-A > <p>LS：教科書，プリント，マルチメディアによる講義</p> <p>---</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒストグラムについて説明できる。 <p>【演習 301 教室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・度数分布表を作成し、ヒストグラムを描くことができる。 ・度数分布と平均値について説明できる。 < C-4, 総-()-10-C > <p>LS：教科書，課題による図表の作成演習</p>	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
10月25日(金) 9:00 ~ 10:30	疫学で用いられる指標 --- 演習：保健統計の基礎 相対度数分布	【準備学習項目】 ・疫学で用いられる指標の定義について説明できる。 【講義 301 教室】 ・疫学で用いられる指標：頻度の測定に用いる割合、率、比の意味について説明できる。 < C-4, 総-()-10-B,C > LS:教科書 , プリント, マルチメディアによる講義 --- 【準備学習項目】 ・相対度数分布について説明できる。 【演習 301 教室】 ・度数分布と相対度数分布のグラフを作成し、これらの関係について説明できる。 < C-4, 総-()-10-C > LS:教科書 , 課題による図表の作成演習	那須郁夫
11月1日(金) 9:00 ~ 10:30	疫学で用いられる指標 --- 演習：保健統計の基礎 累積度数分布、累積相対度数分布	【準備学習項目】 ・疫学で用いる指数について説明できる。 【講義 301 教室】 ・疫学で用いる指数について説明できる。 ・疾病発生のリスクについて説明できる。 < 総-()-10-B,C > LS:教科書 , プリント, マルチメディアによる講義 --- 【準備学習項目】 ・累積度数分布について説明できる。 【演習 301 教室】 ・累積度数分布、累積相対度数分布のグラフを作成し、これらの関係について説明できる。 < C-4, 総-()-10-C > LS:教科書 , 課題による図表の作成演習	同上
11月8日(金) 9:00 ~ 10:30	疫学で用いられる指標 --- 演習：保健統計の基礎 パーセンタイル値、中央値、四分位値 分布の比較	【準備学習項目】 ・疫学で用いる指数について説明できる。 【講義 301 教室】 ・疫学で用いる指数について説明できる。 ・疾病発生のリスクについて説明できる。 < 総-()-10-B,C > LS:教科書 , プリント, マルチメディアによる講義 --- 【準備学習項目】 ・パーセンタイル値について説明できる。 【演習 301 教室】 ・累積相対度数分布のグラフを作成し、パーセンタイル値、中央値、四分位値の意味を説明できる ・累積相対度数分布を用いて分布の比較法について説明できる。 < C-4, 総-()-10-C > LS:教科書 , 課題による図表の作成演習	同上
11月15日(金) 9:00 ~ 10:30	疫学的方法論 --- 演習：保健統計の基礎 標準偏差	【準備学習項目】 ・疫学的方法について説明できる。 【講義 301 教室】 ・疫学調査における、母集団と標本の概念を説明できる。 < 総-()-10-B,C > LS:教科書 , プリント, マルチメディアによる講義 --- 【準備学習項目】 ・標準偏差について説明できる。 【演習 301 教室】 ・標準偏差のもつ意味について説明できる。 < C-4, 総-()-10-C > LS:教科書 , 課題による図表の作成演習	同上
11月22日(金) 9:00 ~ 10:30	疫学的方法論 --- 演習：保健統計の基礎 標準偏差	【準備学習項目】 ・疫学的方法について説明できる。 【講義 301 教室】 ・疫学的研究の手順と進め方について概念的に説明できる。 < 総-()-10-B,C > LS:教科書 , プリント, マルチメディアによる講義 --- 【準備学習項目】 ・標準偏差について説明できる。 【演習 301 教室】 ・標準偏差のもつ意味について説明できる。 < C-4, 総-()-10-C > LS:教科書 , 課題による図表の作成演習	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
11月29日(金) 9:00 ~ 10:30	スクリーニングの考え方 --- 演習:保健統計の基礎 標準偏差	【準備学習項目】 ・スクリーニングについて説明できる。 【講義 301 教室】 ・スクリーニングの定義、目的、実施方法、実施上の原則、必要な計算方法を説明できる。 < 総-()-10-B,C > LS:教科書 , プリント, マルチメディアによる講義 --- 【準備学習項目】 ・標準偏差の導出法について説明できる。 【演習 301 教室】 ・標準偏差の導出し、その方法を説明できる。 < C-4, 総-()-10-C > LS:教科書 , 課題による図表の作成演習	那須郁夫
12月6日(金) 9:00 ~ 10:30	記述疫学 --- 演習:保健統計の基礎 正規分布との特徴	【準備学習項目】 ・疫学における記述的研究について説明できる。 【講義 301 教室】 ・疫学における記述的研究の種類について、それぞれ説明できる。 < C-4, 総-()-10-E,F > LS:教科書 , プリント, マルチメディアによる講義 --- 【準備学習項目】 ・正規分布とは何か説明できる。 【演習 301 教室】 ・正規分布の例をグラフで描き、その概念について説明できる。 < C-4, 総-()-10-C > LS:教科書 , 課題による図表の作成演習	同上
12月13日(金) 9:00 ~ 10:30	分析疫学 横断研究 --- 演習:保健統計の基礎 正規分布との特徴	【準備学習項目】 ・疫学における分析的研究について説明できる。 【講義 301 教室】 ・疫学における分析的研究のうち横断研究について説明できる。 < C-4, 総-()-10-E,F > LS:教科書 , プリント, マルチメディアによる講義 --- 【準備学習項目】 ・正規分布の性質について説明できる。 【演習 301 教室】 ・正規分布の性質について、グラフを用いて確認し、それを説明できる。 < C-4, 総-()-10-C > LS:教科書 , 課題による図表の作成演習	同上
12月20日(金) 9:00 ~ 10:30	分析疫学 症例対象研究 --- 演習:保健統計の基礎 散布図の作成法	【準備学習項目】 ・疫学における分析的研究について説明できる。 【講義 301 教室】 ・疫学における分析的研究のうち症例・対照研究について説明できる。 < C-4, 総-()-10-E,F > LS:教科書 , プリント, マルチメディアによる講義 --- 【準備学習項目】 ・相関関係について説明できる。 【演習 301 教室】 ・散布図の作成しその作成法を説明できる。 < C-4, 総-()-10-C > LS:教科書 , 課題による図表の作成演習	同上
1月10日(金) 9:00 ~ 10:30	分析疫学 症例対象研究 --- 演習:保健統計の基礎 相関係数と回帰直線	【準備学習項目】 ・疫学における分析的研究について説明できる。 【講義 301 教室】 ・疫学における分析的研究のうち症例・対照研究について説明できる。 < C-4, 総-()-10-E,F > LS:教科書 , プリント, マルチメディアによる講義 --- 【準備学習項目】 ・相関関係の強さについて説明できる。 【演習 301 教室】 ・相関係数を導出し、回帰直線を計算することにより、これらの意味を説明できる。 < C-4, 総-()-10-C > LS:教科書 , 課題による図表の作成演習	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
1月17日(金) 9:00 ~ 10:30	介入研究 --- 演習：保健統計の基礎 生命表の原理	【準備学習項目】 ・疫学における介入的研究について説明できる。 【講義 301 教室】 ・疫学における介入的研究の種類について、それぞれ説明できる。 < C-4, 総-()-10-E,F > LS：教科書 , プリント, マルチメディアによる講義 --- 【準備学習項目】 ・分割表について説明できる。 【演習 301 教室】 ・2 × 2 分割表の統計学的処理法について説明できる。 < C-4, 総-()-10-C > LS：教科書 , 課題による図表の作成演習	那須郁夫
1月24日(金) 9:00 ~ 10:30	因果関係と交絡因子 --- 演習：保健統計の基礎 統計学的検定の初歩	【準備学習項目】 ・疫学における因果関係について説明できる。 【講義 301 教室】 ・疫学における、原因と結果の関連や関係を説明できる。 ・因果関係を検討する際に考慮すべき交絡因子について説明できる。 < 総-()-10-B,C > LS：教科書 , プリント, マルチメディアによる講義 --- 【準備学習項目】 ・統計学的仮説と検定の概念について説明できる。 【演習 301 教室】 ・統計学的仮説と検定の概念について説明できる。 < C-4, 総-()-10-C > LS：教科書 , 課題による図表の作成演習	同上
1月30日(木) 9:00 ~ 10:30	疫学研究と医療倫理 --- 演習：保健統計の基礎 統計学的検定の初歩	【準備学習項目】 ・疫学における倫理的配慮について説明できる。 【講義 301 教室】 ・インフォームド・コンセントの歴史を説明できる。 ・疫学研究における倫理的配慮について説明できる。 < 総-()-10-B,C > LS：教科書 , プリント, マルチメディアによる講義 【準備学習項目】 ・統計学的検定について説明できる。 【演習 301 教室】 ・分布の違いと平均値の差の検定について検討し、それらについて説明できる。 < C-4, 総-()-10-C > LS：教科書 , 課題による図表の作成演習	同上
2月7日(金) 9:00 ~ 10:30	試験	【準備学習項目】 全範囲を出題する。 【演習 301 教室】 方法は、事前に掲示する。	同上

栄養学

3 年次 後学期	授業科目責任者：3 年次学年教育主任
----------	--------------------

学習の目標 (GIO)	わが国は少子高齢化が進み、2009 年の日本人の平均寿命は男性 79.29 歳、女性 86.0 歳（世界 1 位）で、高齢者人口は 22.1%（2008 年）であった。一方、健康寿命は男性 72.3 歳、女性 77.7 歳（世界 1 位、2003 年 WHO）であり、健康寿命を平均寿命に近づけるための方策を栄養学的に考えることは非常に重要である。生活習慣病に罹患する者のほとんどが以前は高齢者であったが、近年では、若年層で多く認められることから、母体の胎児環境が遺伝因子に影響し、生活習慣病の発症に関与する可能性が考えられる。少子高齢化を考える時、より健康な多くの子どもを産み育てる社会を作り、健康寿命を延ばして、高齢期を健康で生きがいのある生活が送れるように栄養学的に考えることを目標とする。
授業担当者	城座映明（化学） 吉垣純子（生理学） 前田隆秀（小児歯科学） 河相安彦（有床義歯補綴学） 葛西一貴（歯科矯正学） 近藤壽郎（顎顔面外科学） 伊藤耕（顎顔面外科学） 坂巻達夫（内科学） 牧山康秀（頭頸部外科学） 小方頼昌（歯周治療学）
教科書	2 年次で使用した生化学および生理学の教科書
参考図書	基礎栄養学（第 3 版）・坂井堅太郎・化学同人 応用栄養学（改訂 7 版）・寺田和子ほか・南山堂 超入門 生化学・栄養学（看護学生超入門シリーズ）・穂苅 茂、小山 岩雄、長谷川 正博・照林社 シンプル生化学・林典夫、廣野治子・南江堂
実習器材	なし
評価方法 (EV)	定期試験によって評価する。
学生への メッセージ オフィスアワー	解らないことはそのまま放置せずに、質問すること。 (オフィスアワー 16:30~17:30 各担当の医局にて)

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
10 月 1 日(火) 9:00 ~ 10:30	5 大栄養素 糖質代謝	【準備学習項目】 5 大栄養素を説明できる。 糖質代謝を説明できる 【講義】301 教室 総-(III)-1-A 総-(III)-1-A、C-1-1)-②	城座映明
10 月 8 日(火) 9:00 ~ 10:30	脂質代謝 呼吸商	【準備学習項目】 脂質代謝を説明できる。 呼吸商について説明できる。 【講義】301 教室 総-(III)-1-A、C-1-1)-③ 総-(III)-1-A、C-1-1)-④	城座映明
10 月 15 日(火) 9:00 ~ 10:30	糖代謝異常 脂質代謝異常	【準備学習項目】 糖代謝を説明できる。 脂質代謝を説明できる。 【講義】301 教室 糖代謝異常としての糖尿病を説明できる。 脂質代謝異常の症状と原因を説明できる C-2-3)-(8)/ 必-14-A-j、総-(III)-2-H	吉垣純子
10 月 22 日(火) 9:00 ~ 10:30	ビタミンの役割 ビタミン欠乏症	【準備学習項目】 栄養素の種類を説明できる。 酵素と補酵素の関係を説明できる。 【講義】301 教室 人体におけるビタミンの役割を説明できる。 ビタミン欠乏による症状を説明できる。 必-6-A-d/ 総-(VII)-1-I	吉垣純子
10 月 29 日(火) 9:00 ~ 10:30	成長発育と栄養	【準備学習項目】 妊娠授乳期の栄養を説明できる。 乳児期の栄養を説明できる。 【講義】301 教室 E-1-6)-(2)- E-4-2)- 必-3-1-a 必-7-A-b 総-(V)-1-D,E	前田隆秀

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
11月5日(火) 9:00 ~ 10:30	齲蝕とシュガーコントロール	【準備学習項目】 齲蝕と砂糖摂取の関係について説明できる。 飲料による齲蝕を説明できる。 【講義】301教室 E-1-6)-(2)- E-4-2)- 必-3-I-a 必-7-A-b 各I-1-A,C 各I-6-D 各-1-C,D	前田隆秀
11月12日(火) 9:00 ~ 10:30	補綴装置による栄養(1)	【準備学習項目】 補綴介入の栄養評価について説明できる 【講義】301教室 必-6-A-d/総-(VII)-1-I	河相安彦
11月19日(火) 9:00 ~ 10:30	補綴装置による栄養(2)	【準備学習項目】 補綴介入の栄養評価について説明できる 【講義】301教室 必-6-A-d/総-(VII)-1-I	河相安彦
11月26日(火) 9:00 ~ 10:30	矯正歯科と食育	【準備学習項目】 正しく噛むことの重要性について説明できる。 顎骨・歯列形態の成長変化について概説できる。 食生活の変化について説明できる。 筋機能療法(MFT)を説明できる。 【講義】301教室 F-10-1-、必修7-B-b、7-C-d、7-C-f、総論-2-J、-1-G、各論-3-A,B,C、各論-6-D,E、各論-5-A、各論-5-E	葛西一貴
12月3日(火) 9:00 ~ 10:30	矯正歯科と食育	【準備学習項目】 軟食化とは何か説明できる。 栄養と噛みごたえの関係を説明できる。 現代の子供たちの歯並びの問題点を列挙できる。 叢生の解決策を列挙できる。 【講義】301教室 E-4-1-、、、総論-2-J,3-E、各論-6-E、-5-A、E-4-1-、総論-6-A、E-4-1-、	葛西一貴
12月10日(火) 9:00 ~ 10:30	外科と栄養	【準備学習項目】 外科疾患あるいは周術期の必要栄養について説明できる。 【講義】301教室 外科疾患あるいは周術期の非経口栄養とその管理について学習する。 必-3-I-a 総-(II)-12-A-F E-1-6)-(2)	牧山康秀
12月17日(火) 9:00 ~ 10:30	歯科における栄養管理方法 口腔外科手術の術後栄養管理 口腔癌患者の栄養管理 歯性感染症患者の栄養管理	【準備学習項目】 ・歯科における栄養管理法について説明できる。 ・口腔外科手術の術後栄養管理について説明できる。 ・口腔癌患者の栄養管理について説明できる。 ・歯性感染症患者の栄養管理について説明できる。 【講義】301教室 必9-A-a,15-D-b 総-3-F、各-I-3-G,I、-I-Q-b	伊藤耕
12月24日(火) 9:00 ~ 10:30	歯科における栄養管理方法 口腔外科手術の術後栄養管理 口腔癌患者の栄養管理 歯性感染症患者の栄養管理	【準備学習項目】 ・歯科における栄養管理法について説明できる。 ・口腔外科手術の術後栄養管理について説明できる。 ・口腔癌患者の栄養管理について説明できる。 ・歯性感染症患者の栄養管理について説明できる。 【講義】301教室 必9-A-a,15-D-b 総-3-F、各-I-3-G,I、-I-Q-b	伊藤耕
1月14日(火) 9:00 ~ 10:30	生活習慣病 肥満 栄養バランス 食事指導	【準備学習項目】 ・生活習慣病について説明できる。 ・肥満について説明できる。 ・日本人の食事内容の変遷について説明できる。 【講義】301教室 ・食事内容の変化と生活習慣病の関連を説明できる。 ・体重と疾患の関係を説明できる。 ・適切な食事指導ができる。 <必-3-A-e、総-5-B、総-12-A,B,C>	坂巻達夫

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
1月21日(火) 9:00 ~ 10:30	歯周病と全身疾患	【準備学習項目】 糖尿病の病態について説明できる。 【講義】 301 教室 骨代謝と糖尿病について学習する。 E-3-3)-(3)- 各 III-(III)-4-H	小方頼昌
1月28日(火) 9:00 ~ 10:30	平常試験	【準備学習項目】 いままでの栄養学の授業内容をまとめ、復習する。 【講義】 301 教室 平常試験	城座映明 前田隆秀 葛西一貴 伊藤耕 小方頼昌 吉垣純子 河相安彦 牧山康秀 坂巻達夫

歯科医学総合講義 3

3 年次 後学期	授業科目責任者：3 年次学年教育主任		
学習の目標 (GIO)	社会の要請に応える創造性と人間性豊かで自律する全人的な歯科医師となるため、これまで講義や実習で学んだ内容を統合し、松戸歯学部 student doctor として必要な態度・知識・技能を修得する。		
授業担当者	山根潤一(薬理学) 木場秀夫(口腔病理学) 加藤治(生理学) 後藤田宏也(公衆予防歯科学) 玉村亮(解剖学) 中田浩史(有床義歯補綴学) 神谷和伸(有床義歯補綴学) 若見昌信(クラウンブリッジ補綴学) 鈴木英明(保存修復学) 神尾直人(歯内療法学) 中山洋平(歯周治療学) 池島厚(放射線学) 小方頼昌(歯周治療学)		
教科書	2 年次および 3 年次の各科目で使用した教科書を使用する。		
参考図書	2 年次および 3 年次の各科目で使用した参考図書を参考とする。		
実習器材	なし		
評価方法 (EV)	総合試験の結果に、平常試験の結果を加味できる。		
学生への メッセージ オフィスアワー	2 年次および 3 年次で学習した授業科目についてグループごとに担当科目を決め、問題を作成する。その後グループで、作成された問題の内容をブラッシュアップし、グループとしての最終問題を決定する。出来上がった問題を全体で試験し、グループで解説を加える。上記工程を 3 回行い、グループ学習の重要性、問題点の抽出、解決の過程を理解し、自学自習の重要性を理解する。 質問は、授業担当者にメールで行う。		
日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
10 月 3 日(木) 9:00 ~ 10:30	歯科医学総合講義 3 総論	【準備学習項目】 2 年次で学んだ内容を復習する。 【講義】 301 教室 試験(1)のためのグループ分け グループ学習の重要性を理解する。 A-7-1)- 、 、 B-1、2、3、4 C-1、2、3、4、5 D-1、2	加藤治 木場秀夫 鈴木英明 中山洋平 神谷和伸 後藤田宏也 小方頼昌 山根潤一 池島厚 神尾直人 中田浩史 若見昌信 玉村亮
10 月 10 日(木) 9:00 ~ 10:30	試験(1)の問題作成	【準備学習項目】 2 年次での学習内容の必須項目を列挙できる。 【講義】 301 教室 グループによる問題作成 情報収集、選択の重要性を理解する。 A-7-1)- 、 、 B-1、2、3、4 C-1、2、3、4、5 D-1、2	同上
10 月 17 日(木) 9:00 ~ 10:30	試験(1)の問題作成	【準備学習項目】 問題作成の要領を理解する。 【講義】 301 教室 グループによる問題作成 問題点の抽出、解決の過程を理解する。 A-7-1)- 、 、 B-1、2、3、4 C-1、2、3、4、5 D-1、2	同上
10 月 24 日(木) 9:00 ~ 10:30	試験(1)	【準備学習項目】 2 年次で学んだ内容に対する試験に対応できる。 【講義】 301 教室 試験(1)実施 自学自習の重要性を理解する。 試験(1)採点、試験(2)のためのグループ分け 自学自習の重要性を理解する。 A-7-1)- 、 、 B-1、2、3、4 C-1、2、3、4、5 D-1、2	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
10月31日(木) 9:00～10:30	試験(1)の問題解説	<p>【準備学習項目】 試験の内容を理解し解説できる。 【講義】301教室 グループによる問題解説 問題点の抽出, 解決の過程を理解する。</p> <p>A-7-1)- 、 、 B-1、2、3、4 C-1、2、3、4、5 D-1、2</p>	同上
11月7日(木) 9:00～10:30	試験(1)の問題解説 試験(2)の問題作成	<p>【準備学習項目】 3年次前期で学んだ内容を整理する。 【講義】301教室 グループによる問題解説および問題作成 情報収集, 選択の重要性を理解する。</p> <p>A-7-1)- 、 、 B-1、2、3、4 C-1、2、3、4、5 D-1、2 E-1、2、3、4、5</p>	同上
11月14日(木) 9:00～10:30	試験(2)の問題作成	<p>【準備学習項目】 3年次前期で学んだ内容から問題を抽出する。 【講義】301教室 グループによる問題作成 問題点の抽出, 解決の過程を理解する。</p> <p>A-7-1)- 、 、 B-1、2、3、4 C-1、2、3、4、5 D-1、2 E-1、2、3、4、5</p>	同上
11月21日(木) 9:00～10:30	試験(2)	<p>【準備学習項目】 3年次前期で学んだ内容の試験に対応できる。 【講義】301教室 試験(2)実施 グループ学習の重要性を理解する。 試験(2)採点, 試験(3)のためのグループ分け グループ学習の重要性を理解する。</p> <p>A-7-1)- 、 、 B-1、2、3、4 C-1、2、3、4、5 D-1、2 E-1、2、3、4、5</p>	同上
11月28日(木) 9:00～10:30	試験(2)の問題解説	<p>【準備学習項目】 試験の内容を理解し解説できる。 【講義】301教室 グループによる問題解説 問題点の抽出, 解決の過程を理解する。</p> <p>A-7-1)- 、 、 B-1、2、3、4 C-1、2、3、4、5 D-1、2 E-1、2、3、4、5</p>	同上
12月5日(木) 9:00～10:30	試験(2)問題の解説 試験(3)の問題作成	<p>【準備学習項目】 試験の内容を理解し解説できる。 3年次後期で学んだ内容を整理する。 【講義】 グループによる問題解説および問題作成 情報収集, 選択の重要性を理解する。</p> <p>A-7-1)- 、 、 B-1、2、3、4 C-1、2、3、4、5 D-1、2 E-1、2、3、4、5</p>	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
12月12日(木) 9:00 ~ 10:30	試験(3)の問題作成	<p>【準備学習項目】 3年次後期で学んだ内容から問題を抽出する。 【講義】301教室 グループによる問題作成 問題点の抽出, 解決の過程を理解する。</p> <p>A-7-1)- 、 、 B-1、2、3、4 C-1、2、3、4、5 D-1、2 E-1、2、3、4、5</p>	同上
12月19日(木) 9:00 ~ 10:30	試験(3)	<p>【準備学習項目】 3年次後期で学んだ内容の試験に対応できる。 【講義】301教室 試験(3)実施 グループ学習の重要性を理解する。</p> <p>A-7-1)- 、 、 B-1、2、3、4 C-1、2、3、4、5 D-1、2 E-1、2、3、4、5</p>	同上
1月9日(木) 9:00 ~ 10:30	試験(3)の問題解説	<p>【準備学習項目】 試験の内容を理解し解説できる。 【講義】301教室 各自による問題解説 説明能力の重要性を理解する。</p> <p>A-7-1)- 、 、 B-1、2、3、4 C-1、2、3、4、5 D-1、2 E-1、2、3、4、5</p>	同上
1月16日(木) 9:00 ~ 10:30	試験(3)の問題解説	<p>【準備学習項目】 試験の内容を理解し解説できる。 【講義】301教室 各自による問題解説 説明能力の重要性を理解する。</p> <p>A-7-1)- 、 、 B-1、2、3、4 C-1、2、3、4、5 D-1、2 E-1、2、3、4、5</p>	同上
1月23日(木) 9:00 ~ 10:30	試験(3)の問題解説	<p>【準備学習項目】 試験の内容を理解し解説できる。 【講義】301教室 各自による問題解説 説明能力の重要性を理解する。</p> <p>A-7-1)- 、 、 B-1、2、3、4 C-1、2、3、4、5 D-1、2 E-1、2、3、4、5</p>	同上
2月6日(木) 9:00 ~ 10:30	試験(3)の問題解説 歯科医学総合講義3まとめ	<p>【準備学習項目】 試験の内容を理解し解説できる。 【講義】301教室 各自による問題解説 説明能力の重要性を理解する。</p> <p>A-7-1)- 、 、 B-1、2、3、4 C-1、2、3、4、5 D-1、2 E-1、2、3、4、5</p>	同上

予防歯科学

3 年次 後学期	授業科目責任者：那須 郁夫（公衆予防歯科学）
学習の目標 (GIO)	<p>本来、本講義は歯科疾患の予防について学ぶ科目である。しかし今日では、単なる歯科疾患を意識した予防という考え方でなく、体の一部分である歯や口腔が健康であることを通じて、その人自身が健康であること、また、健康かどうかだけでなく、日常生活（活動）が自立しているか、さらに、社会参画が実現しているかといったところにまで、守備範囲を広げて学ぶ必要性が出てきている。</p> <p>すなわち、予防歯科学実習を通じて「歯科・口腔」を専門分野としつつ、「体全体」についても深い造詣を持つように、また、「地域の人々」が活き活きとした生活を送っているかどうかにもまで気配りのできるような態度を身につけるための、基礎的素養を身につけることを目標にする。</p> <p>実習は、「歯科・口腔」の専門家としての基本的技術を体得する実習と、グループによる健康に関する「問題解決」実習を用意してある。前者は、主に、口腔内診査と歯科疾患の予防方法に関するものであり、後者は、チームワークによる問題解決のプロセスの体験のための実習である。</p>
授業担当者	那須郁夫、後藤田宏也、有川量崇、田口千恵子、内山敏一（再生歯科治療学）、秋月照彦、生田明敏、佐藤誠司、新保秀樹、深井穂博、渡邊裕
教科書	口腔衛生学（一世出版）、シンプル衛生公衆衛生学（南江堂）
参考図書	スタンダード衛生・公衆衛生（学建書院）、国民衛生の動向（厚生統計協会）
実習器材	予防歯科管理セット（デンタルミラー、歯科用探針、WHO;CPI プローブ、う蝕リスク診断キット等）
評価方法 (EV)	<p>講義：2 回の平常試験によって評価点とする。レポートを課すことがある。</p> <p>実習：レポート・提出物の評価、実習態度、課題の発表と討論および筆記試験などによって評価点とする。</p>
学生への メッセージ オフィスアワー	<p>歯科の専門家として、口腔衛生・予防歯科は、歯科の中心に据えてもらいたい。</p> <p>歯科に関する実習では、基本に忠実にと願いたい。また、問題解決実習（昭和 51 年からの伝統的実習）では、問題発見から、調査、分析、発表まで、それぞれのグループの個性あふれる研究成果を毎年楽しみにしている。</p>

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
9 月 30 日(月) 10:40 ~ 12:10	歯科保健と健康づくり	<p>【準備学習項目】 歯科疾患の特徴について概説できる。 歯科保健と健康づくりについて概説できる。</p> <p>【講義】301 教室 ・ 歯科疾患の特徴と予防の重要性を説明できる。 ・ 健康増進施策と健康教育について説明できる。 ・ 予防のレベルについて説明できる。</p> <p>B-3-1), B-3-2) 必-1 ~ 3, 総-()-1, 各-</p>	那須郁夫
9 月 30 日(月) 13:00 ~ 14:30	実習 オリエンテーション ----- [選択課題]	<p>【実習】第 1 実習室、第 4 実習室</p> <p>実習マニュアルを受け、本実習で行う項目、実習の形態、進め方を理解する。</p> <p>・ 担当教員の紹介 ・ 実習班の編成</p> <p>----- ・ 課題選択の検討</p>	<p>那須郁夫 有川量崇 秋月照彦 佐藤誠司</p> <p>後藤田宏也 田口千恵子 生田明敏 新保秀樹</p>
9 月 30 日(月) 14:40 ~ 16:10	同上	同上	同上
10 月 7 日(月) 10:40 ~ 12:10	口腔機能の発育、維持向上	<p>【準備学習項目】 歯、口腔の発育発達と機能について概説できる。</p> <p>【講義】301 教室 歯、口腔の発育発達と機能を説明できる。 1. 歯、口腔の形成と発育発達 2. 歯、口腔の形成異常 3. 歯、口腔の機能 4. 口腔領域の加齢変化</p> <p>B-3-2) 総-(), 各-</p>	後藤田宏也

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
10月7日(月) 13:00 ~ 14:30	実習 [必須課題] ・う蝕検出基準(抜去歯) ・集団歯科検診法 : う蝕 ----- [選択課題]	【実習】第1実習室、第4実習室 ・学校歯科健康診査基準により、抜去歯のう蝕検査を行い、実態顕微鏡での観察を行う。 ・学校歯科健康診査を想定し、う蝕検診の相互診査実習を行う。診査者間誤差を最少にする方法について検討する。 ----- ・自主活動 A- 6 , B-1,-2,-3 ,E-1-6) 必-3, 総-(), 各-	那須郁夫 有川量崇 秋月照彦 佐藤誠司 後藤田宏也 田口千恵子 生田明敏 新保秀樹
10月7日(月) 14:40 ~ 16:10	同上	同上	同上
10月21日(月) 10:40 ~ 12:10	歯と口腔内環境・口腔清掃	【準備学習項目】 歯と口腔内環境および口腔清掃について概説できる。 【講義】301 教室 ・歯、歯質および歯周組織について説明できる。 ・バイオフィルム、病原微生物およびう蝕と食事要因を説明できる。 ・口腔清掃(歯ブラシによる清掃、歯磨剤、洗口剤)を説明できる。 B-3-2) 必-3, 総-(), 各- -1, 6	後藤田宏也
10月21日(月) 13:00 ~ 14:30	実習 [必須課題] ・う蝕検出基準(抜去歯) ・集団歯科検診法 : う蝕	【実習】第1実習室、第4実習室 ・学校歯科健康診査基準により、抜去歯のう蝕検査を行い、実態顕微鏡での観察を行う。 ・学校歯科健康診査を想定し、う蝕検診の相互診査実習を行う。診査者間誤差を最少にする方法について検討する。 ----- ・自主活動 A- 6 , B-1,-2,-3 ,E-1-6) 必-3, 総-(), 各-	那須郁夫 有川量崇 秋月照彦 佐藤誠司 後藤田宏也 田口千恵子 生田明敏 新保秀樹
10月21日(月) 14:40 ~ 16:10	同上	同上	同上
10月28日(月) 10:40 ~ 12:10	う蝕予防管理方法1: 砂糖の制限	【準備学習項目】 う蝕予防のための砂糖の制限について概説できる。 【講義】301 教室 ・非う蝕誘発性甘味料について説明できる。 ・間食指導について説明できる。 B-3-2) 必-3, 各- -1,6	有川量崇
10月28日(月) 13:00 ~ 14:30	実習 [必須課題] ・集団歯科検診法 : 歯周疾患 ・歯口清掃法 ----- [選択課題]	【実習】第1実習室、第4実習室 ・歯周疾患(CPI) 歯口清掃評価の相互診査を行う。 ・種々の歯口清掃法の体験と評価を行う。 ----- ・自主活動 A- 6 , B-1,-2,-3 ,E-1-6) 必-3, 総-(), 各-	那須郁夫 有川量崇 秋月照彦 佐藤誠司 後藤田宏也 田口千恵子 生田明敏 新保秀樹

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
10月28日(月) 14:40 ~ 16:10	同上	同上	同上
11月11日(月) 10:40 ~ 12:10	う蝕予防管理方法2:フッ化物応用の基礎	<p>【準備学習項目】 フッ素について概説できる。</p> <p>【講義】301教室 フッ素とは、フッ化物とは何かを説明できる。 1. フッ素と、自然界におけるフッ化物の分布 2. フッ化物の代謝 3. 適正フッ化物摂取量と中毒量</p> <p>B-3-2) 各- -1, 必-3</p>	那須郁夫
11月11日(月) 13:00 ~ 14:30	<p>[必須課題]</p> <p>・ 集団歯科検診法 : 歯周疾患 ・ 歯口清掃法</p> <p>-----</p> <p>[選択課題]</p>	<p>【実習】第1実習室、第4実習室 ・ 歯周疾患(CPI)、歯口清掃評価の相互診査を行う。 ・ 種々の歯口清掃法の体験と評価を行う。</p> <p>-----</p> <p>・ 自主活動</p> <p>A- 6 , B-1,-2,-3 ,E-1-6) 必-3, 総-(), 各-</p>	<p>那須郁夫 有川量崇 秋月照彦 佐藤誠司</p> <p>後藤田宏也 田口千恵子 生田明敏 新保秀樹</p>
11月11日(月) 14:40 ~ 16:10	同上	同上	同上
11月18日(月) 10:40 ~ 12:10	う蝕予防管理方法3:フッ化物応用・フィッシャ シーラント	<p>【準備学習項目】 フッ化物利用法について概説できる。 フィッシャ シーラントについて概説できる。</p> <p>【講義】301教室 ・ 種々のフッ化物利用法を説明できる。 1. 全身の利用法 2. 局所の利用法 3. フッ化物によるう蝕予防のメカニズム ・ フィッシャ シーラントについて説明できる。</p> <p>B-3-2) 各- -1, 必-3</p>	那須郁夫
11月18日(月) 13:00 ~ 14:30	<p>実習</p> <p>[必須課題]</p> <p>・ う蝕活動性試験 ・ う蝕予防法 ・ う蝕予防法 ・ フッ化物定量法</p> <p>-----</p> <p>[選択課題]</p>	<p>【実習】第1実習室、第4実習室 ・ 唾液緩衝能、唾液流量、細菌検査、 ・ フィッシャ シーラント ・ 各自持参の飲料水、茶などのFイオン濃度測定</p> <p>-----</p> <p>・ 自主活動</p> <p>A- 6 , B-1,-2,-3 ,E-1-6) 必-3, 総-(), 各-</p>	<p>那須郁夫 有川量崇 秋月照彦 佐藤誠司</p> <p>後藤田宏也 田口千恵子 生田明敏 新保秀樹</p>
11月18日(月) 14:40 ~ 16:10	同上	同上	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
11月25日(月) 10:40 ~ 12:10	歯周疾患と全身状態	<p>【準備学習項目】 歯周疾患の定義について概説できる。 歯周疾患の予防管理について概説できる。 歯石除去法と咬合管理について概説できる。</p> <p>【講義】301 教室 歯周疾患の定義、特徴と分類を説明できる。 1. 歯周疾患の定義 2. 歯周疾患の特徴 3. 歯周疾患の分類 歯周疾患の病因を説明できる。 1. 細菌叢 2. 免疫応答と炎症反応 3. 環境因子 歯周疾患の予防管理の具体的な進め方を説明できる。 1. 定期リコールの重要性、リコール間隔の決め方 2. 患者教育の基本 3. 全身要因の除去 4. プラーク・コントロール 歯周疾患の予防管理の具体的な進め方を説明できる。 1. 歯石除去法 2. 咬合管理 3. 禁煙指導 4. 歯周疾患リスク評価法</p> <p>B-3-2) 各 - -2</p>	有川量崇
11月25日(月) 13:00 ~ 14:30	<p>実習</p> <p>[必須課題] ・う蝕活動性試験 ・う蝕予防法 ・う蝕予防法 ・フッ化物定量法</p> <p>-----</p> <p>[選択課題]</p>	<p>【実習】第1実習室、第4実習室 ・唾液緩衝能、唾液流量、細菌検査、間食回数調査 ・フィッシャーシーラント ・各自持参の飲料水、茶などのFイオン濃度測定</p> <p>-----</p> <p>・自主活動</p> <p>A- 6 , B-1,-2,-3 ,E-1-6) 必 -3, 総 -(), 各 -</p>	<p>那須郁夫 有川量崇 秋月照彦 佐藤誠司</p> <p>後藤田宏也 田口千恵子 生田明敏 新保秀樹</p>
11月25日(月) 14:40 ~ 16:10	同上	同上	同上
12月2日(月) 10:40 ~ 12:10	歯科疾患のリスク評価・口臭予防	<p>【準備学習項目】 う蝕のリスク診断法について概説できる。 口臭予防について概説できる。</p> <p>【講義】301 教室 う蝕のリスク診断法を説明できる。 1. 種々のう蝕リスク診断法とその特徴 1) 歯、宿主要因に関するリスク診断 2) 微生物要因に関するリスク診断 3) 飲食物の要因と時間要因に関するリスク診断 口臭の原因と予防について説明できる。 1 . 口臭症と歯科臨床 2 . 口臭の臨床ガイドライン</p> <p>B-3-2) 各 - - 1</p>	内山敏一
12月2日(月) 13:00 ~ 14:30	<p>実習</p> <p>[必須課題] ・う蝕活動性試験 ・う蝕予防法 ・う蝕予防法 ・フッ化物定量法</p> <p>-----</p> <p>[選択課題]</p>	<p>【実習】第1実習室、第4実習室 ・唾液緩衝能、唾液流量、細菌検査、間食回数調査 ・フィッシャーシーラント ・各自持参の飲料水、茶などのFイオン濃度測定</p> <p>-----</p> <p>・自主活動</p> <p>A- 6 , B-1,-2,-3 ,E-1-6) 必 -3, 総 -(), 各 -</p>	<p>那須郁夫 有川量崇 秋月照彦 佐藤誠司</p> <p>後藤田宏也 田口千恵子 生田明敏 新保秀樹</p>
12月2日(月) 14:40 ~ 16:10	同上	同上	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
12月9日(月) 10:40 ~ 12:10	歯科保健の統計指標 平常試験1	【準備学習項目】 歯科保健の統計指標について概説できる。 【講義】301教室 歯科保健の統計指標を説明できる。 1. 疾病数量化の基本概念 2. う蝕の統計指標 3. 歯周疾患の統計指標 4. 口腔清掃状態の統計指標 B-4-1) 総-()-10	那須郁夫
12月9日(月) 13:00 ~ 14:30	実習 [必須課題] ・う蝕活動性試験 ・う蝕予防法 ・う蝕予防法 ・フッ化物定量法 ----- [選択課題]	【実習】第1実習室、第4実習室 ・唾液緩衝能、唾液流量、細菌検査、間食回数調査 ・フィッシャーシーラント ・各自持参の飲料水、茶などのFイオン濃度測定 ----- ・自主活動 A- 6 , B-1,-2,-3 ,E-1-6) 必-3, 総-(), 各-	那須郁夫 有川量崇 秋月照彦 佐藤誠司 後藤田宏也 田口千恵子 生田明敏 新保秀樹
12月9日(月) 14:40 ~ 16:10	同上	同上	同上
12月16日(月) 10:40 ~ 12:10	歯科疾患統計の実際	【準備学習項目】 歯科疾患統計の実際について概説できる。 【講義】301教室 歯科疾患統計の実際を説明できる。 1. 歯の喪失の実際 2. 歯の喪失の原因 3. う蝕の疫学的特性 4. う蝕の有病状況 5. 根面う蝕の状況 6. 歯周疾患の疫学的特性 7. 歯周疾患の有病状況 B-4-1) 総-()-10	那須郁夫
12月16日(月) 13:00 ~ 14:30	[選択課題]	【実習】第1実習室 自主活動 A- 6 , B-1,-2,-3 ,E-1-6) 必-3, 総-(), 各-	那須郁夫 有川量崇 秋月照彦 佐藤誠司 後藤田宏也 田口千恵子 生田明敏 新保秀樹
12月16日(月) 14:40 ~ 16:10	同上	同上	同上
12月21日(土) 10:40 ~ 12:10	母子歯科保健	【準備学習項目】 母子歯科保健について概説できる。 【講義】301教室 母子を対象とした、集団レベルの歯科疫学と口腔衛生管理を説明できる。 1. 母子保健とは 2. 母子保健活動の実際 1) 妊産婦の歯科保健 2) 乳幼児の歯科保健 3) 母子保健手帳 3. 母子歯科保健のこれまでの歩みと今後の課題 B-3-2) 必-3, 総-()-2	有川量崇
12月21日(土) 13:00 ~ 14:30	[選択課題]	【実習】第1実習室 自主活動 A- 6 , B-1,-2,-3 ,E-1-6) 必-3, 総-(), 各-	那須郁夫 有川量崇 秋月照彦 佐藤誠司 後藤田宏也 田口千恵子 生田明敏 新保秀樹
12月21日(土) 14:40 ~ 16:10	同上	同上	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
1月20日(月) 10:40～12:10	学校歯科保健	<p>【準備学習項目】 学校歯科保健について概説できる。</p> <p>【講義】301教室 園児、児童・生徒、学生及び教職員を対象とした、集団レベルの歯科疫学と口腔衛生管理を説明できる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学校歯科保健とは 2. 学校歯科医 3. 学校歯科保健活動 4. 学校教育法および学校保健安全法 5. 学校歯科保健活動のこれまでの歩みと今後の課題 <p>B-3-2) 必-3, 総-()-3</p>	後藤田宏也
1月20日(月) 13:00～14:30	<p>実習 [必須課題] ・う蝕活動試験評価</p> <p>-----</p> <p>[選択課題]</p>	<p>【実習】第1実習室、第4実習室 ・各自のう蝕レーダーチャートを作成し、評価を行う。</p> <p>-----</p> <p>・自主活動 A-6, B-1,-2,-3, E-1-6) 必-3, 総-(), 各-</p>	<p>那須郁夫 有川量崇 生田明敏 新保秀樹</p> <p>後藤田宏也 秋月照彦 佐藤誠司 田口千恵子</p>
1月20日(月) 14:40～16:10	同上	同上	同上
1月27日(月) 10:40～12:10	産業歯科保健	<p>【準備学習項目】 産業歯科保健について概説できる。</p> <p>【講義】301教室 労働者を対象とした、集団レベルの歯科疫学と口腔衛生管理を説明できる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 産業歯科保健の意義 2. 産業歯科保健に関する制度 3. 口腔領域に現れる職業性疾患 4. 事業所における歯科保健管理 <p>B-3-2) 必-3, 総-()-4</p>	後藤田宏也
1月27日(月) 13:00～14:30	[選択課題]	<p>【実習】第1実習室 自主活動 A-6, B-1,-2,-3, E-1-6) 必-3, 総-(), 各-</p>	<p>那須郁夫 有川量崇 秋月照彦 佐藤誠司</p> <p>後藤田宏也 田口千恵子 生田明敏 新保秀樹</p>
1月27日(月) 14:40～16:10	同上	同上	同上
1月29日(水) 10:40～12:10	成人・老人歯科保健	<p>【準備学習項目】 成人・老人歯科保健について概説できる。</p> <p>【講義】301教室 成人、高齢者を対象とした、集団レベルの疫学と口腔衛生管理、また社会的支援のあり方を説明できる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢者の特性 2. 加齢による身体的、精神的変化 3. 加齢に伴う口腔諸組織の構造と機能の変化 4. 高齢者に対する歯科疾患予防 5. 高齢者の歯科診療における注意点 6. 摂食嚥下障害への対処 7. 制度とニーズ把握 <p>B-3-2) 必-3, 総-()-5,6</p>	渡邊裕
1月29日(水) 13:00～14:30	<p>実習 [選択課題]</p>	<p>【実習】301教室 課題の発表と討論 A-6, B-1,-2,-3, E-1-6) 必-3, 総-(), 各-</p>	<p>那須郁夫 有川量崇 秋月照彦 佐藤誠司</p> <p>後藤田宏也 田口千恵子 生田明敏 新保秀樹</p>
1月29日(水) 14:40～16:10	同上	同上	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
2月3日(月) 10:40 ~ 12:10	障害歯科保健・まとめ	【準備学習項目】 障害児・者歯科保健について概説できる。 【講義】 301 教室 障害児・者を対象とした、集団レベルの疫学と口腔衛生管理を説明できる。 1. 障害の概念 2. 障害児・者の口腔保健の特性 3. 口腔保健管理とそれを支える特性 B-3-2) 必-3, 総-()-8	那須郁夫
2月3日(月) 13:00 ~ 14:30	実習 [選択課題]	【実習】 301 教室 課題の発表と討論 A- 6 , B-1,-2,-3 ,E-1-6) 必-3, 総-(), 各-	那須郁夫 有川量崇 秋月照彦 佐藤誠司 後藤田宏也 田口千恵子 生田明敏 新保秀樹
2月3日(月) 14:40 ~ 16:10	同上	同上	同上
2月10日(月) 10:40 ~ 12:10	平常試験2	【講義】 301 教室	那須郁夫
2月10日(月) 13:00 ~ 14:30	実習試験 まとめ	【実習】 301 教室	那須郁夫 有川量崇 秋月照彦 佐藤誠司 後藤田宏也 田口千恵子 生田明敏 新保秀樹
2月10日(月) 14:40 ~ 16:10	同上	同上	同上